

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	1 教育・保育の機会の確保	担当課	子ども政策課・子ども保育課
施策内容	1 基本的な教育・保育事業の整備		
事業名	1 子ども園整備と既存市立幼稚園・保育所の再編	平成29年度 事業費決算額	事業名: 保育所・幼稚園私立化事業/民間認可 保育所施設整備事業 決算額: 748,641,360円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆子育て・子育ての拠点となる市立子ども園を、中学校区を基本としながら地域バランスを考慮し整備を推進します。 ◆市立幼稚園で今後保育需要が見込まれる地域にある施設については、保育所機能を加えた私立幼保園として、子ども園化を図ります。 ◆市立保育所については、多様な保育サービスの実施(延長保育の拡大・休日保育・一時保育等)を推進していくため、段階的に私立化を図ります。 ◆乳幼児人口が急増し、保育需要が多く見込まれる地域においては、優良な民間保育所の進出を計画的に促進します。 ◆市立幼稚園については、定員の適正化を図ります。 		
平成29年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆私立子ども園が安心安全な保育を提供し、安定した保育園運営ができるよう、職員が専属で支援します。(子ども保育課) ◆私立子ども園に定期的に訪問し、運営状況や保育の内容を把握し、保育の充実が図れるよう必要に応じて助言、支援します。(子ども保育課) ◆「習志野市子ども園整備と既存市立幼稚園・保育所の再編計画 2期計画」を着実に推進します。(子ども政策課) ◆平成30年4月開設予定である、旧市立菊田保育所跡地の民間認可保育園として、(仮称)菊田みのり保育園の整備を進めます。(子ども政策課) ◆平成31年4月の市立本大久保保育所の私立化に向け、保育所私立化ガイドラインに基づき、優良な移管先法人を選定するとともに、移管先法人による施設整備に向け、関連部署と連携の上、既存建物の解体工事や貸付予定地の整理を行います。(子ども政策課) 		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆旧市立菊田保育所跡地に活用した民間認可保育所である菊田みのり保育園を平成30年4月に開設させるとともに、施設整備費の一部を補助しました。(子ども政策課) ◆市立本大久保保育所の私立化に向けた移管先法人の選定にあたり、公募の上、選考委員会の審議を踏まえ、移管先法人を決定しました。(子ども政策課) ◆子ども保育課職員が専属で、市立幼稚園教育の引継および私立子ども園の安定した経営ができるよう支援しました。(子ども保育課) ◆子ども保育課指導主事等が、私立子ども園に定期的に訪問し、園経営の状況や教育・保育の内容を把握し、保育の充実が図れるよう必要に応じて助言、支援しました。(子ども保育課) 		
評価指標	◆2期計画の実施状況	平成29年度数値	◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆菊田みのり保育園の開設においては、設置・運営事業者と連携を密にとり、円滑に業務を進めることができ、計画通りに開設できました。(子ども政策課) ◆市立本大久保保育所の私立化においては、市立本大久保保育所及び本大久保第二保育所の保護者の御意見・御要望を踏まえながら、移管先法人を決定でき、決定後も私立化に向け、着実に業務を進めることができました。(子ども政策課) ◆子ども保育課職員の専属の支援により、園経営や教育・保育の実施がスムーズでありました。(子ども保育課)
-----------------------	--

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆平成30年4月1日に、菊田みのり保育園を開設でき、新たに171名の受入数を確保しました。(子ども政策課) ◆市立本大久保保育所の私立化における移管先法人を決定しました。(子ども政策課) ◆子ども保育課職員が専属で支援したことにより、保護者の安心感につながりました。(子ども保育課) ◆子ども保育課指導主事等の訪問により、教育・保育の向上や課題解決につながりました。(子ども保育課) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆市立本大久保保育所の私立化における移管先法人の選考にあたり、市立本大久保保育所及び本大久保第二保育所の保護者より、様々な要望等が挙げられており、今後の三者協議会等においても、保護者の要望等に配慮の上、私立化を進める必要があります。(子ども政策課) ◆子ども保育課職員の専属の支援がなくなることから、子ども保育課指導主事等の訪問や法人からの相談に対応するなど、引き続き、教育・保育の向上や園経営に関して指導、助言を要します。(子ども保育課)
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆「習志野市子ども園整備と既存市立幼稚園・保育所の再編計画 第2期計画」を着実に推進します。(子ども政策課) ◆平成31年4月開設予定の市立本大久保保育所の私立化施設である(仮称)本大久保保育園が開設できるよう支援します。(子ども政策課) ◆引き続き、子ども保育課指導主事等が訪問することで、私立子ども園の教育・保育および園経営に関して、助言、指導を実施します。(子ども保育課)
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	1 教育・保育の機会の確保	担当課	こども政策課・こども保育課
施策内容	1 基本的な教育・保育事業の整備		
事業名	2 教育・保育施設、小規模保育の充実	平成29年度 事業費決算額	事業名：地域型保育整備事業 決算額：48,129,720円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆多様な保育サービスの充実を図るため、既存の幼稚園・保育所の一元化や子育て支援拠点としてのこども園整備を推進します。 ◆小規模保育・延長保育・一時預かり事業の充実を図ります。 ◆新規施設事業者が円滑に事業を実施できるよう、相談・助言や小規模保育等の連携施設のあっせん等を実施します。 		
平成29年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆民間認可保育所等における、一時預かり事業の実施が図れるよう支援します。(こども保育課) ◆第1中学校区及び第5中学校区の小規模保育事業所の整備については、手法を随時募集に変えて、年度中の小規模保育事業所の設置を目指します。(こども政策課) ◆小規模保育事業所の適正な運営が図られるよう監査を実施します。(こども政策課) ◆小規模保育事業所ひまわり保育園3rdが、平成29年6月1日に開園できるよう支援します。(こども政策課) 		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆第一中学校区及び第五中学校区の小規模保育事業所を整備し、11月1日に2園が開園しました。(こども政策課) ◆小規模保育事業所の適正な運営が図られるよう、平成29年9月末までに開園した施設を対象に監査を行いました。(こども政策課) ◆小規模保育事業所ひまわり保育園3rdを、平成29年6月1日に開園しました。(こども政策課) ◆民間認可保育所運営費補助金、および幼保連携型認定こども園運営費補助金として、一時預かり事業に係る運営費の助成を行いました。(こども保育課) 		
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ◆通常保育定員数 ◆一時預かり定員数 ◆一時預かり利用児童数 ◆時間外保育・延長保育利用率 	平成29年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 2,688名 ◆ 94名 ◆ 3,344人 ◆ 55.6%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆今後の小規模保育事業所設置について、需要がどの程度あるか不安である。(こども政策課)
-------------------	---

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆小規模保育事業所の整備については、6月1日に「ひまわり保育園3rd」(定員18名)を開設、11月1日に「サンライズキッズ保育園奏の杜園」(定員18名)、「サンライズキッズ保育園津田沼園」(定員19名)を開設し、合計3施設55名の定員確保を行いました。(こども政策課) ◆新たに明徳そでの保育園で、一時預かり事業を開始しました。(こども保育課) ◆プレーメン津田沼保育園および菊田みのり保育園と協議し、平成30年度から一時預かり事業を開始することとなりました。(定員6名)(こども保育課) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆小規模保育事業所の整備については、認可書類の確認に時間を要するため、設置事業者と連携を密にし、書類の整理をする必要があります。(こども政策課) ◆平成29年度については、預かりを停止している園があることなどの理由により、一時預かり事業の減少(前年度比544件減)が生じているため、利用増を可能とする体制を図る必要があります。
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	B

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

平成30年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆小規模保育事業所の整備については、第一中学校区の0歳～2歳までの待機児童が多く発生しているため、平成30年度でも、引き続き公募実施を検討します。(こども政策課) ◆小規模保育事業所の適正な運営が図られるよう監査を実施します。(こども政策課) ◆一時預かり事業に対する運営費補助金の補助を実施します。(こども保育課)
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	1 教育・保育の機会の確保	担当課	子ども政策課・子ども保育課
施策内容	1 基本的な教育・保育事業の整備		
事業名	3 民間保育事業者の多様なサービス力の活用	平成29年度 事業費決算額	事業名：民間認可保育所施設整備事業 決算額：546,926,000円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆通常保育受け入れ枠の拡大や延長保育時間の拡大、休日保育等に民間保育事業者のノウハウによる多様なサービス力を活用します。 ◆市立保育所・幼稚園の私立化及び新規民間認可保育所の誘致を推進します。 		
平成29年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆私立こども園が安心安全な保育を提供し、安定したこども園運営ができるよう、こども保育課職員が専属で支援します。(こども保育課) ◆私立こども園に定期的に訪問し、運営状況や保育の内容を把握し、保育の充実が図れるよう必要に応じて助言、支援します。(こども保育課) ◆平成29年10月に、(仮称)プレーメン津田沼保育園の開園ができるよう、引き続き支援します。(こども政策課) ◆旧市立菊田保育所跡地に活用した民間認可保育所である菊田みのり保育園を平成30年4月に開設させるとともに、施設整備費の一部を補助しました。(こども政策課)(再掲) ◆市立本大久保保育所の私立化に向けた移管先法人の選定にあたり、公募の上、選考委員会の審議を踏まえ、移管先法人を決定しました。(こども政策課)(再掲) ◆こども保育課職員が専属で、市立幼稚園教育の引継および私立こども園の安定した経営ができるよう支援しました。(こども保育課) ◆こども保育課指導主事等が、私立こども園に定期的に訪問し、園経営の状況や教育・保育の内容を把握し、保育の充実が図れるよう必要に応じて助言、支援しました。(こども保育課) 		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆平成29年10月に、プレーメン津田沼保育園を開設しました。(こども政策課) ◆平成29年7月に、明德そでの保育園の定員を増員しました。(こども政策課) ◆旧市立菊田保育所跡地に活用した民間認可保育所である菊田みのり保育園を平成30年4月に開設させるとともに、施設整備費の一部を補助しました。(こども政策課)(再掲) ◆市立本大久保保育所の私立化に向けた移管先法人の選定にあたり、公募の上、選考委員会の審議を踏まえ、移管先法人を決定しました。(こども政策課)(再掲) ◆こども保育課職員が専属で、市立幼稚園教育の引継および私立こども園の安定した経営ができるよう支援しました。(こども保育課) ◆こども保育課指導主事等が、私立こども園に定期的に訪問し、園経営の状況や教育・保育の内容を把握し、保育の充実が図れるよう必要に応じて助言、支援しました。(こども保育課) 		
評価指標	◆民間認可保育所施設数	平成29年度数値	◆10施設

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆こども保育課職員の専属の支援により、園経営や教育・保育の実施がスムーズでありました。(こども保育課)
-------------------	---

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆平成29年10月に、プレーメン津田沼保育園を開設しましたが、必要な保育士が確保できず、0～2歳児を対象に50名定員で開設となり、平成30年4月より、0～5歳児を対象に149名の定員となりました。(こども政策課) ◆平成29年7月に、明德そでの保育園の定員を20名増しました。(こども政策課) ◆平成30年4月1日に、菊田みのり保育園を開設でき、新たに171名の受入数を確保しました。(こども政策課)(再掲) ◆市立本大久保保育所の私立化における移管先法人を決定しました。(こども政策課)(再掲) ◆こども保育課職員が専属で支援したことにより、保護者の安心感につながりました。(こども保育課) ◆こども保育課指導主事等の訪問により、教育・保育の向上や課題解決につながりました。(こども保育課) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆プレーメン津田沼保育園は年度途中の開設ということもあり、運営法人において、保育士の確保が困難となり、平成29年10月時点では、0～2歳児を対象に50名定員で開設となってしまいました。年度当初開設の施設においても、また、市立、私立を問わず、保育士確保は大きな課題であることから、今後、動向を注視する必要があります。(こども政策課)
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
B	

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆平成31年4月開設予定の市立本大久保保育所の私立化施設である(仮称)本大久保保育園が開設できるよう支援します。(こども政策課)(再掲) ◆引き続き、こども保育課指導主事等が訪問することで、私立こども園の教育・保育および園経営に関して、助言、指導を実施します。(こども保育課)
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	1 教育・保育の機会の確保	担当課	児童育成課
施策内容	1 基本的な教育・保育事業の整備		
事業名	4 放課後児童会の運営	平成29年度 事業費決算額	事業名：放課後児童会運営費(施設整備事業含む) 決算額：370,029,000円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆各児童会において、小学校1年生から6年生までの児童を受け入れます。 ◆児童の受け入れのため、小学校の余裕教室等、必要な施設整備を進めます。 ◆特別な支援を要する児童がいる放課後児童会には、職員を加配します。 		
平成29年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆増加傾向にある小学1～3年生並びに特別な支援を要する児童の全入制を維持した上、放課後児童会職員の雇用確保及び施設整備に努め、安全安心な児童会運営を継続する中で、待機児童の解消に努めます。 ◆一部の児童会にて実施する民間委託について、行政、放課後児童会職員、保護者等の意見を反映した検証を行い、放課後児童会を利用する全ての児童並びに保護者の安全安心を最優先とした、安定した運営に繋がります。 		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆小学1～3年生並びに特別な支援を要する児童の全入制を維持していますが、小学4～6年生については、施設未整備や支援員不足により、7月1日現在にて最大60名の不承諾児童が発生しました。(平成28年度は4月1日、7月1日現在にて最大54名の不承諾児童が発生) ◆支援員の配置については、国基準を満たす配置は満たしていますが、より一層の安全・安心・安定的な児童会運営を推進するため、引き続き、放課後児童会職員の雇用確保に努めます。 ◆年間20回の放課後児童会職員研修を実施しました。 ◆つだめ第一、第二児童会において、公設民営による業務委託を開始しました。 ◆大規模化している谷津、屋敷、谷津南児童会について、分割による適正規模での運営を実施すべく、平成30年4月からの開設に向け谷津第三、屋敷第二、谷津南第二児童会の開設準備に取り組みました。 		
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ◆施設数 ◆定員数 ◆児童数 ◆支援員数 	平成29年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆施設数 22施設 ◆定員数 1,616人 ◆児童数 延べ12,980人 ◆支援員数 60名(H30.3月末)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆小学4～6年生も全て入会できるようにしてほしい。せめて夏休み等の長期休暇だけでも入会したい。(保護者) ◆放課後児童支援員の処遇改善を進め、支援員の確保をしてほしい。(保護者) ◆児童会の施設が狭く感じ、過密になっている。(保護者) ◆おやつの内容や量、バランスを改善してほしい。(保護者) ◆開室時間を小学校と同様に7時30分などに早めてほしい。都内へ通勤しており、8時開室では間に合わない。(保護者)
-------------------	---

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆前年比103%増(H29:12,980人、H28:12,482人、H27:11,571人、H26:9,852人)の児童を受入れ、安全安心な児童会運営を実施することができました。 ◆支援員不足の解消策の一つとしてつだめ第一、第二児童会の公設民営による業務委託を実施しました。 ◆児童会室のより良い環境を構築するため、香澄、向山、鷺沼第二児童会等7ヶ所の空調機器の施設整備に取り組みました。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆不承諾児童の早期解消に向けた施設整備や職員確保の推進に課題を残しています。今後も最優先課題と認識し、待機児童の解消に努めます。
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	B

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

平成30年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆小学1～3年生並びに特別な支援を要する児童の全入制を堅持した上で、施設整備及び職員確保に努め、安全安心で安定的な放課後児童会を継続的に運営し、待機児童の解消に努めます。 ◆大規模化による分割した3つの児童会において、児童並びに保護者への負担が最小限となるよう円滑な運営に努めます。 ◆職員確保策の一つとして、公設民営による業務委託が平成31年度より円滑に開始できるよう保護者並びに関係各所との連絡調整を強化します。より一層、職員確保を推進するため、関係各所と連絡調整を図りながら、平成31年度より藤崎第一・藤崎第二・大久保東児童会の民間業務委託を進めます。 ◆放課後児童会連絡会議を通じて、放課後児童会職員との意見交換等を実施し、職場環境の改善や児童並びに保護者にとってより良い放課後児童会を運営できるよう進めます。 ◆谷津南児童会施設の建設に向けた準備に取り組みます。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	1 教育・保育の機会の確保	担当課	こども保育課
施策内容	1 基本的な教育・保育事業の整備		
事業名	5 休日保育の充実	平成29年度 事業費決算額	事業名： 民間許可保育所運営費助成事業 決算額： 1,200,000 円
事業の概要	◆休日保育を継続して実施するとともに、実施施設を拡大します。		
平成29年度 事業目標	◆かずみ保育園における休日保育の継続実施と実施施設拡大の検討を行います。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	・私立かずみ保育園において、市内の許可保育施設に入所、入園する児童を対象に休日保育を実施しました。		
評価指標	◆休日保育実施施設数	平成29年度数値	◆1施設

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆私立かずみ保育園において、休日保育を実施しました。 (年間延べ利用者数：71人【昨年度より5人増】)	◆申し込みのあった児童全てを受け入れることができました。
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆かずみ保育園における休日保育の継続実施と実施施設拡大の検討を行います。
----------------	--------------------------------------

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	こども保育課
施策内容	1 保育・学校教育環境等の整備		
事業名	6 乳幼児教育の向上(保育一元カリキュラム)	平成29年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆幼稚園・保育所・こども園の教諭・保育士・保育教諭を対象とした、乳幼児保育の理論研修・実技研修を開催し、教育の向上に努めます。		
平成29年度 事業目標	◆改訂幼稚園教育要領、こども園教育・保育要領、保育所保育指針をふまえ、教育・保育の質の向上を目指した研修を開催します。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆学識経験者等を講師に招き、新幼稚園教育要領、こども園教育・保育要領、保育所保育指針を踏まえた、教育・保育の質の向上を目指した研修を開催しました。(こども保育課)		
評価指標	◆研修開催回数・参加人数	平成29年度数値	◆4回開催 ◆参加者171名

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆今回の改訂の意図や主旨について理解を深めることができた。(こども保育課)
-------------------	---------------------------------------

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】			
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】		
◆新幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針の内容について理解を深めるとともに、教育・保育に反映することができました。	◆課題はありません。		
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)			A

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆幼稚園教育要領等の完全実施を踏まえ、各保育施設において保護者や地域と共有できるよう努めていきます。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	指導課・小学校・中学校・習志野高等学校
施策内容	1 保育・学校教育環境等の整備		
事業名	7 開かれた学校づくりの推進	平成29年度 事業費決算額	事業名: 特色ある学校づくり推進事業 決算額: 197,100円
事業の概要	◆開かれた学校づくりを推進するために、学校評議員制度を市立小学校15校・市立中学校7校・市立高等学校1校に導入しています。また、市立小学校1校では、学校運営協議会を設置しています。		
平成29年度 事業目標	◆今後も学校評議員制度を継続し、市内各小・中・高等学校で意見を伺いながら教育目標の具現化を図れるように推進していきます。(指導課・小学校・中学校・習志野高等学校) ◆秋津小学校ではコミュニティスクールとして学校運営協議会を開催し、開かれた学校づくりを推進します。(指導課・秋津小学校) ◆「県内1000か所ミニ集会」をすべての小・中・高等学校で実施し、開かれた学校づくりを推進します。(指導課・小学校・中学校・習志野高等学校) ◆今後も、評議員制度を継続し、教育目標の具現化を図れるように推進していきます。(習志野高等学校)		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆学期ごとに各学校において学校評議員会を開き、様々な情報交換や要望、評価などについて話し合いました。また、学校経営の基本方針を説明し、貴重なご意見や示唆をいただくことができました。(指導課・小学校・中学校) ◆コミュニティ・スクールとして学校運営協議会を開催し、学校運営や地域との連携を深めました。(指導課・秋津小学校) ◆学校評議員会や学校運営協議会を通じて学校評価を充実させ、学校教育に生かしました。(指導課・小学校・中学校・習志野高等学校) ◆学校評議員協議会を実施し、外部の方々のご意見をいただきました。(習志野高等学校) ◆改善点を再評価していただけるよう、PDCAサイクルをうまく活用しました。(習志野高等学校)		
評価指標	◆学校評議員制度導入学校数 ◆学校運営協議会設置校数	平成29年度数値	◆小学校15校・中学校7校・ 高校1校 ◆小学校1校

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆音楽のまち習志野である。子ども達からできる子ども達の姿が伝わってきた。(津田沼小学校) ◆お別れ音楽会を視察して感無量である。学年の発達段階に即した子ども達の姿が顕著に見られる。(実刺小学校) ◆授業参観をして、どのクラスも落ち着きが見られ、とても良かった。廊下の掲示物もよく工夫されている。(第三中学校) ◆地域の方々の習志野高校への期待は大変大きい。もっと情報を発信してほしい。(習志野高等学校) ◆自転車の運転についてしっかり指導してほしい。(習志野高等学校) ◆近隣の子供たちの手本となってほしい。(習志野高等学校)
-------------------	--

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆学校の考え方を理解していただくことにつながるとともに、地域の方々の評価を知り、応援していただいていることを再確認することができました。(習志野高等学校) ◆学校評議員会や学校運営協議会を開催することで、学校運営や教育活動の見直し及び改善を図るとともに、地域に開かれた学校づくりと一層推進することができました。(指導課・小学校・中学校・習志野高等学校) ◆学校の外の方のご意見は学校の教職員の気づきにくいことやどのように映っているのか不安に思っていることへの明確な示唆や新たなヒントを与えてくださいました。(指導課・小学校・中学校・習志野高等学校)	◆近隣の方々から細かいところまで、評価いただいていることに対して、生徒指導が十分でないことや、情報の発信が不足していることが課題となりました。(習志野高等学校)
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
B	

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆今後も学校評議員制度を継続し、市立各小・中・高等学校でご意見を伺いながら、学校教育目標の具現化を図れるように推進します。(指導課・小学校・中学校・習志野高等学校) ◆秋津小学校ではコミュニティ・スクールとして学校運営協議会を開催し、開かれた学校づくりを推進します。(指導課・秋津小学校) ◆学校を核とした県内1000か所ミニ集会をすべての小・中・高等学校で継続実施し、開かれた学校づくりを推進します。(指導課・小学校・中学校・習志野高等学校) ◆今後も改善点を評価していただけるようPDCAサイクルを活用します。(習志野高等学校)
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	指導課・総合教育センター
施策内容	1 保育・学校教育環境等の整備		
事業名	8 個に応じた多様な指導の充実	平成29年度 事業費決算額	-
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆学校訪問等で授業研究を実施した際、個に応じた指導方法・学習形態の在り方に関して研究・協議を行い、きめ細かな指導をします。 ◆少人数指導による積極的な活動により、きめ細かな指導をします。 ◆外国籍及び帰国子女が在籍する学校(園)の要請に基づき、言語・文化指導者の派遣を行います。 		
平成29年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆各学校で、より効果的な少人数指導や学習形態を工夫し、その成果と課題を明らかにしていきます。(指導課) ◆学校訪問等では、指導実践の記録を残すとともに、より具体的な個に応じた指導方法や学習形態のあり方、主体的・対話的で深い学びの実現を目指すとともに、指導と評価の一体化に関して、研究・協議を継続的に行っていきます。(指導課) ◆国・市学力調査の結果をもとに課題を探り、課題に応じた授業のあり方や実践事例を各小中学校に提供していきます。(指導課) 		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆各学校で効果的な少人数指導、TT指導等について教育計画や管理職からのヒアリングを通して確認・指導を行いました。(指導課) ◆4月～2月にかけての学校訪問等で、個に応じた指導の在り方について資料提供とともに学校の実態に応じて指導しました。(指導課) ◆教科等主任等研修や初期層教員研修を通して、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善について指導しました。(指導課) ◆国・市学力調査の結果をもとに課題を探り、課題に応じた授業のあり方や実践事例を各小中学校に提供しました。(総合教育センター、指導課) 		
評価指標	◆少人数(TTを含む)授業実施校数	平成29年度数値	◆23校

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆少人数(TT)授業を行うことで、授業者が学習のつまずきにすぐ気づくことができるなど、基礎基本の習得を図ることができました。(指導課) ◆学校訪問等を通じて指導案検討や授業研究を行うことで、指導上の課題に気づき、工夫・改善を試みるなど、指導力の向上につながることができました。(指導課)
-------------------	--

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆TTの指導では、指導における役割分担を明確にすることやお互いの情報を共有する場面が大切であることを再認識できました。必要に応じて臨機応変に対応しながら基礎基本の習得につなげることができました。(指導課) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆少人数(TT)指導に関して、優れた実践を更に広めていくことや情報提供を行っていくことが大切と考えます。(指導課) ◆習熟度に応じた学習形態の工夫についてさらなる取り組みが行われるように各学校へ働きかけていく必要があります。(指導課)
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
B	

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆各学校で、少人数指導(習熟度に応じた指導)の更なる工夫・改善について指導助言に努めていきます。(指導課) ◆少人数指導やTTによる指導について実践紹介等、情報提供を行っていきます。(指導課) ◆個に応じた学習指導について「主体的・対話的で深い学び」の視点から研究・協議を継続していきます。(指導課) ◆国・市学力調査の結果をもとに課題を探り、課題に応じた授業のあり方や実践事例を各小中学校に提供していきます。(総合教育センター、指導課)
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	幼稚園・保育所・こども園・小学校
施策内容	1 保育・学校教育環境等の整備		
事業名	9 幼稚園・保育所・こども園・小学校関連研修会の推進	平成29年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆幼稚園・保育所・こども園・小学校が連携して、保育・授業参観、合同研修会、相互職場交流研修、園児・児童の交流学习等を開催し、相互の連携に努めます。		
平成29年度 事業目標	◆幼児教育から小学校教育への円滑な接続をめざし、子どもの発達や教育内容・指導方法について相互理解を図り、指導計画を見直しながら教育・保育を実施します。(幼・こ・保・小) ◆幼稚園・こども園・保育所・小学校間での計画的、継続的な交流活動と保育・授業の相互参観・授業を行います。(幼・こ・保・小)		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆幼児教育から小学校教育への円滑な接続をめざし、子どもの発達や教育内容・指導方法について相互理解を図り、指導計画の見直しを実施しました。(幼・こ・保・小) ◆幼稚園・こども園・保育所・小学校間での計画的、継続的な交流活動と保育・授業の相互参観・授業を実施しました。(幼・こ・保・小)		
評価指標	◆全体研修会開催回数	平成29年度数値	◆年間3日

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆互いの教育・保育実践を見合う中で、発達にふさわしい学びや指導法があることを学びました。(幼・こ・保・小)
-------------------	---

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆年間計画に沿って、交流活動や授業・保育参観を実施したことにより、教師と保育者が相互の教育・保育について共通理解を図り、連携の充実につながりました。(幼・こ・保・小)	◆特にありません。
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆新学習指導要領と幼稚園教育要領等を踏まえ、幼児教育と小学校教育の接続をさらに意識した教育・保育に努めます。(幼・こ・保・小)
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	指導課・小学校・中学校
施策内容	1 保育・学校教育環境等の整備		
事業名	10 学校健康教育の推進 (幼稚園・保育所・こども園・小学校・中学校・家庭等)	平成29年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆思春期の子どもの心身の健康教育、特に体力向上や健康安全教育(エイズ・自然災害・交通災害・喫煙・薬物乱用・食育等)について指導を行います。		
平成29年度 事業目標	◆体力・運動能力については、各学校の実態を確認し、体育の授業、部活動等での補助運動、教育委員会全体を通して体力向上に取り組んでいきます。(指導課) ◆教科研修、研究会を充実させて、指導力の向上を図ります。(指導課)		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆平成28年度体力・運動能力のまとめを校長会議、教育委員会会議で周知し、児童・生徒の体力・運動能力の向上について、各学校に対し依頼しました。また、「遊・友スポーツランキングちば」への積極的な取り組みを依頼しました。(指導課)		
評価指標	◆学校運動能力証合格率	平成29年度数値	◆小学校男子26.8%、女子:32.5% ◆中学校男子19.9%、女子:46.2%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆引き続き、新体力テストの結果を基に教科、教育活動全体の中で子どもたちの体力・運動能力の向上を図っていきます。
-------------------	---

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆運動能力証の合格数が、28年度と比較し小学校の男女で増加しました。小学校においては、体力向上に向けた取り組みが成果として表れたと考えられます。(指導課) ◆平成29年度の市平均と全国平均(平成27年度)、県平均(平成28年度)を比較すると、全体的に全国・県平均を上回りました。(指導課) ◆小学校男子はシャトルラン・立ち幅跳び、小学校女子は長座体前屈・立ち幅跳びが全学年で全国・県平均を上回っています。(指導課)	◆小学校においては、男女ともに50m走とソフトボール投げが全国・県平均を下回っています。また、中学校においては、男女全学年で握力とハンドボール投げの中学生3年生以外が下回っています。(指導課)
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
B	

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆体力・運動能力については、各学校の実態を確認し、体育の授業の中で補助運動・補強運動として多くの運動を経験されて体力向上に取り組んでいきます。(指導課) ◆教科研修・実技研修・研究会を充実させ、指導力の向上を図ります。(指導課)
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	指導課・総合教育センター
施策内容	1 保育・学校教育環境等の整備		
事業名	11 青少年・家庭教育相談活動の充実	平成29年度 事業費決算額	事業名:教育相談事業 決算額:271,376円
事業の概要	◆教育相談・特別支援就学相談・青少年テレホン相談において、個々の相談内容に応じて対応・支援します。 ◆幅広い市民の皆様を対象に、来所相談・電話相談・訪問相談等に取り組みます。		
平成29年度 事業目標	◆相談の質の向上に努めるとともに、学校や他機関と積極的に連携します。(総合教育センター)		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆電話相談、来所相談、青少年テレホン相談等の合計件数は昨年度の実績を保持しています。相談の質の向上のため、職員の研修の機会を充実させています。(総合教育センター)		
評価指標	◆青少年テレホン相談 ◆教育相談件数	平成29年度数値	◆青少年テレホン相談: 1,212 件 ◆教育相談件数: 2,175 件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆登校日数が増えたり、表情が明るくなったり、外に出られるようになったり、家庭において親子関係がよくなったりした子どもたちもいました。(総合教育センター) ◆青少年テレホンでは、アドバイスを受けて、その後の近況報告やお礼の電話が入りました。(総合教育センター)
-------------------	--

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】			
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】		課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】	
◆相談内容は多岐にわたりますが、相談者のニーズを察知し、対応することができました。(総合教育センター)		◆相談を受けるだけでなく、必要に応じて家庭、学校、関係機関と連携をとり、さらに支えるセンターの役目を果たしていきます。(総合教育センター)	
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)			A

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆相談の質の向上に努めるとともに、学校や他機関と積極的に連携します。(総合教育センター)
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	学校教育課・指導課・こども保育課・公民館 幼稚園・保育所・こども園・小学校・中学校
施策内容	1 保育・学校教育環境等の整備		
事業名	12 「食育」の推進 (幼稚園・保育所・こども園・小学校・中学校・家庭等)	平成29年度 事業費決算額	食育研修(決算額: 30,000円) 公民館講座費(決算額: 10,000円) 公民館管理運営費(決算額: 10,000円)
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆親子を対象にした適切な食生活習慣を確立させるための講義や指導、調理実習等を開催し、家庭における「食育」を推進します。 ◆幼稚園・保育所・こども園・学校教育全体の中で、食に関する指導を実施し、健全で豊かな食生活を送るために必要な力が身につくような指導を実施します。 ◆保健連絡会等を通して、幼稚園・保育所・こども園・学校との連携を図り、発達段階に応じた食育を実施します。 		
平成29年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆引き続き、幼児家庭教育学級・PTA家庭教育学級において、各家庭で実践できるような子どもの年齢に応じた「食の大切さ」を伝えるプログラムを取り入れます。(公民館) ◆食生活全般に関して、興味・関心の低い保護者へ対する食育指導を進めます。(学校教育課) ◆保育教育活動とおし、栄養士を中心に保育士等を含めた職員全体でとりくむとともに、地域・家庭にむけて食に関する情報を提供します。(こども保育課) 		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆食生活アンケートを実施し、朝食の喫食率を調査した結果、朝食が大切だとはわかっているが、朝食を毎日食べるという行動につながっていないという実態がわかりました。この結果をもとに、「野菜」「魚」「朝食」についての教材作成をし、朝食指導を実施しました。(学校教育課) ◆保育所・こども園における食育年間計画に基づき、毎日の教育保育の中で、体験活動や教育媒体を活用し食育を実施しました。(こども保育課) ◆食育のための教育媒体の活用方法及び食育指導案の見直しを行い食育の充実を図りました。(こども保育課) ◆家庭との連携を図るため、食生活アンケートを実施し、配布物や保護者懇談会にて、保護者対象の啓発活動に活かしました。(こども保育課) ◆保育所・こども園・幼稚園職員を対象に子どもの口腔機能の発達と発育を育む支援方法についての研修を実施しました。(こども保育課) ◆幼児家庭教育学級やPTA家庭教育学級において、「食育」に関する講座内容を取り入れました。(公民館) 		
評価指標	朝食摂取率	平成29年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆幼・保・こ: 96.0% ◆小学校: 91.9% ◆中学校: 86.5%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆朝食指導の教材は、わかりやすいという意見がありました。(学校教育課) ◆改めて子ども達にバランスの良い・美味しい食事を作る大切さを認識しました。成長期に必要な栄養・エネルギーは学年や個人の運動量によって違うことや、朝食の大切さについて学びました。(公民館)
-------------------	--

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆朝食指導を実施したことで、朝食摂取状況はわずかであるが改善されました。(学校教育課) ◆食育に関する教育媒体の活用方法及び指導案の見直しを行い、より充実した食育が実施できるようになりました。(こども保育課) ◆食生活アンケートの結果から家庭における食に関する課題等を明確にし、保育所・こども園における食育へ活かすことができました。(こども保育課) ◆子どもの成長・活動量に合わせた食事を出すことが重要であるなど各家庭で実践できるような「食の大切さ」について伝えることができました。(公民館) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆朝食を食べてこない児童・生徒への個別の声掛けが必要です。(学校教育課) ◆食育は、子ども達が健康的な生活を営む力を育むことが目的であり、家庭及び施設において継続的に実施する必要があることから、引き続き、食生活アンケートを実施し家庭と食育の課題を共有し食育に活かしていきます。(こども保育課) ◆全幼児家庭教育学級で実施しているが、PTA家庭教育学級で全校に取り入れるための、PTA役員、学校との連携が課題です。(公民館)
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	B

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆食生活全般に関して、興味・関心の低い保護者に対する食育指導を進めていきます。(学校教育課) ◆望ましい食習慣及び生活リズムの形成を図るため、引き続き食育指導案及び教育媒体を検討するとともに家庭への効果的な支援方法について検討します。(こども保育課) ◆引き続き、幼児家庭教育、PTA家庭教育学級において、各家庭で実践できるような子どもの年齢に応じた「食の大切さ」を伝えるプログラムを取り入れます。(公民館)
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	指導課・小学校・中学校・習志野高等学校
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	13 キャリア教育の推進(小学生・中学生・高校生)	平成29年度 事業費決算額	-
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆小学生・中学生を対象にした職場体験を充実させます。 ◆職場体験を受け入れる企業を開拓します。 ◆中学校で、現在ある職業について学習する機会を増やします。 ◆高校3年間を見通した組織的な進路指導を充実させます。 ◆部活動を含めた学校教育全体を通じたキャリア教育を推進します。 		
平成29年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆研修会や学校訪問を通してキャリア教育についての共通理解を深め、その充実を図ります。(指導課) ◆普通の学校生活や職場体験、会社訪問等を通して、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる能力や態度の育成に努めます。(指導課・小学校・中学校・習志野高等学校) ◆進路学習会等を開催し、様々な職業や上級学校についての理解を深め、主体的に進路選択ができるよう、指導・援助を行います。(指導課・小学校・中学校・習志野高等学校) ◆3年間の計画を見直し、適切な時期により多くの事業が展開できるよう工夫します。(習志野高校) ◆職場体験や会社訪問等を通して、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる能力や態度の育成に努めます。(習志野高等学校) ◆進路学習会等を開催し、様々な職業や上級学校についての理解を深め、主体的に進路選択ができるよう、指導・援助を行います。(習志野高等学校) 		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆学校訪問・研修会を通してキャリア教育についての共通理解と充実を図りました。(指導課) ◆職場体験学習を通して、仕事に対する考え方、将来の自分を考えさせる手立て、日常の学習や生活習慣やコミュニケーションの大切さを実感する機会としました。(指導課・小学校・中学校) ◆職場体験学習が円滑に実施できるよう、関係諸機関へ依頼等を行いました。特にハローワーク船橋の職員には生徒対象のキャリア教育の講演の機会提供の斡旋をいただきました。(中学校) ◆各学校にて進路学習会を開催し、具体的な情報を学び、今後の進路に向けた筋道について研修し、意識を高めることができました。(中学校) ◆各学校にて進路学習会等を開催し、具体的な情報を学び、今後の進路に向けた道筋を学びました。(習志野高等学校) ◆会社訪問等を実施し、生徒自身の進路に対する実施意識の向上を図りました。(習志野高等学校) 		
評価指標	◆職場体験実施校数	平成29年度数値	◆小学校16校・中学校7校・高校1校

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆小学校では職場見学、中学校では職場体験の活動を通じて、勤労観や職業観を育てる教育が定着してきました。(小・中学校) ◆会社訪問や上級学校訪問により、生徒の就職や進路に対する具体的なイメージが高まりました。(習志野高等学校) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆より多くの訪問を行ったり、インターンシップに参加したりすることが望ましいが、部活動との両立に課題が残っています。(習志野高等学校)
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
B	

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆研修会や学校訪問を通してキャリア教育についての共通理解を深め、その充実を図ります。(指導課) ◆保護者と連携しながら、普通の学校生活や職場体験、会社訪問等を通して、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる能力や態度の育成に努めます。(指導課・小学校・中学校・習志野高等学校) ◆進路学習会等を開催し、様々な職業や上級学校についての理解を深め、主体的に進路選択ができるよう、指導・援助を行います。(指導課・小学校・中学校・習志野高等学校) ◆3年間の計画を見直し、適切な時期により多くの事業が展開できるよう工夫します。(習志野高校) ◆職場体験や会社訪問等を通して、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる能力や態度の育成に努めます。(習志野高等学校) ◆進路学習会等を開催し、様々な職業や上級学校についての理解を深め、主体的に進路選択ができるよう、指導・援助を行います。(習志野高等学校) ◆適宜計画を見直し、適切な時期により多くの事業が展開できるように工夫します。(習志野高等学校)
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	指導課・小学校・中学校
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	14 福祉教育の推進	平成29年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆社会福祉協議会と連携を図り、福祉教育やボランティア活動に取り組んでいきます。 ◆勤労精神やボランティア精神を養う体験的な活動を経験するため、中学生の地域美化活動、地域独居老人給食サービスの手伝い、地域敬老会への参加等を推進します。		
平成29年度 事業目標	◆社会福祉協議会等と連携して、福祉教育やボランティア活動等の充実を図り、子どもたちの心身の成長と自立を目指していきます。 (指導課・小学校・中学校)		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆総合的な学習の時間等を使って、地域のボランティアや各種コンクールへの参加、高齢者施設の訪問福祉体験学習等に積極的に参加しました。(指導課・小学校・中学校) ◆社会福祉協議会の講座を活用したり、長期休みに協議会のボランティアに参加したりする子ども達もいました。(指導課・小学校・中学校)		
評価指標	◆ボランティア活動実施校数	平成29年度数値	◆小学校16校・中学校7校

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆福祉体験や福祉施設との交流等を通して福祉に対する子ども達の理解が深まり、子ども達の心身の健全な成長と自立を支える支援につながりました。 (指導課・小学校・中学校) ◆認知症サポーター研修講座を活用する中学校が1校ありました。これからの社会を支える担い手として重要な講座を子ども達は受けていました。 (中学校)	◆特にありません。
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆社会福祉協議会等と連携して、福祉教育やボランティア活動等の充実を図り、子どもたちの心身の成長と自立を目指していきます。 (指導課・小学校・中学校) ◆高齢者支援課と連携し、校長会を通じて「認知症サポーター研修」の効用を一層周知します。(指導課)
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	クリーンセンター クリーン推進課 谷津干潟自然観察センター・公園緑地課
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	15 環境教育の推進	平成29年度 事業費決算額	谷津干潟自然観察センター管理運営事業(決算額: 0円) リサイクルプラザ事務費(決算額: 248,400円)
事業の概要	◆小学生の環境教育を推進するための一環として、クリーンセンター(リサイクルプラザ・清掃工場)、谷津干潟自然観察センターの施設見学を実施します。		
平成29年度 事業目標	◆限られた見学時間内で、児童にごみの減量や3Rの推進についての理解を深めてもらうため、引き続き各学校の担当者への事前説明を行い、円滑な施設見学が実施できるよう協力を要請します。(クリーン推進課) ◆貸出双眼鏡の新規購入を検討します。(公園緑地課) ◆施設見学後、観察センター利用促進を図るため、ジュニアレンジャープログラムの紹介や谷津干潟の日フェスタの告知などを行います。(公園緑地課)		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆限られた時間内で児童がスムーズに各施設や展示物の見学を行えるよう、小学校担当者向けの事前説明会を開催しました。また、平成30年度の施設見学のために、各小学校の見学日の日程調整を行いました。(クリーン推進課) ◆小学生が見学時に使用するパンフレットを作成しました。(クリーン推進課) ◆市内16校の小学4年生担任の教員向けにクリーンセンターと谷津干潟自然観察センターの事前説明会を開催しました。(公園緑地課) ◆市内16校の4年生を対象に谷津干潟ビンゴシートを活用して干潟の生きもの観察を行い、レンジャーによる干潟の生きものつながりやラムサール条約についてレクチャーを行いました。(公園緑地課) ◆観察センターボランティアと日程や活動内容を共有し、観察のサポートを呼び掛けた。ボランティアの協力で館内・野外での観察案内が充実しました。(公園緑地課) ◆ジュニアレンジャーに参加している児童にジュニアレンジャーの活動紹介をしてもらいました。(公園緑地課)		
評価指標	◆谷津干潟自然観察センター ◆クリーンセンター見学児童数	平成29年度数値	◆1,405人 ◆1,498人(小学4年生見学者数)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆引率の先生の意見・感想から抜粋(クリーン推進課) ・自由見学もあり、自分のペースで学習できてよかった。 ・丁寧な説明が子供たちにとってもわかりやすく、真剣に聞くことができた。 ・展示物について、それぞれの場所にわかりやすくまとめた説明があったので、調べやすかった。 ◆引率の先生のアンケートより抜粋(公園緑地課) ・双眼鏡や望遠鏡などの道具があったことやレンジャーの方が丁寧に説明してくれた。 ・たくさんの生きものを調べるスタートとしては、非常に相応しいものだと思う。 ・ビンゴ形式で色々な生きものを意欲的に見ようとしていた。
-------------------	---

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆施設を見学してもらうことで、ごみ処理の現状や3Rの大切さについて、子どもたちが考え理解するための機会を提供することができました。(クリーン推進課) ◆観察センターボランティアによる観察案内のサポートを強化し、事前に来館予定表を配布し案内の協力を呼びかけたことで、合計115名のボランティアの協力が得られました。(公園緑地課) ◆観察のふりかえりで生きものの動画などを活用しました。(公園緑地課)	◆見学時間や移動距離が長いので、子どもたちを最後まで飽きさせずに見学してもらうにはまだ工夫が必要だと感じました。(クリーン推進課) ◆貸出用双眼鏡があるとさらに観察が充実すると思います。→7月に新たに20台購入済。(公園緑地課) ◆ジュニアレンジャーのチラシの在庫が無くなったので新規作成を検討します。(公園緑地課)
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆子どもたちがごみの減量や3Rについて、より興味を持ってもらえるような説明方法等を検討します。また、引き続き各小学校の担当者への事前説明会を開催し、見学が円滑に行えるよう協力を要請します。(クリーン推進課) ◆新たに購入した双眼鏡を活用し自然観察を伴う体験学習の充実を図ります。(公園緑地課) ◆施設見学をきっかけに再度谷津干潟に来てもらうために、谷津干潟の日フェスタちらしの配布やジュニアレンジャープログラムの告知を行います。(公園緑地課)
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	こども保育課・指導課
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	16 鹿野山宿泊保育・学習の充実	平成29年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆鹿野山少年自然の家で、自然体験のため宿泊保育・学習を実施します。		
平成29年度 事業目標	◆引き続き鹿野山セカンドスクールを小学4～6年生の3学年で実施し、自然体験活動、宿泊学習のさらなる充実を図ります。(指導課・小学校) ◆宿泊保育に参加する中で、五感を通じた自然体験と、幼児間の交流の深まりと自立心を養う生活ができるようにします。(こども保育課)		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆事前の準備等を入念に行い、幼児の自然体験の充実と自立に向かう力を育む宿泊保育を実施しました。(こども保育課) ◆各学校で様々な活動を子ども達の実態をふまえて工夫して取り入れ、充実した宿泊学習が展開されました。また、宿泊学習を通しての心身の成長及び友達との絆の深まりが感じられました。(指導課・小学校)		
評価指標	◆園児・保護者の満足度割合(保護者アンケートに「成果がみられた」と回答した人数比)	平成29年度数値	◆幼児: 89% ◆生徒: 87%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆宿泊保育を経験したことで、自分のことを自分でしようとする気持ちが、より育つと感じる。(こども保育課) ◆3年間、セカンドスクールでいろいろなことをしてきたが、全てが楽しかった。(6年生より)(指導課) ◆鹿野山のおかげで自然ともっと関わりたいと思った(5年生より)(指導課)
-------------------	--

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆幼児の自然に対する関心の高まりがみられました。(こども保育課) ◆家庭を離れて、生活することで自立心や協力することを身に付ける機会となりました。(こども保育課) ◆各学校で様々な活動を工夫して取り入れ、充実した宿泊学習が展開されました。集団宿泊学習を通して、効果的に心身の成長及び友達との絆の深まりが見られました。(指導課・小学校) ◆大きなケガや病氣、事故もなく1年間を終えることができました。(指導課・小学校) ◆小学校から体験学習を通してつけさせたい力を鹿野山少年自然の家の所員も理解して指導にあたるスタイルが定着してきました。(指導課・小学校)	◆学校もより具体的なつきたい力を考え、鹿野山少年自然の家に提案していくことができるとよいと思います。(指導課) ◆鹿野山少年自然の家の所員の働く姿を通して、初若年層教員が学ぶ研修の機会にできるとよいと思います。(指導課)
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆幼児一人一人の健康状態に十分留意し、宿泊保育に参加する中で、五感を通じた自然体験と、幼児間の交流の深まりと自立心を養う生活ができるようにします。(こども保育課) ◆引き続き鹿野山セカンドスクールを小学4～6年生の3学年で実施し、自然体験活動、宿泊学習のさらなる充実を図ります。(指導課・小学校)
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	防犯安全課・指導課
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	17 青少年防犯ボランティア「キラット・ジュニア防犯隊」の育成	平成29年度 事業費決算額	事業名: 犯罪のない安全で安心なまちづくり事業 決算額: 1,128,868円
事業の概要	◆自主・自立の防犯対策や青少年の健全育成を目的に、小学生と中学生で組織される青少年防犯ボランティア「キラット・ジュニア防犯隊」の育成を図ります。		
平成29年度 事業目標	◆各種キャンペーンや自転車防犯診断により犯罪発生件数の減少を目指します。(防犯安全課) ◆各種キャンペーン等により、市民などの防犯意識の高揚を図ります。(防犯安全課)		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆市民まつりにおけるオープニングパレードに参加しました。(防犯安全課) ◆自転車防犯診断(京成津田沼駅、JR新習志野駅)を実施しました。(防犯安全課) ◆市内7駅において街頭啓発キャンペーンを実施しました。(防犯安全課) ◆袖ヶ浦地区の防犯マップを作製しました。(防犯安全課) ◆習志野警察署主催の歳末防犯啓発キャンペーンに参加しました。(防犯安全課) ◆習志野市安全で安心なまちづくり市民大会に参加しました。また、有志による防犯寸劇を行いました。(防犯安全課) 		
評価指標	◆キラット・ジュニア防犯隊隊員数	平成29年度数値	◆269人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆自転車防犯診断を行ったことにより、市内で発生した自転車盗難件数が昨年比39件減少しました。(H28 500件、H29 461件)(防犯安全課) ◆各種啓発キャンペーンを実施したことにより、市内犯罪発生件数が昨年比144件減少しました。(H28 1682件、H29 1538件)(防犯安全課) ◆防犯マップ作製を行ったことにより、児童・生徒の危険回避能力を養えました。(防犯安全課) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆各種啓発キャンペーンを行ったことにより犯罪発生件数は減少しましたが、市内において電話de詐欺の被害が多数でているので、市民が詐欺被害に遭わずに済むよう、より一層の注意喚起が必要と考えます。(防犯安全課)
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆各種キャンペーンや自転車防犯診断により犯罪発生件数の減少を目指します。(防犯安全課) ◆各種キャンペーン等により、市民などの防犯意識の高揚を図ります。(防犯安全課)
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	学校教育課・指導課・子ども保育課
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	18 子ども向け防犯教育の徹底	平成29年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆子どもたちが自分の身を守るためにどうしたらよいかを考え、行動できるように、防犯教育の徹底を図ります。		
平成29年度 事業目標	◆子どもたちが自ら居住地域や学区の危険箇所を知り、自分の身は自分で守る意識と行動が身につく対応訓練などを行い、被害にあわないようにしていきます。(学校教育課) ◆計画的な訓練を職員が関係機関と連携して実施します。その中で、子どもたちが安全な行動がとれるようにしていきます。また、危険認知や危険回避の意識が高まるようにしていきます。(子ども保育課)		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆安全主任研修会で各中学校区で、通学路や学区内の危険箇所の情報共有を行い防犯マップを作成しました。(学校教育課) ◆小学校で総合学習において安全マップを作成しました。(学校教育課) ◆子どもたちが安全な行動がとれるよう、計画的に訓練を実施しました。(子ども保育課)		
評価指標	◆幼稚園・保育所・子ども園・小学校での防犯教育実施率	平成29年度数値	◆100%(幼・保・こ) ◆50%(小学校)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆訓練等を通して、子どもたちの安全に対する意識が向上した。(子ども保育課)
-------------------	---------------------------------------

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】			
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】		
◆安全主任研修会において小中学校安全主任が、中学校区の通学路の危険箇所の情報共有を行い自校の指導に役立てることができました。(学校教育課) ◆子どもたちが安全に過ごすための話の聞き方や落ち着いて避難することの大切さを繰り返し知らせたことにより身に付きました。(子ども保育課)	◆危険箇所について教職員と児童生徒に周知をするとともに児童生徒が安全な行動がとれるように危険予知・回避能力の向上を図ることが必要です。(学校教育課)		
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)			A

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆通学路安全協議会とも連携し、危険箇所の改善を進めていきます。(学校教育課) ◆計画的な訓練を職員が関係機関と連携して実施します。その中で、子どもたちが安全な行動がとれるようにしていきます。また、危険認知や危険回避の意識が高まるようにしていきます。(子ども保育課)
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	生涯スポーツ課
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	19 スポーツ教室の開催	平成29年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆スポーツ施設等で児童を対象としたスポーツ教室を定期的に開催します。		
平成29年度 事業目標	◆子どもたちが自主的に「参加したい」「やってみたい」と思えるよう、魅力ある教室づくりを実施する。 ◆親子で参加する事業を充実させ、親子間のコミュニケーションの向上や運動好きな子どもを育てるための講座を充実させる。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆市内小学生を対象としたテニス・水泳・サッカー等の短期教室や当日参加型の多種目のスポーツ教室などを実施しました。 ◆親子や三世代で参加できるサッカー・マラソン・パークゴルフ等のスポーツ大会を実施し、親子間のみならず三世代でのコミュニケーションを育む機会の提供を行いました。		
評価指標	◆開催事業・参加人数	平成29年度数値	◆3,963人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	事業後アンケートより ◆往復ハガキからネット申込みが変わってホッとしました。兄弟セットで申し込めるのもありがたいです。 ◆とても参加しやすいイベントで、いつも利用させていただいてます。親ではなかなか教えるのが難しいので子どもも楽しんでおり、とても助かってます。 ◆先生もしっかり見てくれて満足していますが、4日間の日程は短いと思います。6日、7日実施してほしいです。 ◆魅力ある講座ばかりなので、必ず参加したいです。くじ引きなしになるように、回数を増やして募集人数を増やしてほしいです。
-------------------	---

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆子どもの体力低下が問題視される中で、普段スポーツを行う機会や場所が限られている子どもたちに、気軽に誰でも参加できる教室を実施することでスポーツの楽しさを味わったり、運動能力の向上への手助けや運動不足の解消など、スポーツに取り組むきっかけや仲間作りの場を提供できました。	◆夏休み中の子ども向け教室では、参加希望が多く、講師と相談する中で定員を増やす試みを行いました。それでも参加できない方がいたので、実施回数の見直しや会場の変更等、より多くの子ども達が参加できるように配慮していきたいです。また、反対にキッズスポーツやパークゴルフファミリー大会等、種目によっては参加が少ない教室や大会もあったので、よりPRが必要であると感じました。
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆子どもだけでなく保護者も積極的に参加させたいような教室の運営と、市民のニーズに対応するべく、より多くの参加希望者を受け入れるための実施回数や会場の見直し等に取り組めます。 ◆来たる2020年オリンピック・パラリンピックに向けた取り組みや、8月に行われる世界女子ソフトボール選手権大会において、子ども達にも世界トップクラスのプレーを間近で見る機会や選手との触れあう機会の提供を実施します。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	男女共同参画センター
施策内容	3 次代の親の意識づくり		
事業名	20 男女共同参画を推進する意識づくり	平成29年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆「習志野市男女共同参画基本計画」に基づき、講座の開催やパンフレットの配布等で、男女平等推進のための意識づくりを進めます。		
平成29年度 事業目標	◆働き方改革とワーク・ライフ・バランスの推進を目的として、地域の中に「パラレルキャリア」の実践者を増やす取り組みを行います。 (男女共同参画センター)		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆平成29年7月1日に習志野市男女共同参画週間事業シンポジウム「多様性を持つ豊かな生き方～パラレルキャリア～」と題して講演会及びパネルディスカッションを開催しました。また、10月1日に「パラレルキャリアスタートアップ講座」と題してパラレルキャリアに興味がある人向けの講座を開催しました。		
評価指標	◆男女共同参画週間にあわせた講演会等実施回数	平成29年度数値	◆2回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆受講者から、以下のような意見、感想をいただきました。 ・とても有意義な時間となりました。育児をしながら母親、妻以外での軸ってなんだろう？育児と仕事の両立って難しい。フルタイム正社員じゃない働き方って、仕事と母以外って、と毎日ぐるぐる考える中でのヒントになればと参加しました。結果大満足です。・パラレルキャリアについて第一歩、知識を得られる機会があつてよかった。スターターとあつたので参加しやすかったです。これからも本業と複業をしっかりと考え自分自身の成長をしっかりと考えたいと思います。
-------------------	---

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があつたかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残つたかご記入ください】
◆多様な生き方、働き方(パラレルキャリア)への関心を高めることができました。自分の生き方、働き方を主体的に考え、生涯を通じて充実した生活を送るために自分自身のキャリアをどう作り、育てるかを考えるきっかけへとつなげることができました。	◆パラレルキャリアという言葉の浸透度はまだ低いため、引き続き、多様な生き方、働き方であるパラレルキャリアへの関心を高める講座等を開催する必要があります。
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

平成30年度 事業目標	◆働き方改革とワーク・ライフ・バランスの推進を目的として、多様な生き方、働き方への関心を高める講演会等を開催します。地域の中に「パラレルキャリア」の実践者を増やす取り組みを行います。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	健康支援課・公民館・幼稚園・こども園・小学校 中学校・指導課・学校教育課
施策内容	3 次代の親の意識づくり		
事業名	21 年代に応じた「いのち・性」の教育の充実	平成29年度 事業費決算額	母子保健活動事業(決算額:13,074,527円) 事業名:公民館講座費(決算額:197,000円) 公民館管理運営費(決算額:50,000円)
事業の概要	<p>◆自分だけではなく、他人も思いやり、互いのいのちを大切にするための支援の一環として、子ども・保護者に向けて、「いのち・性」の大切さを啓発する活動や学習の機会の充実を図り、自分自身が愛されて育てられたということを理解し、自分自身を肯定的に受け止められるように支援します。</p> <p>◆幼稚園・こども園・学校・PTA・公民館・健康支援課等の関係機関が連携し、「乳幼児健康相談事業」、「幼稚園健康教育」、「幼児家庭教育学級」、「PTA家庭教育学級」等、それぞれの年代に応じて、一貫した「いのち・性」の健康教育を行います。</p>		
平成29年度 事業目標	<p>◆引き続き、継続的な教育の機会を設けるとともに、関係機関との連携を深め、教育内容の充実に努めます。(健康支援課)</p> <p>◆引き続き、幼児家庭教育学級、PTA家庭教育学級において、各家庭に応じた性教育や「いのち」の大切さを伝えるプログラムを取り入れます。(公民館)</p> <p>◆発達段階に合わせた性教育の実施について、周知徹底を図るとともに、今後も小中学校の連携を図り、発達段階に応じた更なる教育の充実に努めていきます。(指導課)</p> <p>◆遊びや生活を通して相手の気持ちに気づき、相手の立場に立って考えられる思いやりと優しい心を育む指導をしていきます。(こども保育課)</p>		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	<p>◆公立幼稚園との協働による「幼稚園健康教育」、公民館主催の「育児講座」、「幼児家庭教育学級」、「親子のふれあい講座」、「PTA家庭教育学級」等の中で、乳幼児期の保護者に対して、子どもとの関わりや「いのち・性」についての内容を健康教育の中に取り入れ、実施しました。(健康支援課)</p> <p>◆4か月児・10か月児健康相談では、基本的信頼関係や子どもとの向き合い方について媒体を用いて伝えています。1歳6か月児・3歳児健康診断の会場にも「いのち・性」に関する絵本を提示し、親子で話ができるよう工夫しながら情報提供を行いました。(健康支援課)</p> <p>◆幼児家庭教育学級において、子育ての講座を実施しました。PTA家庭教育学級において、「いのち」や性教育に関する講座を実施しました。(公民館)</p> <p>◆遊びや生活を通して相手の気持ちに気づき、相手の立場に立って考えられる思いやりと優しい心を育む指導を行いました。(こども保育課)</p> <p>◆小中学校において発達段階や各学校の実態に合わせて、助産師による命の講座を実施しています。(学校教育課)</p> <p>◆小中学校とともに体育・保健体育の保健分野で性教育について扱い、発達段階に合わせ心の発達を含めて指導しています。(指導課)</p>		
評価指標	◆「いのち・性」に関する健康教育実施回数	平成29年度数値	<p>◆ 368回(健康支援課)</p> <p>◆ 7公民館:15回・360人(公民館)</p> <p>◆ 40回(学校教育課)</p>

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<p>◆幼稚園健康教育では、「いのちの大切さや子どもが生まれたときのことを振り返る良い機会となった。」「性に関する質問についても子どもと向き合いたい、絵本を参考にしてみたい」などの感想が聞かれました。(健康支援課)</p> <p>◆家庭では正確に子どもに伝えるのが難しい「いのち・性」の話を分かりやすく楽しく聴き、命の大切さ、性とは何かを学んだ。子供に正しい性のマナーを伝えていきたい。(公民館)</p> <p>◆家族や友達に対する思いやりの姿が見られるようになってきました。(こども保育課)</p>
-------------------	--

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<p>◆乳幼児健康相談事業、幼稚園健康教育、ママ・パパになるための学級等で乳幼児と保護者や妊婦とそのパートナーに対して教育を行い、多くの対象者へ命の大切さや性についての教育を行いました。</p> <p>また、1歳6か月児・3歳児健康診断の会場に情報提供のために提示した「いのち・性」に関する絵本は、親子で見ている様子が多数みられました。(健康支援課)</p> <p>◆育児について不安や悩みを抱える保護者の参考としてもらうことができました。子ども達に「いのち」の大切さ・自分自身の大切さを学んでもらうことができました。幼少期の性に対し正面から向き合ってもらえる機会を得ることができました。子どもへの正しい伝え方を学んでもらえました。(公民館)</p> <p>◆場を捉えて、友達や自分を大切に思う気持ちを育むようにしてきたことにより、思いやりの気持ちや行動が見られるようになりました。(こども保育課)</p> <p>◆各学校の保健等の学習への取り組みを通して、性教育・生命誕生等で命の大切さにふれることにより、子どもの心身の健全な成長と自立を支援することができました。(指導課)</p>	<p>◆乳幼児やその保護者対象の健康教育では、ひきつづき機会を捉えて多くの方に継続的な「いのち・性」に関する情報提供をしていく必要があります。(健康支援課)</p> <p>◆毎年同じ内容の講座にならないように工夫することが課題。母親の参加が主となっているが、父親にも多く参加してもらうことが課題です。(公民館)</p> <p>◆小中連携による発達段階に応じた学習内容の精選が必要です。(指導課)</p>
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	<p>◆引き続き、継続的な教育の機会を設けるとともに、関係機関との連携を深め、教育内容の充実に努めます。(健康支援課)</p> <p>◆引き続き幼児家庭教育学級、PTA家庭教育学級において、各家庭に応じた性教育や「いのち」の大切さを伝えるプログラムを取り入れます。(公民館)</p> <p>◆引き続き、遊びや生活を通して相手の気持ちに気づき、相手の立場に立って考えられる思いやりと優しい心を育む指導をしていきます。(こども保育課)</p> <p>◆発達段階に合わせた性教育の実施について周知徹底を図るとともに、今後も小中学校の連携を図り、発達段階に応じた更なる教育の充実に努めていきます。(指導課)</p>
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	教育総務課
施策内容	1 施設環境の充実		
事業名	22 小中学校施設の整備	平成29年度 事業費決算額	事業名: 谷津小学校校舎改築事業、小学校大規模改造事業、中学校大規模改造事業、第二中学校体育館改築事業 決算額: 1,878,559,999円
事業の概要	◆学校施設再生計画に基づき、学校施設の大規模改修、長寿命化、改築等を行い、安全で潤いのある教育環境の整備を行います。		
平成29年度 事業目標	◆学校施設再生計画に基づき、学校施設の大規模改修工事等を実施します。 【小学校】 ・谷津小学校全面改築設計委託 ・袖ヶ浦西小学校、東習志野小学校、屋敷小学校(トイレ)の大規模改修工事 ・藤崎小学校、向山小学校の大規模改修工事(トイレ)設計委託 【中学校】 ・第一中学校(トイレ)、第四中学校の大規模改修工事 ・第二中学校体育館改築工事 ・第六中学校の大規模改修工事(トイレ)設計委託		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆谷津小学校の全面改築に向けた設計を実施しました。 ◆袖ヶ浦西小学校、東習志野小学校、第四中学校の大規模改修工事を実施しました。 ◆屋敷小学校、第一中学校のトイレ改修工事を実施しました。 ◆藤崎小学校、向山小学校、第六中学校のトイレ改修に向けた設計を実施しました。 ◆第二中学校体育館の建替え工事が完了しました。		
評価指標	-	平成29年度数値	-

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】			
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】		課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】	
◆第二中学校体育館が完成しました。 ◆大規模改修等による老朽化対策及びトイレの洋式化を図る整備を行いました。		◆特にありません。	
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)			A

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆学校施設再生計画に基づき、学校施設の大規模改修工事等を実施します。 【小学校】 ・谷津小学校建替え工事への着手 ・袖ヶ浦西小学校、東習志野小学校、屋敷小学校(トイレ)、藤崎小学校(トイレ)、向山小学校(トイレ)の大規模改修工事 ・谷津南小学校の大規模改修工事設計委託 【中学校】 ・第一中学校(トイレ)、第四中学校、第六中学校(トイレ)の大規模改修工事
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	こども政策課
施策内容	1 施設環境の充実		
事業名	23 保育所補修整備の推進	平成29年度 事業費決算額	事業名: 保育所施設管理事業 決算額: 83,763,297円(暫定)
事業の概要	◆安全で安心な保育環境を保持するため、保育所の施設整備、改修を計画的に推進します。		
平成29年度 事業目標	◆藤崎保育所屋上防水改修工事を実施します。 ◆秋津保育所GHP改修工事を実施します。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆藤崎保育所屋上防水改修工事を実施しました。 ◆秋津保育所GHP改修工事及び屋上防水改修工事を実施しました。 ◆その他保育施設の老朽化所の修繕、改修工事を実施しました。		
評価指標	◆屋上防水改修施設数	平成29年度数値	◆2施設

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】			
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】		課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】	
◆安全で安心して過ごせる保育環境の整備ができました。		◆各施設の防水工事以外にも、エアコン改修工事などが必要なため、整備計画に基づき、改修する必要があります。	
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)			A

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆秋津保育所ブランコ設置工事を実施します。
----------------	-----------------------

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	都市政策課・都市計画課 道路課・各施設所管課
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	24 駅、公共施設、道路等のバリアフリー化	平成29年度 事業費決算額	事業名：公共交通政策事業（都市政策課） 決算額：69,920,694円 事業名：バリアフリー対策事業（道路課） 決算額：1,274,400円
事業の概要	◆駅や公共施設における手すりやエレベーターの設置等の整備・改善について関係機関の協力を得ながら促進します。 ◆歩道の段差改善等のバリアフリー化を図ります。		
平成29年度 事業目標	◆JR津田沼駅南口駅前広場のバリアフリー化を図ります。（道路課） ◆京成線谷津駅、実籾駅のバリアフリー化工事に補助金を交付し、内方線付点字ブロックを設置します。（都市政策課）		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆JR津田沼駅南口駅前広場内において歩行者横断帯の路面カラー舗装工事を実施しました。（道路課） ◆京成線谷津駅、実籾駅のバリアフリー化工事に補助金を交付し、ホームに内方線付点字ブロックを設置しました。（都市政策課）		
評価指標	-	平成29年度数値	-

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆駅施設の安全性が向上した。（都市政策課）
-------------------	-----------------------

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆駅のホームからの転落防止に繋がり駅舎の安全性が向上しました。（都市政策課） ◆路面カラー舗装工事を実施することで、各バスペイ間を平面的に結ぶ歩行空間とすることができ、併せて、バス事業者に対し注意喚起を図ることができました。（道路課）	◆更なる安全性の向上には、ホームドアの設置が有効ですが設置には莫大な費用が掛かります。（都市政策課）
平成29年度の事業達成度（A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止）	
A	

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

平成30年度 事業目標	◆JR京葉線新習志野駅のホームの内方線付点字ブロックの設置を予定しています。（JR東日本千葉支社にて）（都市政策課） ◆市道00-002号線のバリアフリー化を図ります。（道路課）
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	学校教育課・指導課・こども保育課
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	25 学校安全の充実	平成29年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆①総合的な学校安全計画作成・整備、②学年や年齢に合わせた交通安全教室の充実・指導の徹底、③安全点検の充実・事後処理の徹底、④学校安全関係者の質的向上、⑤学校・行政・地域が連携した通園・通学路の点検・改善整備を図ります。		
平成29年度 事業目標	◆各学校の実態に即した、学校防災マニュアルの作成をし、活用していきます。(学校教育課) ◆スクアードストレイトは3校が実施し、来年度全ての中学校が体験済みになるようにしていきます。(学校教育課) ◆学校警察連絡会、小中学生指導主任会議及び生徒指導担当者会議等を通して市内の実態把握・状況の共有化を図りながら関係機関と連携し、交通安全指導を通して交通事故等の未然防止に努めます。(指導課) ◆「危機管理マニュアル」の見直しや訓練計画の作成に努めます。(こども保育課) ◆年齢に応じた交通安全指導を充実させます。また、交通安全協会等と連携を図り、交通安全に対する親子の意識向上に努めます。(こども保育課)		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆中学校におけるスクアードストレイトは、29年度をもって7校全てで1回実施しました。(学校教育課) ◆小中学校全校、交通安全教室を実施し、安全に対する意識を高めました。(学校教育課) ◆「危機管理マニュアル」の見直しや訓練計画の作成を行いました。(こども保育課) ◆年齢に応じた交通安全指導を実施した。また、交通安全協会等と連携を図り、交通安全に対する親子の意識向上に努めました。(こども保育課)		
評価指標	◆小学校・中学校での安全計画作成割合 ◆小学校・中学校での交通安全教室実施率	平成29年度数値	◆100% ◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆実際に自転車と自動車衝突する現象を目の当たりにすることは、生徒にとって印象が強く事故の恐ろしさを感じられる体験です。気の弱い生徒は気分が悪くなり体調不良を訴えた生徒がいたので配慮が必要です。保護者にも照会し、見学してもらえるとよいと思います。(学校教育課) ◆安全を意識した行動が身に付いてきている。(こども保育課)
-------------------	--

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆防犯安全課と連携し、中学区におけるスクアードストレイトは、二回目に入っていきます。(学校教育課) ◆計画的な交通安全指導等により、子どもたちの意識が高まってきました。(こども保育課) ◆親子での交通安全教室を通して、親の意識も高くなりました。(こども保育課)	◆交通安全教室及び日々の交通安全に関わる指導をしているが自転車事故が多発しており事故防止に結びつく指導内容の検討が必要です。(学校教育課)
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆中学校におけるスクアードストレイトは、生徒だけでなく保護者にも案内を出し、見学し家庭教育にも活かしていきます。(学校教育課) ◆避難訓練や市内一斉全小中学校における防災訓練等における反省を学校防災マニュアルの見直しにいかし修正していきます。(学校教育課) ◆「危機管理マニュアル」の見直しや訓練計画の作成に努めます。(こども保育課) ◆年齢に応じた交通安全指導を充実させます。また、交通安全協会等と連携を図り、交通安全に対する親子の意識向上に努めます。(こども保育課)
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	26 子育て応援ステーション事業の充実	平成29年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆乳幼児を連れて、安心して外出できる環境を整えるため、授乳やおむつ交換ができる場を整備します。		
平成29年度 事業目標	◆整備したおむつ替えや授乳を行うためのテント等の貸出の周知を図り、貸出を促していきます。 ◆千葉県が実施している「子育て応援！チーパス事業」について、平成28年度4月1日より全国展開(一部の都道府県を除く。)を行うこととなったため「子育て支援パスポート事業全国共通展開参加自治体」の周知を図ります。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆授乳やおむつ交換の場を提供いただける子育て応援ステーションの協力店舗、及び、イベントや災害時に授乳やおむつ替えを行うためのテント等の貸出について、広報やホームページ等に掲載し、市民に対し周知を図りました。 ◆子育て応援ステーションの協力店舗については新規で整骨院1か所、薬局1か所を追加しました。		
評価指標	◆協力店舗数	平成29年度数値	◆15店舗

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆子育て応援ステーションの看板に気付き、おむつ替えに利用できて助かりました。 ◆近所にチーパス協賛店があり、利用しやすいです。
-----------------------	--

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】			
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】		課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】	
◆授乳やおむつ替えの環境を整備することで、特に乳幼児を持つ子育て家庭が安心して外出及び災害時においても授乳ができるようになり、子育てに対する安心感につながりました。 ◆千葉県が実施している「子育て応援！チーパス事業」についてチーパスカードが更新になっていることから、その周知等に努め、子育て家庭の支援のほか、子育て支援の機運の醸成につながりました。		◆授乳やおむつ交換の場を提供していただける子育て応援ステーションの協力店舗を増やしていく必要があります。 ◆イベント等に使用できるおむつ替え及び授乳用テント等の貸出の周知を引き続き図る必要があります。	
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)			A

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆整備したおむつ替えや授乳を行うためのテント等の貸出の周知を図り、貸出を促していきます。 ◆平成30年4月1日付けでチーパスが更新されることに伴い、各保育所・こども園、幼稚園及び小学校、また各こどもセンター、きらっ子ルームにおいて新しいチーパスの配布、ポスターにおける周知を行います。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	公園緑地課
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	27 公園施設の整備	平成29年度 事業費決算額	事業名:公園維持管理事業 決算額: 4,263,840 円
事業の概要	◆公園施設は、子どもの視点に立った整備に配慮します。		
平成29年度 事業目標	◆安全で安心な公園の提供を目指し、職員による遊具の安全点検を実施するとともに、地域住民参加型の公園維持管理業務を実施し、危険箇所を見つけ次第、遊具の修繕を実施します。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆職員による日常パトロールを実施し、破損箇所や危険箇所を見つけ次第、撤去・修理等を実施しました。		
評価指標	◆点検結果に応じた危険な遊具の修繕・撤去数	平成29年度数値	◆修繕 20件 撤去 6件 更新 0件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】			
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】		
◆遊具の安全点検を実施し、老朽化等による遊具の危険箇所を見つけ次第、修繕および措置することによって、遊具による事故が起きませんでした。	◆遊具の老朽化が進んでおり、点検を行っていても、急な破損やボルトの緩み等が発生している。遊具を定期的に更新していく必要があります。		
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)			B

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆安全で安心な公園の提供を目指し、職員による遊具の安全点検を実施するとともに、地域住民参加型の公園維持管理業務を実施し、危険箇所を見つけ次第、遊具の修繕を実施します。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	公園緑地課
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	28 地域住民参加型の公園維持管理	平成29年度 事業費決算額	事業名:公園維持管理事業 決算額: 9,574,600 円
事業の概要	◆一部の公園で、地域住民の協力を得ながら掃除、軽微な遊具点検等の維持管理を推進します。		
平成29年度 事業目標	◆地域住民と協働したまちづくりを目指し、地域における公園の清掃等、維持管理を推進します。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆地元町会等による公園内の清掃、除草、施設点検等を実施しました。		
評価指標	◆街区公園に対する市民管理団体の割合	平成29年度数値	◆32.9%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】			
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】		課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】	
◆地域住民に公園を管理してもらうことで、地域における公園の重要性を認識してもらうとともに、効率的な維持管理が可能となります。		◆受託者の高齢化に伴う、参加者の脱退が課題です。	
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)			B

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆地域住民と協働したまちづくりを目指し、地域における公園の清掃等、維持管理を推進します。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	警防課
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	29 応急手当普及啓発活動の推進	平成29年度 事業費決算額	事業名: 応急手当普及啓発活動推進事業 決算額: 2,826,072 円
事業の概要	◆救急救命率の向上を図るため、市民への普通救命講習及び小学生高学年を対象とした救命入門コースを実施します。		
平成29年度 事業目標	◆子どもの命を守るよう、市立幼稚園等の職員や保護者に小児・乳児に対する心肺蘇生法の実施を積極的に取り組む。また、引き続き市立の全小学校、全中学校、高等学校と生涯教育として一貫した普通救命を実施します。 ◆「千葉県AEDの使用及び心肺蘇生法の実施の促進に関する条例」により、学校現場におけるAEDの使用等の知識及び技能等の取得を促進する旨がうたわれているため、教職員に対する救急講習をすすめます。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆小児・乳児に対する普通救命Ⅲを31回315人に実施し、成人に対する普通救命講習ⅠⅡ、上級91回1,291人に実施しました。 ◆e-ラーニング講習においては10回31人、再講習は3回9人に対して実施しました。 ◆市内全ての小学校高学年を対象に、救命講習を実施しました。 ◆市内の中学校(7校)、高校(3校)、大学(1校)の生徒学生に、普通救命講習を実施しました。		
評価指標	◆乳幼児の救急講習受講者数	平成29年度数値	◆581人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆見て聞いただけでは体は動かないが、実践できたことでもし誰かが倒れていたとき自分の行動が変わると思います。 ◆大切なお子さんを安心安全に預かる仕事なので、「知っている」ではなく「できる」ように意識して仕事にあたります。 ◆他市町村では有料講習が一般的なので、救急講習普及率No.1を目指す習志野だからこそ広く門扉を開放し、貴重な経験が身に付けられるのだろうと感じました。もっと早くからこの制度を知っておけばよかったと心から思います。 ◆子供が成長すると危険なことが違ってくるので、その都度知りたいことが変わっていると思いました。
-------------------	---

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆平成29年度の普通救命講習は、4,223人が受講し、目標を達成しました。 ・普通救命講習Ⅲ(31回、315人受講) ・小児・乳幼児に対する短時間の救急講習(24回、266人受講) ・小学校高学年を対象にした救命入門コース(16校、1,434人受講) ・中学校(7校、1,422人受講) ・高校(3校、1,009人受講) ・大学(1校、146人受講)	◆継続的に目標を達成するためには、応急手当普及員の養成及び講習で使用する資器材を計画的に整備する必要があります。 ◆講習の指導については、統一した指導法や指導内容とすることが必要であります。 ◆生涯学習として馴染ませるためには毎年最低一回、市内全学校に講習会を実施することが必要であります。(H29年度は大学1校、中学校1校が未実施) ◆e-ラーニングの広報活動を含め受講者の増員をはかりたいです。
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	B

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆子どもの命を守るよう、市立幼稚園等の職員や保護者に小児・乳児に対する心肺蘇生法の実施を積極的に取り組みます。また、引き続き市立の全小学校・全中学校、高等学校と生涯教育として一貫した普通救命を実施します。 ◆「千葉県AEDの使用及び心肺蘇生法の実施の促進に関する条例」により、学校現場におけるAEDの使用等の知識及び技能等の取得を促進する旨がうたわれているため、教職員に対する救急講習をすすめます。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	都市政策課
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	30 公共交通施策の推進による外出利便性の向上	平成29年度 事業費決算額	事業名：公共交通政策事業 決算額：69,920,694円
事業の概要	◆身近な交通手段となる公共交通については、地域の特性に適した移動手段の確保に努め、安全に外出できる環境を整えつつ、公共交通事業者と連携し、外出利便性の向上を図ります。		
平成29年度 事業目標	◆コミュニティバスの運行継続を最優先課題とし、利用の促進に努めるとともに、バス事業者と運賃収入等の増加に取組み、将来的な補助金の低減を目指します。(都市政策課) ◆バス事業者と連携し、路線バス網の拡充を検討します。(都市政策課)		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆コミュニティバスの利用促進を図るため、市政広報用モニターやイオンモール津田沼フードコートに設置されたテレビモニターを活用したPRを実施した。また、まちづくり会議に出席し地域バスの利用促進を図りました。 ◆路線バス網の拡充を図るため路線バスを活用した実証運行を秋津地区で実施しました。		
評価指標	-	平成29年度数値	-

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆移動利便性の向上に一定の理解が示されました。(都市政策課)
-------------------	--------------------------------

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆地域バスの冬場の利用状況の改善が見られました。 ◆路線バス事業者と協議をする中で実証運行を行うことができました。 ◆実証運行から本格運行へ移行しなかったものの、秋津地区の需要を確認することができました。	◆ハッピーバスが運行経費の3分の1、東習志野・実靱地域バスが運行経費の2分の1を限度に運行事業者に対して補助をしており、将来的に補助金を低減していくことが課題です。(都市政策課)
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆コミュニティバスの運行継続を最優先課題とし、利用の促進に努めるとともに、バス事業者と運賃収入等の増加に取組み、将来的な補助金の低減を目指します。(都市政策課) ◆バス事業者と連携し、路線バス網の拡充を検討します。(都市政策課)
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	危機管理課
施策内容	3 防犯・防災対策の推進		
事業名	31 地域防災計画の見直しと各種防災対策の拡充及び強化	平成29年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆災害から子どもたちの命と身を守るため、「地域防災計画」及び「行動計画」の見直しを行い、防災訓練や防災教育の実施、幼稚園や保育所・こども園・小学校・中学校等の安全性の向上、応急保育や応急教育の実施、避難体制や防災拠点・施設等の整備、災害時要援護者支援等、各種防災対策の拡充及び強化を図り、災害に強い、安全で安心なまちづくりを推進します。		
平成29年度 事業目標	◆昨年度と同様に小学校に対する防災授業等の支援や幼児を持つ親向けの防災講話等を実施し、引き続き防災対策の拡充及び強化を図ります。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆幼児を持つ親向けの防災講話(菊田公民館、津田沼幼稚園)を実施しました。 ◆市立学校の教職員に対し、学校の防災に係る研修を実施しました。 ◆県立高校(津田沼高校)のPTAIに防災講話を実施し、防災に係る意見交換を行いました。		
評価指標	-	平成29年度数値	-

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆習志野市の災害リスクについて知ることができてよかった。 ◆災害時の自らの職務を考えるいい機会になった。 ◆子供を含め家族で防災について考えることの重要性が理解できた。
-------------------	--

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】			
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】		課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】	
◆子を持つ親を対象に講話を実施することで、家族内での自助力の向上につながりました。 また、教職員向けに研修を行ったことで、学校での災害対応能力の向上が図れました。		◆特にありません。	
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)			A

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆引き続き、子を持つ親に対しての防災講話や教職員向けの防災研修を実施し、「自助」、「共助」、「公助」の向上に努めます。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	危機管理課
施策内容	3 防犯・防災対策の推進		
事業名	32 自主防災組織の拡充及び強化	平成29年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆地域における防災活動の中心となる、自主防災組織の拡充と強化を図ります。		
平成29年度 事業目標	◆引き続き、自主防災組織の結成を促進する啓発活動を実施します。 とともに、リーダー研修会を開催し、自主防災組織の強化に努めます。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆新規設立の自主防災組織(4組織)に対し、活動を支援するため、防災資機材を交付しました。 ◆自主防災組織の代表者を育成するため、習志野市自主防災組織リーダー研修会を開催しました。(3回) ◆申請のあった自主防災組織(181組織)に対し、活動助成金を交付しました。		
評価指標	◆自主防災組織数	平成29年度数値	◆216

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆実施したリーダー研修会では、具体的な研修内容により防災意識が高まったとの意見が得られました。
-----------------------	---

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】			
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】		課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】	
◆自主防災組織の結成の働きかけを行った結果、平成29年度に新たに4組織が結成され、組織率の向上につながった。 また、リーダー研修会の開催により、自主防災組織の防災力向上が図られました。		◆特にありません。	
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)			A

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆引き続き、自主防災組織の結成を促進する啓発活動を実施するとともに、リーダー研修会を開催し、自主防災組織の強化に努めます。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	青少年センター
施策内容	3 防犯・防災対策の推進		
事業名	33 子ども110番の家の推進	平成29年度 事業費決算額	事業名: 青少年センター運営費 決算額: 284,076円
事業の概要	◆児童生徒の緊急回避場所を確保するとともに、不審者出没の抑止力とするため、「子ども110番の家」の拡充を図ります。		
平成29年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆学校をとおして「子ども110番の家」の場所や逃げ込み方について児童・生徒への一層の周知を図ります。 ◆「子ども110番の家」加入者に利用状況を周知します。 ◆「子ども110番の家」加入数拡充のため、市民が多く集まる集会等で加入協力に向けた呼びかけを行います。 ◆「子ども110番の家」希望者を対象に、子どもが駆け込んだときの対応について研修会を開催します。 		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆「子ども110番の家」の加入状況について、市立各小・中学校長宛に協力者名簿を送付した。その後、児童生徒への周知の方法についての調査をし、他校の周知の方法について会議等の連絡の場で広めました。 ◆「子ども110番の家」加入者対象の状況調査(継続確認・駆け込み等の実情・研修会に係るアンケート)を実施し、集計したものを各学校へ配付しました。 ◆「安心で安全なまちづくり会議」において出張登録会を実施し、その場で5名の加入協力が得られました。また、まちづくり会議に参加し、「子ども110番の家」の加入の呼びかけを行いました。 ◆「子ども110番の家」対応マニュアルを配布すると同時に、加入者のうち希望者を対象に、子どもが駆け込んだときの対応について研修会を行いました。 		
評価指標	◆「子ども110番の家」加入軒数	平成29年度数値	◆959

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆看板を見やすくしてほしい。(大きくする。蛍光塗料を使い、夜も見えるようにする。) ◆子ども110番の家の家の存在をできるだけ皆さんに知ってほしい。 ◆駆け込みはありませんが、見守りをします。看板は効果あると思います。
-------------------	---

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆児童生徒の緊急回避の駆け込み事案は、露出1、痴漢2、変質的行為4、その他の駆け込み有の件数は、その他73件で、子ども達を危険から守ることができました。 ◆不審者出没への地域全体の抑止力となりました。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆平成30年3月現在で、加入者数は959件となりました。昨年度と比べ、減少傾向にあります。
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	B

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆学校を通して「子ども110番の家」の場所や逃げ込み方について児童・生徒への一層の周知を図ります。 ◆「子ども110番の家」加入者に利用状況を周知します。 ◆「子ども110番の家」加入数拡充のため、市民が多く集まる集会等で加入協力に向けた呼びかけを行います。 ◆「子ども110番の家」加入者のうち希望者を対象に、子どもが駆け込んだときの対応について研修会を行います。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	青少年センター・学校教育課・指導課
施策内容	3 防犯・防災対策の推進		
事業名	34 学校・警察連絡制度の充実	平成29年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆学校と警察が相互に連絡し、情報の共有化を図りながら、児童・生徒の非行防止や安全確保を図ります。		
平成29年度 事業目標	◆児童・生徒の健全育成及び非行防止並びに時宜を得た犯罪被害予防のため、学校警察連絡協議会を年3回行い、学校と習志野警察が相互のシステムについての共通理解や情報の共有化を図ったり研修を行ったりします。(青少年センター) ◆有事に備え、日頃から警察等関係機関との連携を密にすることにより、学校・警察連絡制度の一層の充実を図ります。(青少年センター) ◆児童虐待について各学校・園に一層の注意喚起を促し、虐待の早期発見に努めます。(青少年センター) ◆通学路安全協議会の充実を図り、全学校の通学路の安全を推進していきます。(学校教育課)		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆市内小・中学校・高等学校・校長・生徒指導担当者と習志野警察署署長・生活安全課長・交通課長の参加による学校警察連絡協議会を計3回開催し、情報共有と協議、研修を行いました。(青少年センター) ◆学校から報告があった不審者状況について習志野警察署生活安全課にいち早く連絡したほか、警察からの不審者や青少年に係る情報を青少年センターで共有し活動しました。(青少年センター) ◆年3回の通学路安全協議会を開催しました。(学校教育課) ◆第2回目に実地調査を行い、今年度は、防犯の観点からも調査しました。(学校教育課)		
評価指標	-	平成29年度数値	-

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆警察、道路交通課等それぞれの機関の観点から現場で説明を受けることは、改善できること、出来ないことの根拠等、理解することができ、意義あるものでした。(学校教育課)
-------------------	---

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆学校・警察連絡協議会を開催し、市内小・中・高等学校職員・習志野警察署により青少年に係る問題や環境について情報を共有することができました。(青少年センター) ◆不審者情報について学校・習志野警察署が情報共有し、状況に応じて対応することができました。(青少年センター) ◆通学路の安全と防犯の観点での危険箇所の情報共有ができました。(学校教育課)	◆不審者情報について、情報の共有を進めていかなければなりません。今年度、第2回学校・警察連絡協議会において、青少年センターから「通学路の安全と不審者情報」について情報を提供しました。(青少年センター) ◆防犯灯の設置等予算を必要とすることについては、警察や防犯安全課と検討していきます。(学校教育課)
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	B

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

平成30年度 事業目標	◆児童・生徒の健全育成及び非行防止並びに犯罪被害防止のため、学校・警察連絡協議会を年3回行い、学校と習志野警察署が相互のシステムについての共通理解や情報の共有化を図ったり研修を行ったりします。(青少年センター) ◆通学路安全協議会の充実を図り全学校の通学路の安全を推進していきます。(学校教育課)
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	危機管理課
施策内容	3 防犯・防災対策の推進		
事業名	35 ケータイ緊急情報サービスの拡大	平成29年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆防災情報のほか、火災等の消防情報、緊急時の注意を呼びかける防犯対策情報等を、市民にとっての重要情報としてメールでお知らせするとともに、登録者数の拡大を図ります。		
平成29年度 事業目標	◆ホームページや広報誌、各種事業で事業内容をPRし、登録者数の増加を図ります。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆ホームページや広報紙、各種事業で事業内容をPRし、登録者数の増加を図りました。		
評価指標	◆ケータイ緊急情報サービス登録者数	平成29年度数値	◆67,980人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆災害情報等を緊急情報サービス「ならしの」(住民用)で配信し、防災意識の啓発につながりました。	◆特にありません。
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆引き続き、ホームページや広報紙、各種事業で事業内容をPRし、登録者数の増加を図ります。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	防犯安全課
施策内容	3 防犯・防災対策の推進		
事業名	36 安全で安心なまちづくり基本計画等に基づく施策の実施	平成29年度 事業費決算額	事業名: 犯罪のない安全で安心なまちづくり事業 自主防犯活動団体支援事業
事業の概要	◆「基本計画」及び「実施計画」に基づき、以下の施策に積極的に取り組みます。 ①防犯啓発活動 ②庁内関係部署及び地域等との連携・ネットワークの整備 ③防犯パトロールの強化 ④子どもたちの通学時等における安全確保 ⑤地域防犯活動への支援		
平成29年度 事業目標	◆警察、市民等と連携し、防犯パトロールや街頭啓発活動等を充実・拡充させることにより防犯対策強化を図り、犯罪抑止に努めます。 ◆警察との連携を密にし、増加傾向にある犯罪についての防犯対策を協議し、効果的な広報、啓発活動の実施により市民の防犯意識の高揚を図ります。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆警察、市民等との連携による、防犯パトロールや街頭啓発活動等を実施し、犯罪抑止に努めました。 ◆防犯講演会、安全で安心なまちづくり市民大会を開催し、市民の防犯意識の高揚及び地域防犯リーダーの育成を図りました。 ◆防犯パトロールカーを活用した合同防犯パトロール、管理職による特別防犯パトロールを実施し、犯罪抑止に努めました。 ◆自主防犯活動団体に腕章、ベスト、のぼり旗、帽子などの防犯物品貸与を行ったほか、パトロールへの同行支援などを行いました。 ◆関係各課に対し、第1期実施計画記載事業の進捗状況の調査を行いました。		
評価指標	◆犯罪発生件数	平成29年度数値	◆1,538件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆評価指標でもある犯罪発生件数が年々減少しています。 ◆警察や職員だけでなく、地域住民が自主的にパトロール等を実施するなど、市民の防犯意識が高まっています。	◆防犯に関する広報啓発活動等について、より効果的な広報活動を行い、さらなる犯罪抑止、防犯意識の高揚を図る必要があります。 ◆市民による自主的な防犯活動について、地域によって関心度に格差があることから、市域全体の意識向上が必要であります。
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆警察、市民等と連携し、防犯パトロールや街頭啓発活動等を充実・拡充させることにより防犯対策強化を図り、犯罪抑止に努めます。 ◆警察との連携を密にし、増加傾向にある犯罪についての防犯対策を協議し、効果的な広報、啓発活動の実施により市民の防犯意識の高揚を図ります。 ◆第2期実施計画の策定に向け、関係機関との連携をはかり、時期に適した計画の見直しを行います。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	37 健康的な食習慣の確立と食育の推進	平成29年度 事業費決算額	事業名：母子保健活動事業 決算額：588,376円
事業の概要	◆「ママ・パパになるための学級」、「離乳食教室」、「乳幼児健康相談事業」、「食生活なんでも相談」等を通じて、望ましい食生活習慣の確立と食育の推進に向けて、妊娠中から乳幼児期まで一貫した取り組みを関係機関と連携しながら行います。		
平成29年度 事業目標	◆平成28年度に引き続き、各保健事業において、「主食・主菜・副菜を揃える」ことについて媒体を活用し、情報発信を行います。 ◆健康なまち習志野計画(習志野市食育推進計画)に基づき、各ライフステージに合わせた知識の普及・啓発を図ります。 ◆平成27年県民健康・栄養調査の結果より、千葉県民の食生活の特徴として挙げられた「朝食の欠食」、「野菜不足」、「食塩の過剰摂取」を踏まえた食生活改善のための情報発信を行います。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆各保健事業において、「主食・主菜・副菜を揃える」、「朝食摂取」、「共食」について媒体を活用し、理解が図れるよう情報発信を行いました。また、各ライフステージに合わせた食に関する知識の普及・啓発を行いました。 ◆野菜摂取量向上のため、1日の摂取目標量、1食で取りたい野菜の量、小鉢料理5～6皿分といった具体的な量の提示をし、野菜摂取推進に取り組みました。 ◆6月の食育月間、9月の食生活改善普及運動に合わせてリーフレットを作成しました。6月の食育月間では、日本型食生活について、主食・主菜・副菜を揃えた食事の大切さを伝えました。9月の食生活改善普及運動では、主食・主菜・副菜をそろえた栄養バランスのよい食事と牛乳を使った減塩レシピの紹介をしました。		
評価指標	◆離乳食教室参加者数	平成29年度数値	◆543人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆「ママ・パパになるための学級」では、「栄養バランスに気をつけたい」、「野菜をもっととるようにしたい」、「毎食、主食・主菜・副菜を揃えて食べることは難しそう」等の意見がありました。 ◆「離乳食教室」では、デモンストレーションや実物見本を見て、「離乳食のすすめ方や食べ物の形態や量の確認ができてよかった」等の意見がありました。
-------------------	---

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆「ママ・パパになるための学級」では、妊娠中の望ましい食事について学び、自分の食生活を振り返るよい機会になっています。 ◆「離乳食教室」では、おかゆのすりつぶし体験や実物を用いた形態変化の確認を取り入れました。グループに分かれて実習することで理解を深められるように工夫しました。親の食生活が子どもの食生活に大きな影響を与えることを意識してもらえよう、保護者に向けた食生活についての情報提供を行いました。平成28年度同様、申し込みが多かった月は臨時で午後開催を実施しました。教室参加者数は平成28年度の599人と比べ減少しましたが、午後開催の実施回数は平成28年度は2回、平成29年度は6回と増加しました。	◆「ママ・パパになるための学級」では、参加者(母)のやせや朝食欠食、野菜摂取の不足が見られ、主食・主菜・副菜の揃わない食事をとっている状況がわかりました。 ◆「離乳食教室」では、参加申し込みが多い谷津コミュニティセンターにおいて、教室の安全な運営と教室の質の低下が懸念されます。安全な事業運営と、満足度確保のための対応が必要です。
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆「妊娠期の食育」について重点的に取り組みます。引き続き健康的な食習慣の確保のため、「主食・主菜・副菜を揃える」、「朝食摂取」、「共食」について伝えていきます。 ◆生活習慣病予防に関する情報を各保健事業において伝えていきます。特に減塩、うす味の定着化に向けた取り組みに重点をおき、その中で減塩効果が期待できる牛乳・乳製品を活用しカルシウム摂取とうす味の啓発を進めていきます。 ◆谷津コミュニティセンターにおける「離乳食教室」は、午前開催に加えて、毎月午後開催を実施します。 ◆集団健診会場の展示スペースの有効活用を検討します(媒体の工夫)。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課・子育て支援課 男女共同参画センター
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	38 男女共同参画の子育て意識啓発	平成29年度 事業費決算額	母子保健活動事業(決算額:235,000円) こどもセンター運営事業(決算額:20,000円)
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆「ママ・パパになるための学級」で、夫婦の役割を考えるきっかけとなる内容をプログラムに盛り込み、啓発します。 ◆妊婦、出産、育児のための情報を盛り込んだパンフレットの配布等、父親も育児を担えるような支援を行います。 ◆子育てに関するセミナーを平日以外に開催することにより、子育てにおける父親の参加促進を図ります。 		
平成29年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆こどもセンターと共催により、夫婦の役割を考え、育児は夫婦共同という認識を持つことができ、また男性が多く参加できる講座の充実に努めます。(男女共同参画センター) ◆夫婦の役割を考え、育児は夫婦共同という認識が持てるよう「ママ・パパになるための学級」の充実に努めます。(健康支援課) ◆こどもセンター(鷺沼)において、男女共同参画センターとの共催により「子育て応援セミナー」を開催し、男女で育児に参加する機運の醸成に寄与します。(子育て支援課) 		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆妊娠届出時やママ・パパになるための学級において啓発を行っています。(健康支援課) ママ・パパになるための学級実績 実績 妊婦 411人、パートナー 318人 妊娠中3回、産後1回、年間延べ36回実施しました。 ◆こどもセンター(鷺沼)において、男女共同参画センターとの共催により「子育て応援セミナー」を開催しました。(子育て支援課) ◆子育て中の夫婦を対象に、男女がともに主体的に育児に参画することを目的として、こどもセンターと共催で、平成30年2月18日に「家族で楽しく！家事シェアのすすめ」をテーマに「子育て応援セミナー」を開催しました。(男女共同参画センター) 		
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ◆ママ・パパになるための学級の妊婦・夫・パートナー受講率 ◆男性の家庭参画を促す講座等の実施回数 	平成29年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆妊婦 受講率 53.7% ◆パートナー 受講率 41.6% ◆1回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆ママ・パパになるための学級の参加者より、「ママと赤ちゃんを大切にしていきたい」「赤ちゃんだけでなく妻への配慮を忘れずに一緒に育児を頑張っていきたい」「慣れないことがほとんどでとまどう事が多いが子育てを頑張りたい」等の感想を頂きました。(健康支援課) ◆受講者から、以下のような意見、感想をいただきました。「家事を分担ではなくシェアするという考え方が新しい視点であり、分かりやすく説明して頂けてとても良かった。日々の生活に生かしていきたい。(30代男性)・夫婦でコミュニケーションを取って協力していくことの大切さを感じることができました。(40代男性)・つい、Howに目がいきがちでしたが、意識の方に目を向けることが大切なのだとよくわかりました。(30代女性)(男女共同参画センター)
-------------------	---

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆ママ・パパになるための学級において、育児の具体的なイメージづくり、父親の役割を考える講座を実施した結果、受講後のアンケートの「パパとして実践したいこと、心がけたいことがありましたか？」の設問に、「あった」「どちらかといえばあった」との回答が96%得られました。(健康支援課) ◆こどもセンター(鷺沼)において、男女共同参画センターとの共催により「子育て応援セミナー」を開催し、男女で育児に参加する機運の醸成に寄与しました。(子育て支援課) ◆アンケートの内容から、男性の家庭参画への意識が高まっていることが伺えた。男女がともに主体的に育児に参画するきっかけとなる機会を提供できました。(男女共同参画センター) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆引き続き夫婦で育児をしていく意識の啓発をしていく必要があります。(健康支援課) ◆「子育て応援セミナー」はこどもセンター(鷺沼)と共催によりこどもセンターで開催してきたが、建て替え後のこどもセンターでは多くの人数を収容できないことから、平成29年度はサンロード津田沼6階大会議室で開催しました。今後、より多くの定員の受け入れが可能な会場の選定など、検討する必要があります。(男女共同参画センター)
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆夫婦の役割を考え、育児は夫婦共同という認識がもてるよう「ママ・パパになるための学級」の充実に努めます。(健康支援課) ◆こどもセンター(鷺沼)において、男女共同参画センターとの共催により「子育て応援セミナー」を開催し、男女で育児に参加する機運の醸成に寄与します。(子育て支援課) ◆こどもセンターと共催により、夫婦の役割を考え、育児は夫婦共同という認識を持つことができ、また男性が多く参加できる講座の充実に努めます。(男女共同参画センター)
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	39 健やかな子を産み育てる体制の充実	平成29年度 事業費決算額	事業名：母子保健活動事業 決算額： 13,074,527円
事業の概要	◆母子健康手帳の交付から始まる、妊娠・出産・育児を通した一貫性のある健診・相談・教育の実施体制を充実し、思春期保健を含めた親と子の健康づくりを進めます。		
平成29年度 事業目標	◆妊産婦及び乳幼児の実情を把握し、妊娠・出産・子育てに関する各種相談に応じ、母子保健施策と子育て支援施策との一体的な提供を通じて、妊産婦及び乳幼児の健康の保持及び増進に関する包括的な支援を行うことにより、切れ目ない支援を提供する体制を整えます。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆母子健康手帳交付から、妊娠・出産・子育てを通した一貫性のある家庭訪問・健康相談・健康教育・健康診査等の体制が充実するように努めました。「こんにちは赤ちゃん事業」では、対象者の全数把握に努め、必要な相談支援を行いました。 ◆「産後サポート電話相談事業」では、産後の母の心身の不調に関する相談及び子育て全般の相談に対応しました。 ◆「不妊・家族計画等に関する相談事業」では、専門知識を有するものが電話相談を実施しました。 ◆「産後ケア事業」では、退院直後の母子に対して心身のケアや育児のサポート等を行い、産後安心して子育てができる支援を行いました。		
評価指標	◆こんにちは赤ちゃん事業家庭訪問実施率	平成29年度数値	◆97.4%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆産後サポート電話相談事業では、「産後の一番心細い時期に電話をもらい、相談することができて気持ちが楽になった」。不妊・家族計画等に関する相談事業では、「不妊治療専門の病院に通うか迷っていたところ、専門家の方に丁寧に相談ののってもらえて、次のステップを考えることができてよかった」。産後ケア事業利用者からは、「自宅では家族の支援が受けられず、産後不安な日々が続き、眠ることも出来なかったが、産後ケアを利用して安心して休息がとれ子育てに前向きになれた。」という感想を得ています。
-------------------	---

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆各事業において対象者の全数把握に努め、安心して子育てができるための支援につなげました。	◆引き続き、すべての対象者に支援ができるよう努めます。また、健康相談事業等を利用できない方に対しては、個別の状況に合わせた支援をしていきます。
平成29年度の事業達成度（A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止）	
B	

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆妊産婦及び乳幼児の実情を把握し、妊娠・出産・子育てに関する各種相談に応じ、母子保健施策と子育て支援施策との一体的な提供を通じて、妊産婦及び乳幼児の健康の保持増進に関する包括的な支援を行うことにより、切れ目ない支援を提供する体制を整えていきます。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課・子育て支援課 あじさい療育支援センター ひまわり発達相談センター・他関係各課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	40 心身の健康についてハイリスク者の把握と支援の充実	平成29年度 事業費決算額	母子保健活動事業(決算額:13,074,527円) あじさい療育支援センター運営費(決算額: 43,352,000円)
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆疾病や発育・発達等の課題を早期に把握し、適正な医療や療育の体制につなげていきます。 ◆家庭の養育力に着目した母子保健活動を展開する中から、子どもの心身の健全な発育・発達を阻害する因子に対して、早期対応を図ります。 		
平成29年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆家庭の養育力の向上と安心して子育てができることを目指して、妊娠期からの各事業を一貫して実施し、個別支援が必要な方を早期に把握し支援を充実させます。(健康支援課) ◆PT・OTや送迎バス運転手も含めた救命救急講習(所内研修)を引き続き実施します。(あじさい療育支援センター) ◆送迎バス乗車中における緊急時に備え、送迎バス(2台)に自動体外式除細動器(AED)を設置します。(あじさい療育支援センター) ◆就学に向け自立を目的とした、単独での療育の機会確保するため、必要とする児童に対し、医療的ケアを実施します。(あじさい療育支援センター) 		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆母子健康手帳交付時、転入時や未熟児養育医療の申請などをきっかけとし、個別支援が必要な人の把握及び早期支援の開始に努めています。また、特に支援を要する妊婦、乳幼児について、子育て支援課等の関係機関と連携しながら継続した支援をしました。(健康支援課) ◆全職員を対象に救命救急講習(小児の心肺蘇生法について(心臓マッサージ、AED))を実施しました。(あじさい療育支援センター) ◆送迎バス(2台)に自動体外式除細動器(AED)を設置しました。(あじさい療育支援センター) ◆4歳児1名に医療的ケアを実施しました。(あじさい療育支援センター) ◆重篤な心疾患を有する児童の単独利用にあたり、体制を整備しました。(あじさい療育支援センター) 		
評価指標	-	平成29年度数値	-

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆「子どもの成長に関して不安があったが、相談して安心した。」「子どもの成長が確認できてよかった。」との声が聞かれています。(健康支援課) ◆救命救急講習を繰り返し受講することで、緊急対応が必要な状態になった時、職員が慌てず対応ができるようになりました。(あじさい療育支援センター) ◆職員が研修を受けていることを伝えることによって、保護者にも安心感を与えられました。(あじさい療育支援センター) ◆実際に医療的ケアを実施した児童の保護者からも、不安なく単独での療育を受けさせることができ満足しているとの意見がありました。(あじさい療育支援センター) 		
-------------------	---	--	--

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】			
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】		
<ul style="list-style-type: none"> ◆個別の支援が必要な方には、妊娠期から継続した支援を行うことで、家庭の養育力を高める支援、安心して子育てができる支援につながりました。(健康支援課) ◆心肺停止時の緊急対応に備えることで、利用者及びその保護者が安心して療育が受けられる体制を作ることができました。(あじさい療育支援センター) ◆医療的ケアが必要な児童に対しても、就学に向けて単独での療育を提供することができました。(あじさい療育支援センター) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆健康相談・健康診査等の未受診者に早期にアプローチし、必要な者に対して支援につなげる活動を充実させる必要があります。(健康支援課) ◆年1回の研修では受講できない職員も出てくる可能性があります。(あじさい療育支援センター) 		
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A		

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆家庭の養育力の向上と安心して子育てができることを目指して、妊娠期からの各事業を一貫して実施し、個別支援が必要な方を早期に把握し、支援を充実させます。(健康支援課) ◆送迎バスの運転手やPT・OTなども含めた職員研修を引き続き毎年年度初めには実施します。(あじさい療育支援センター) ◆医療的ケアが必要な児童に対しても、就学に向け自立を目的とした、単独での療育の機会を確保します。(あじさい療育支援センター) 		
----------------	--	--	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	4.1 母子健康手帳の交付	平成29年度 事業費決算額	事業名：母子保健活動事業 決算額： 13,074,527円
事業の概要	◆妊娠・出産・育児に関する情報を提供し、個々の状況に沿った相談・指導を行い、妊娠初期からの継続した支援を行います。		
平成29年度 事業目標	◆引き続き、妊娠届出者に保健師等が面接し、妊娠・出産・育児に関する情報を提供していきます。また、個別支援が必要な妊婦には、地区担当保健師が訪問指導・所内相談・電話相談等で継続して支援します。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆妊娠届出者に看護職が面接し、妊娠・出産・育児に関する情報を提供しています。 実績 妊娠届出者数 1,553人（看護職による面接100%）		
評価指標	◆妊娠届出者のうち看護職による面接の割合	平成29年度数値	◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆母子健康手帳交付時に「心配だったことが聞いて安心した」「今後相談できる担当者を紹介してもらい安心した」という感想が得られています。
-------------------	--

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆すべての妊娠届出者に個別面接し、母子健康手帳を交付し、妊娠・出産・育児に関する情報を提供することができました。個別支援が必要な妊婦には、地区担当保健師が訪問指導・所内相談・電話相談などで対応しました。また、他課との連携が必要な妊婦には担当者を紹介して連携をしながら支援ができました。	◆母子健康手帳交付時の情報提供では、妊婦健康診査の受診に関するものも含んでいるため、妊娠確認後、速やかに妊娠の届出を済ませていただけるよう、さらに周知徹底が必要です。
平成29年度の事業達成度（A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止）	
A	

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆引き続き妊娠届出者に看護職が面接し、妊娠・出産・育児に関する情報を提供していきます。個別支援が必要な妊婦には、地区担当保健師が訪問指導・所内相談・電話相談等で継続して支援していきます。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	42 継続して支援が必要な妊婦への支援の充実	平成29年度 事業費決算額	事業名：母子保健活動事業 決算額： 13,074,527円
事業の概要	◆妊娠・出産・育児に関する情報を提供し、個々の状況に沿った相談・指導を行い、妊娠初期からの継続した支援を行います。		
平成29年度 事業目標	◆引き続き、積極的に継続支援の必要な妊婦に、妊娠中より支援していきます。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆個別支援が必要な妊婦には、地区担当保健師が地区活動を通して継続して支援しています。 29年度 要支援者数 345人		
評価指標	◆支援が必要な妊婦への訪問等での対応数(延べ)	平成29年度数値	◆216件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆「妊娠中から担当の人の顔が見られることで産後も安心して相談できた。」「妊娠中から相談にのってくれて心強かった。」との感想を得ています。
-------------------	--

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆妊娠中から地区担当保健師が支援を開始し、訪問指導・所内相談・電話相談等で支援を行いました。妊娠期から把握をしていたことで、出生後早期からの支援をスムーズに行うことが出来ました。	◆就労妊婦(約6割)等で、連絡がつかない方もいますが、今後も妊娠期からの支援を積極的に行います。安心して子育てしていくために、妊娠期からの支援がより重要になると考えます。
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆引き続き、継続支援の必要な妊婦に対して、妊娠中より丁寧な支援をしていきます。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	43 ママ・パパになるための学級の充実	平成29年度 事業費決算額	事業名：母子保健活動事業 決算額： 13,074,527円
事業の概要	◆安心して妊娠・出産・育児に臨めるように、知識・技術を提供する場を設けるとともに、身近な地域での仲間づくりを推進します。		
平成29年度 事業目標	◆平成30年1月より保健会館に会場を移し、より多くの対象者が受講できる安全で効果的な体制を整えていきます。 ◆引き続き、初妊婦とそのパートナーを対象に、妊娠・出産・育児について必要な知識・技術を身につけ、子育ての仲間づくりができるよう支援していきます。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆安心して妊娠・出産・育児・身近な地域での仲間づくりができるよう取り組みました。 より多くの妊婦及びパートナーが受講できるよう、平成30年1月より保健会館へ会場を移しました。 実績 妊婦 411人、パートナー 318人 延36回実施		
評価指標	◆妊婦・夫・パートナー受講率	平成29年度数値	◆妊婦 53.7% 夫・パートナー 41.6%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆ママ・パパになるための学級の参加者より「赤ちゃんはずっと泣いたりおむつ替えが大変だと思っていたが、時間がたつにつれて、落ち着くと知り、少しほっとした」「自分の時間がなくなってしまうが、赤ちゃんとの関わりに喜びを感じたい。」「理想どおりにはいかないだろうと思っているところもあるが、なるべく子供にそって育児できたらいいなあと思う。」等具体的な育児のイメージをもっている感想を頂きました。
-------------------	---

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆育児の具体的なイメージづくり、夫婦共同育児等の普及・啓発を行いました。 ◆ママ・パパになるため学級において、受講後のアンケートの「ご自身の参加目的は達成しましたか？」の設問に「達成した」「どちらかといえば達成した」との回答が約98%得られました。	◆引き続き知識・技術の情報提供に加え、仲間づくりが進むよう講義内容の検討を続けていきます。
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆引き続き安心して妊娠・出産・育児ができるように、妊娠中から知識・技術を提供し、身近な地域での仲間づくりができるよう「ママ・パパになるための学級」の充実に取り組みます。 ◆妊婦、パートナー同士の交流・産後の同窓会を兼ねた交流を通して、妊娠期から子育て期の仲間づくりの場となるよう努めます。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	4.4 乳児家庭全戸訪問及び乳幼児に対する健康相談の充実	平成29年度 事業費決算額	事業名：母子保健活動事業 決算額：13,074,527円
事業の概要	<p>◆助産師による産婦・新生児訪問、地区住民でもある制度ボランティアの母子保健推進員による全出生児の家庭訪問、全員を対象とした乳幼児の健康相談等を通して、子育てに関する不安感の軽減を図り、情報提供を行います。また、健康な生活を目指した食事・睡眠・遊び・むし歯予防等生活習慣について、保健師・栄養士・歯科衛生士が情報提供を行い、個々の状況に応じた相談にも応じます。</p> <p>◆乳幼児の発育・発達に関する心配については、専門医師による発達相談や、心理職による相談の機会を設け、親の不安を丁寧に受け止めながら、早期に適切な指導や療育につなげることによって、子どもにとっての最大限の成長・発達を促す支援をしていきます。</p>		
平成29年度 事業目標	◆習志野市母子保健”切れ目ない支援”に基づき、健やかな子どもの成長・発達及び保護者の子育てに関する不安の軽減を目指して、各事業を推進します。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆健やかな子どもの成長・発達及び保護者の子育てに関する不安の軽減を目的に、こんにちは赤ちゃん事業(乳児家庭全戸訪問)及び乳幼児に対する健康相談等を実施しました。		
評価指標	◆こんにちは赤ちゃん事業実施率	平成29年度数値	◆97.4%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆こんにちは赤ちゃん事業では、「助産師に相談できて心強かった」等の感想を得ています。医師や心理相談員による健康相談(発達相談・心理相談)の利用者からは「心配していたことに対し、具体的な対応方法を聞くことができて安心した。」などの意見が聞かれました。
-------------------	--

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆各事業において対象者の全数把握に努め、必要な相談支援を行いました。	◆引き続き、すべての対象者に支援ができるよう努めます。
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆習志野市母子保健”切れ目ない支援”に基づき、健やかな子どもの成長・発達及び保護者の子育てに関する不安の軽減を目指して、各事業を推進します。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	45 健康教育の推進	平成29年度 事業費決算額	事業名：母子保健活動事業 決算額：13,074,527円
事業の概要	<p>◆生涯の健康の基盤をつくる大切な時期の、子どもの生活と健康をテーマとして、食事・排泄・睡眠・遊び等とその生活リズムの重要性を伝え、いのちと性の教育の第一歩として、乳幼児期の保護者への教育にも力を入れていきます。</p> <p>◆男女ともにかかわる妊娠・出産から子育てについての意識啓発や、体験学習の機会を拡充し、男女共同参画の視点で母性・父性の役割について学ぶ機会を設けます。</p> <p>◆乳児の相談や公民館・幼稚園における健康教育等の機会に、保護者に対して「いのちと性」の正しい理解を目的とした学習を、一貫した流れの中で行えるよう取り組んでいきます。</p>		
平成29年度 事業目標	◆関係機関と連携し、市民への周知につとめ、さらなる健康教育の機会の確保をめざします。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆母子保健サービス(健康相談、健康診査など)の他、公民館における家庭教育学級や保育所・幼稚園・学校などと連携して講座を実施し、食事・歯みがき・排泄・睡眠・遊び・生活リズムの重要性などの周知に努めました。		
評価指標	◆むし歯のない3歳児の割合 ◆起床時間7時前の1歳6か月児の割合	平成29年度数値	◆むし歯のない3歳児：90.3% ◆起床時間7時前の1歳6か月児の割合：80.0%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆妊婦からは、「あかちゃんのいる生活のイメージができた」「パパ達から協力的な意見が聞けて嬉しかった。夫婦で相談しながら育児をしていきたい」等の感想が聞かれた。乳幼児の保護者からは、「健康教育がきっかけで、子どもが自分のからだへの関心をもてたようだ。」「家庭でも日常の会話の中でいのちの大切さやからだのしくみについて親子で話したい。」「日々、子どものできないことに目がいきがちだが、もっと子どもをほめてあげたいと思った。」などの感想が聞かれています。
-------------------	--

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆乳幼児健康相談事業、育児講座・幼児家庭教育学級、離乳食教室、ママ・パパになるためのための学級等では、乳幼児と保護者、妊婦とそのパートナーに対して、対象のライフサイクルに応じた基本的な生活習慣やいのちと性に関する健康教育を行いました。	◆引き続き、母子保健サービスの他、保育所・幼稚園・学校・公民館などの関係機関と連携し、より多くの子育て中の方に周知ができるよう努める必要があります。
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	B

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆関係機関と連携し、市民への周知につとめ、さらなる健康教育の機会の確保と内容の充実をめざします。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	46 健康診査の充実	平成29年度 事業費決算額	事業名：母子健康診査事業 決算額：162,114,793円
事業の概要	◆安全で安心な妊娠・出産と、子どもの発育・発達を確認し、健やかな成長を促すため、医療機関で行う一般健康診査の費用、妊婦歯科健康診査の費用を助成します。 ◆幼児期においては集団健康診査を行い、保護者とともに子どもの心身の発育・発達を確認し、ことばや行動等、保護者の心配ごとに対して、医師、歯科医師、心理職、言語聴覚士、保健師、栄養士、歯科衛生士等が対応します。		
平成29年度 事業目標	◆引き続き、より多くの妊婦に歯科健康診査を受けてもらえるよう、母子健康手帳交付時やママパパ学級等で啓発していきます。 1歳6か月児・3歳児健診の未受診者に対しては、家庭訪問・所内相談等での個別対応し、全数支援に努めます。 医科個別健診の受診勧奨をし、3歳児の尿検査の受診者数、医科診察の受診者数を増やしていきます。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆妊婦一般健康診査は、妊娠中に14回助成しました。 ◆妊婦歯科健康診査は、妊娠中に1回実施しました。 ◆1歳6か月児・3歳児健康診査は、集団健診を各24回実施し、1,527人・1,454人が受診しました。 ◆医療機関における1歳6か月児・3歳児医科個別健診は、1歳6か月児 1,052人 3歳児 780人が受診しました。		
評価指標	◆1歳6か月児健康診査受診率 ◆3歳児健康診査受診率	平成29年度数値	◆1歳6か月児 97.0% ◆3歳児 94.6%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆1歳6か月児・3歳児健診では「健診を受けて子どもが順調に成長していることが確認できよかった。」「子どもへの対応方法や食事や歯磨きについてなど、子育ての相談ができて安心した。」などの感想があります。 ◆ママ・パパになるための学級等で妊娠中の歯科健診の必要性を伝えると、「歯科健診を受けようと思う。」という感想があります。
-------------------	---

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆仕事などにより平日の決まった日時で集団健診を受けることが困難な方も、希望する日時に近医で医科個別健診が受けられる体制を整えて2年目に入り、ニーズが増えてきています。医科個別健診を多くの人に受けてもらうことで病気の早期発見につながっています。	◆引き続き、より多くの妊婦に歯科健康診査を受けてもらえるよう、啓発する必要があります。 ◆1歳6か月児・3歳児健診の未受診者に対し、引き続き家庭訪問・所内相談等での個別対応を行う必要があります。 ◆医科個別健診の受診を勧奨し、3歳児の尿検査の受診者数、医科診察の受診者数を増やすことで、病気の早期発見に努めていく必要があります。
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

平成30年度 事業目標	◆引き続き、より多くの妊婦に歯科健康診査を受けてもらえるよう、母子健康手帳交付時やママパパ学級等で啓発していきます。 ◆1歳6か月児・3歳児健診の未受診者に対しては、家庭訪問・所内相談等での個別対応し、全数支援に努めます。 ◆医科個別健診の受診勧奨をし、3歳児の尿検査の受診者数、医科診察の受診者数を増やしていきます。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	4.7 予防接種	平成29年度 事業費決算額	事業名：予防接種事業 決算額：476,817,610円
事業の概要	◆感染力が強く、かかると重篤になりやすい疾患について、「予防接種法」に基づく定期予防接種を行います。		
平成29年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆予防接種ナビのさらなる利用者を増やすことにより、事故が減るよう活用を促します。 ◆学童期に実施する予防接種の接種率向上のため、個別へのコールリコールを実施します。 ◆平成29年度より償還払いを開始し、利用者への便宜を図っています。 		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆予防接種法の変更がないため、間違い事故は少なかったです。 しかしながら、ワクチンの流通に関して、日本脳炎・MR・インフルエンザの全国的な不足があり、スムーズな接種ができないことが多々あったと医療機関から報告がありました。 ◆償還払いの導入は、スムーズにできた。保護者にとっては、委託契約による接種が簡易なため、こちらが想定した件数（各接種20件）より少ない状況（各接種10件以下）でありましたが、県外の接種が減少したものではありません。委託契約医療機関件数は、減少しているが単発の接種の場合を償還払いを利用していると思われる（32件⇒17件）。 		
評価指標	◆接種率	平成29年度数値	◆MR1期 94.1% MR2期 103.3%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆ワクチン不足に関して、全国的な問題であったが、市民の方は混乱したようである。お電話の問い合わせが多くありました。不足に関して、各医療機関の状況を把握していないことに対しご意見をいただいたが、ワクチンの入荷状況が医療機関ごとに異なったため、ご意見のとおりには出来ずお叱りをいただいたこともあった。 ◆新しく導入した償還払いと契約の手法について、保護者の方に丁寧に説明し、概ねご理解をいただけました。
-------------------	--

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆接種勧奨については、多くの方がこちらの通知に対し、接種行動に移っていただき、他市よりも接種率は高率でありました。 昨年度と法改正がなかったため、変更がなかったこともあり、接種間隔間違い等が減少しました。 償還払い制度のみでなく委託契約の手法も残したため、県外の医療機関で接種する保護者の方には、負担が少ない利用を紹介することもでき良かったと考えます。このまま継続していきたいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆接種率の向上は少しずつ上昇していますが、学童期の接種については、90%を目指して、勧奨を続けていく必要があります。 (DTについては、近隣他市よりは接種率は良いがまだ達成できていない) 現在の接種率を維持していくようアプリの活用や勧奨ハガキの活用を引き続き行います。
平成29年度の事業達成度（A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止）	
A	

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆接種率の向上（特にDT）を図ります。 ◆定期予防接種の法改正等の動向を注視し、変更があった際には、スムーズに導入できるよう医師会等と協議します。 ◆安全な接種ができるように、母子保健事業の中で、予防接種の必要性・実施方法などの啓発を協力して行っていきます。 ◆高齢者肺炎球菌等の接種について見直しがあるとされているため、制度改正のことについて、医師会と協議しながら制度設計を進めます。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	48 小児救急医療体制の整備、充実	平成29年度 事業費決算額	-
事業の概要	<p>◆小児が休日夜間の急病時に、確実に受け入れられる診療体制の充実を図ります。</p> <p>◆夜間や休日における一次・二次診療は、習志野市医師会等の関係機関の協力を得るとともに、近隣市の医療機関と連携しながら対応しております。今後も引き続き関係機関の協力を得ながら体制整備を図ってまいります。</p>		
平成29年度 事業目標	<p>◆引き続き、日ごろから「かかりつけ医」を持つこと、早めの受診行動をとること、一次・二次・三次救急といった医療体制について説明に努めるとともに、電話相談やホームページの有効活用について周知します。</p> <p>◆限りある医療資源を有効活用できるよう医師会・医療機関との連携に努めてまいります。</p>		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	<p>◆夜間20時～23時に急病診療所における小児患者の受け入れをしました。</p> <p>◆週1回市内病院にて23時以降の小児初期診療、18時～翌朝8時までの小児二次救急の受け入れをしました。</p>		
評価指標	<p>◆急病診療所における小児患者数</p> <p>◆二次救急医療機関における夜間受診者数</p>	平成29年度数値	<p>◆1,472人</p> <p>◆214人</p>

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<p>◆現在、本市では小児の初期診療に関して23時以降の医療体制は、週1回のみとなっており、市民からは夜間においても診察を受けたいとの要望があります。また、二次救急についても市内で受診したいという要望があります。</p>
-------------------	--

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<p>◆一般のクリニックや診療所が閉まっている夜間に、小児の患者を受け入れることができました。また、急病診療所にて1次診療し、二次救急が必要だと判断した小児については、二次救急への転送を行うことができました。これにより、1,316人が夜間二次救急医療機関に直接かかることなく、適正な医療体制の構築に寄与することができたと考えられます。</p>	<p>◆市単独での夜間小児に関する初期・二次医療体制の整備は困難な状況です。</p>
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
B	

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	<p>◆引き続き、日ごろから「かかりつけ医」を持つこと、早めの受診行動をとること、一次・二次・三次救急といった医療体制について説明に努めるとともに、電話相談やホームページの有効活用について周知します。</p> <p>◆引き続き、夜間20時～23時に急病診療所における小児患者の受け入れを行います。</p> <p>◆引き続き、週1回市内病院にて23時以降の小児初期診療、18時～翌朝8時までの小児二次救急の受け入れを行います。</p> <p>◆限りある医療資源を有効活用できるよう医師会・医療機関との連携に努めてまいります。</p> <p>◆小児の救急医療体制整備等については、市域を超え医療圏ごとの夜間の初期・二次診療医療体制整備の検討や小児科医の確保について千葉県に要望します。</p>
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課・学校教育課・他関係各課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	49 中学校区地域保健連絡会の推進	平成29年度 事業費決算額	事業名: 母子保健活動事業 決算額: 13,074,527円
事業の概要	◆中学校区ごとに実施している地域保健連絡会において、幼稚園・保育所・こども園・小学校・中学校・高校・公民館等の関係職員が連携を強化し、保護者や習志野健康福祉センター等、外部関係機関との連絡調整を行いながら、子どもの発育・発達に応じた健康づくりに取り組む体制づくりを進めていきます。		
平成29年度 事業目標	◆子どもの発育・発達に応じた健康づくりに各関係機関が連携して取り組むために、定期的な地域保健連絡会を実施し、内容を充実させていきます。 ◆市全体が統一された目標を見据えて活動するために、『習志野市の思春期の目指すべき姿』についての見える化を進めます。 ◆各関係機関と連携を強化し、各中学校区の健康課題や発達課題に応じた取り組みを通して、学校保健業務を充実させていきます。(学校教育課) ◆思春期保健講演会がより効果的な啓発活動となるよう関係機関と検討します。(学校教育課)		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆市内7つの中学校区ごとに定期的な中学校区地域保健連絡会を実施しました。実務にかかわる保育所・幼稚園・こども園・小学校・中学校・高校・公民館等の関係機関、健康福祉センター等の外部関係機関とともに各地域の問題点を共有しながら、子どもの健康づくりに取り組みました。(健康支援課) ◆思春期に向けた一貫した啓発活動をさらに推進していくため、「思春期保健講演会」を実施しました。(健康支援課) ◆「25歳の習志野市民の目指す姿」を定め、そこに向かって各年代でどのような教育・アプローチが必要であるかを検討することで、『習志野市の思春期の目指すべき姿』の見える化に取り組みました。(健康支援課) ◆年3回の中学校区地域保健連絡会を開催しました。(学校教育課) ◆思春期保健講演会を実施しました。(学校教育課)		
評価指標	◆中学校区地域保健連絡会開催回数	平成29年度数値	◆16回(健康支援課) (内 学校教育課3回)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆「今の保護者がどんな悩みを持っているのかを知ることができた」、「関わる際の参考にしたい」といった意見が聞かれた他、「地域の方々とのつながりの大切さを感じた」等の感想がありました。(健康支援課) ◆関係機関との連携が強化されました。(学校教育課) ◆思春期保健講演会では、現代の保護者が抱える課題や、子どもたちに必要な力をいかにつけていくか等、学びがありました。(学校教育課)
-------------------	--

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆定期的に地域保健連絡会を実施することで、関係機関とスムーズな連携ができ、健康づくりに取り組む体制を継続することができています。また、学区ごとの連絡会の1回を連絡会全体研修とし、「思春期保健講演会」を開催しました。事務局内では、ワークショップを実施したことで、各年代ごとの目標の変遷や繋がり合いの図式化を進めることができました。以上のことが、日常の個々のケースへの対応や支援にも生かされています。(健康支援課) ◆関係機関と連携することによって、継続的な健康教育をすることができました。(学校教育課) ◆各中学校区ごとの健康課題を話し合い、連携して取り組むことができました。(学校教育課)	◆各地域の実情に合わせた課題の解決に向けて、各中学校区での取り組みはさまざまです。市全体として思春期保健対策の充実を図るため、さらに取り組みを進めていく必要があります。(健康支援課) ◆平成29年度の中学校区地域保健連絡会は年間3回の開催なので、課題の話し合いはできるが、共通した取り組みや教材開発などには至っていません。(学校教育課)
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	B

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

平成30年度 事業目標	◆子どもの発育・発達に応じた健康づくりに各関係機関が連携して取り組むために、定期的な地域保健連絡会を実施し、内容を充実させていきます。併せて、『習志野市の思春期の目指すべき姿』の見える化への取り組みも継続していきます。(健康支援課) ◆各中学校区ごとのテーマに沿った取り組みを強化し、学校保健を充実させていきます。(学校教育課)
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	50 未熟児養育医療費の給付及び低体重児出生届の受理による保健指導の充実	平成29年度 事業費決算額	事業名：未熟児養育医療費給付事業 決算額： 7,922,905円
事業の概要	◆出生時体重が2,000g以下、または、身体発育が未熟なまま出生し、入院養育を必要とする未熟児に対して、医療の給付を行うとともに、届出により早期に母子保健活動の中で支援していきます。		
平成29年度 事業目標	◆低出生体重児の届出および養育医療給付事業について、妊娠届出時に周知をし、早期に支援が開始できるよう努めます。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆養育医療の給付を34人(実人数)に行いました。 ◆低体重児(2,500g以下)の届出を60件受理しました。届出を受け次第、地区担当保健師による支援を実施しました。		
評価指標	-	平成29年度数値	-

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆「高額な医療費の給付で、経済的な負担が軽減された」「医療機関に入院中から、母子保健担当者と相談ができ、安心できた」という感想が得られています。
-------------------	--

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆養育医療給付対象者には、医療費の給付を行い、経済的な負担の軽減を図りました。 ◆低出生体重児および養育医療給付対象者には、届出を受理次第、地区担当保健師による支援を開始し、保護者への相談指導および適切な母子保健サービスの提供を行いました。	◆引き続き、養育医療費や低出生体重児の届出をとおり、早期からの病状把握および適切な母子保健サービスの提供による支援を行ってまいります。
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆低出生体重児の届出および養育医療給付事業について、妊娠届出時の周知を徹底し、できるだけ早期から支援を開始できるよう努めてまいります。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	1 子育てに関する相談窓口・情報提供の充実		
事業名	51 家庭児童相談の充実	平成29年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆子育て支援相談室において、子育てに関するあらゆる相談に対し、個々の家庭の状況に配慮したきめ細やかな対応を行います。		
平成29年度 事業目標	◆職員のさらなる知識技術の向上を図り、児童相談所や関係機関との連携を深め、児童家庭福祉（環境福祉、健全育成、養育困難、不登校等）に関する相談や児童虐待の相談、通告等の業務に対応できる拠点整備を検討します。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆相談業務の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・妊娠中から18歳未満の子どもに関するあらゆる相談に対し、電話・面接・訪問により助言・情報提供を行いました。 ・虐待の通告・相談窓口として千葉県中央児童相談所と連携し、月1回のケース連絡会の実施・同行訪問を行う等の対応をしました。 ◆ならしのこどもを守る地域ネットワーク(要保護児童対策地域協議会)の運営 <ul style="list-style-type: none"> ・児童福祉法第25条の2に基づく要保護児童対策地域協議会の事務局として、代表者会議(2回)、実務者会議(6回)、個別支援会議(33回)や研修会の開催など虐待防止に向けた庁内及び地域におけるネットワーク構築に努めました。 ◆養育支援家庭訪問事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・養育困難な妊娠中から1歳未満の子のいる家庭に対し、母子保健担当と協力し、家庭訪問により育児についての技術的支援・相談に応じました。(対象家庭7件 延べ訪問回数42回 会議数16回) ・臨床心理士によるケース検討会議を実施(9回 対象ケース7件)し、相談技術の向上に努めました。 ◆ほめて伸ばす子育てトレーニング講座の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援・児童虐待予防の観点から具体的なしつけの方法を親に効果的に教えるトレーニングプログラムである「ほめて伸ばす子育てトレーニング講座」の開催(4回 20人)及びトレーナーのフォローアップ講座(1回 18人)を実施しました。 		
評価指標	◆相談対応件数	平成29年度数値	◆8,721件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆ほめて伸ばす子育てトレーニング講座のフォローアップ研修では、参加者より、「定期的に見直すことで自信につながる」とのコメントをもらっています。
-------------------	---

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】 ◆支援を必要とする家庭に対し、直接的な助言や情報提供を行うとともに、千葉県中央児童相談所や庁内関係機関との連携を図り個々の家庭に応じた支援を行いました。 ◆各事案の支援を検討するうえで臨床心理士による勉強会を開催し職員の相談技術の向上を行いました。 ◆こどもを守る地域ネットワーク主催による研修会を開催し、子どもに関わる関係者の児童虐待防止の意識の醸成を図りました。 ◆ほめて伸ばす子育てトレーニング講座を開催し児童虐待の未然防止に努めました。	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】 ◆相談件数の増加、複雑・多様化への対応及び虐待予防や再発防止への対応を一層手厚くする必要があります。 ◆支援の一体性、連続性を確保し児童相談所との円滑な連携・協働体制を一層推進していく必要があります。
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆職員のさらなる知識技術の向上を図り、児童相談所や関係機関との連携を深め、児童家庭福祉（環境福祉、健全育成、養育困難、不登校等）に関する相談や児童虐待の相談、通告等の業務に対応できる拠点整備を検討します。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課・健康支援課
施策内容	1 子育てに関する相談窓口・情報提供の充実		
事業名	52 子育て情報の提供	平成29年度 事業費決算額	-
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆子育てに関する情報について、わかりやすい紙面や冊子、ホームページ等を作成し、妊娠中から子育て期に合わせた必要な子育て情報を提供します。 ◆スマートフォンを活用した子育てについての情報提供を行います。 		
平成29年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆祖父母世代と親(子育て)世代の良好なコミュニケーションを図り、また、子育て支援に積極的に関わってもらうため「ならしの孫育てハンドブック」を作成します。(子育て支援課) ◆「ならしの子育てハンドブック」を作成し、最新の子育て支援情報について、市ホームページ・ツイッター、広報等で周知を図ります。(子育て支援課) ◆子育て応援サイト「きらっ子ナビ」を引き続き運営し、わかりやすい子育て情報の提供を行います。(子育て支援課) ◆提供する情報の充実と正確さを図るために、定期的に内容を見直していきます。(健康支援課) 		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆祖父母世代と親(子育て)世代の良好なコミュニケーションを図り、また、子育て支援に積極的に関わってもらうため「ならしの孫育てハンドブック」を作成しました。(子育て支援課) ◆子育て支援情報を記載した「ならしの子育てハンドブック」を株式会社ホープとの官民協働により企業の広告協力を得て、無償で作成・印刷し、子育て支援課窓口にて、お子さんが生まれた方や乳幼児のいる転入者の方に配布を行いました。(子育て支援課) ◆子育て応援サイト「きらっ子ナビ」を株式会社アスコエパートナーズとの官民連携により無償で公開し、掲載内容を適宜更新し、情報提供を行いました。ならしの子育てハンドブック等にアクセス方法を記載し、周知を図りました。(子育て支援課) ◆子育て支援に関連する各種制度のチラシ・パンフレット等を子育て支援課窓口やこどもセンター・きらっ子ルーム他、市内公共施設に設置し、市民の方々へ情報提供を行いました。併せて市ホームページにおいても、子育て支援に関する情報の充実と努め、特にタイムリーな情報発信を行いました。(子育て支援課) ◆「すこやか子育てガイド」「すこやか習志野っこファイル」「子育て情報マップ」等を活用し、情報提供を行いました。(健康支援課) 		
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ◆きらっ子ナビアクセス数 ◆こんにちは赤ちゃん事業家庭訪問実施率 	平成29年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆26,163件 ◆97.4%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆はじめての孫で、子ども夫婦も初めての子なので不安なところが多く、このハンドブックで正しい知識、現代の常識を要領よく習得できました。(子育て支援課) ◆引越してきたばかりで、子どもといっしょに行ける場所がどこにあるのか、どうやって探せるのかわからなかったため、情報がまとめた冊子があって助かりました。(子育て支援課) ◆すこやか子育てガイドでは、「市のサービスの流れがわかりやすい」、子育て情報マップでは、転入者からも、「遊び場や医療機関が載っていてわかりやすい、地区を知る助けになる」等の感想を得ています。(健康支援課)
-------------------	---

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆「ならしの孫育てハンドブック」の発行は祖父母世代の孫育てや地域の子育て支援に寄与することができました。(子育て支援課) ◆「ならしの子育てハンドブック」やその他チラシ・パンフレットの配布により、市民への子育てに関する情報提供を適切に行うことができました。(子育て支援課) ◆子育て応援サイト「きらっ子ナビ」を通じて、スマートフォンを活用する子育て世代に対し、わかりやすい、情報を得やすい環境づくりに寄与することができました。(子育て支援課) ◆「すこやか子育てガイド」「すこやか習志野っこファイル」「子育て情報マップ」により、妊娠中から子育て期の対象者に合わせた必要な情報を提供できました。また、様々な事業の中でも情報提供する媒体として、くり返し活用しました。(健康支援課) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆市内の保育所情報など情報が年度途中で変化していくなかで、情報更新の手続きについて再考する必要があります。(子育て支援課) ◆必要に応じて、新しい情報を反映させていきます。(健康支援課)
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆祖父母世代と親(子育て)世代の良好なコミュニケーションを図り、また、子育て支援に積極的に関わってもらうことを目的に発行した「ならしの孫育てハンドブック」を増刷し、引き続き周知・情報の提供を行います。(子育て支援課) ◆「ならしの子育てハンドブック」を作成し、最新の子育て支援情報について、市ホームページ・ツイッター、広報等で周知を図ります。(子育て支援課) ◆子育て応援サイト「きらっ子ナビ」を引き続き運営し、わかりやすい子育て情報の提供を行います。(子育て支援課) ◆提供する情報の充実と正確さを図るために、定期的に内容を見直していきます。(健康支援課)
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感しながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	男女共同参画センター・産業振興課 子育て支援課・こども政策課
施策内容	1 子育てに関する相談窓口・情報提供の充実		
事業名	53 子育てに関する制度の活用推進	平成29年度 事業費決算額	-
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆職業生活と家庭生活の両立に関する制度等について、パンフレットの配布等により情報提供を行い、仕事と家事・育児等の家庭生活や地域活動との調和のための環境づくりを推進します。 ◆育児休業制度、配偶者の出産休暇制度や子の看護休暇制度についてパンフレット等で啓発するとともに、求人情報サイト「アクティブならし」にも掲載し、情報提供を行います。 ◆市内企業における仕事と子育てが両立できる職場環境づくりを、商工会議所と連携して啓発し、子育て支援先端企業認証制度を推進します。 		
平成29年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆子育てに関する様々な制度についての情報を窓口を設置し、市民の方々への情報提供を行います。(子育て支援課) ◆広報・市ホームページをはじめ、子育て支援情報を掲載した「ならしの子育てハンドブック」や子育て応援サイト「きらっ子ナビ」を活用し、わかりやすい子育て情報の提供を行います。(子育て支援課) ◆市内事業所へ子育て支援に関する諸制度の周知、情報提供を行います。(産業振興課) ◆引き続き、就業に関する情報提供に努めるとともに、関係機関と連携し、女性の再チャレンジを支援してまいります。(産業振興課) ◆男女が共に仕事や家庭生活を両立できるよう子育て支援の充実に向けて、関係機関と連携し、引き続き周知します。(男女共同参画センター) 		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆「子育て支援先端企業認証制度」や「くるみん」など、優れた事業所に対する登録・認定・表彰制度を紹介するパンフレットを担当課職員と商工会議所職員と共に作成し、平成30年2月に市内事業所へ配布しました。(男女共同参画センター) ◆子育て中の夫婦を対象に、男女がともに主体的に育児に参画することを目的として、こどもセンターと共催で、平成30年2月18日に「家族で楽しく！家事シェアのすすめ」をテーマに「子育て応援セミナー」を開催しました。(男女共同参画センター) ◆「ワークスタイルを変革すると最高の成果が生まれる」と題し、関係機関と連携し、ワーク・ライフ・バランスの重要性を周知する労働講演会を開催しました。(産業振興課) ◆労働講演会第1部では、千葉労働局雇用環境・均等室長による制度改正並びに各種助成金等の説明会を開催しました。(産業振興課) ◆育児・介護休業法の一部改正に関する情報を市ホームページで周知するとともに、習志野商工会議所を通じて、市内事業所へ情報提供を行いました。(産業振興課) ◆就職を希望するの女性の雇用促進を図ることを目的として、預かり保育付きの再就職支援セミナーを開催しました。(産業振興課) ◆子育て支援情報を掲載した「ならしの子育てハンドブック」を子育て支援課窓口にて、お父さんが生まれた方や乳幼児のいる転入者の方に配布しました。(子育て支援課) ◆子育て支援に関連する各種制度のチラシ・パンフレット等を子育て支援課窓口やこどもセンター、きらっ子ルーム他、市内公共施設に設置し、市民の方々へ情報提供を行いました。併せて市ホームページにおいても、子育て支援に関する情報の充実にも努め、特にタイムリーな情報発信を行いました。(子育て支援課) ◆ならしの子育てハンドブック等に子育て応援サイト「きらっ子ナビ」のアクセス方法を記載し、周知を図りました。(子育て支援課) ◆男女共同参画センター及び広報課と協力し、習志野市子育て支援先端企業認証制度のロゴマークを作成しました。また、男女共同参画センターが発行する、制度の周知を図る冊子にロゴマークを掲載し、新規事業者登録の周知を図りました。(こども政策課) 		
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ◆「子育て支援先端企業」認証企業数 ◆男性の家庭参画を促す講座等の実施回数 	平成29年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆2社 ◆1回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆受講者から、以下のような意見、感想をいただきました。・家事を分担ではなくシェアするという考え方が新しい視点であり、分かりやすく説明して頂けてとても良かった。日々の生活に生かしていきたい。(30代男性)・夫婦でコミュニケーションを取って協力していくことの大切さを感じることができました。(40代男性)・つい、Howに目がいきがちでしたが、意識の方に目を向けることが大切なのだとよくわかりました。(30代女性)(男女共同参画センター) ◆【セミナー参加者の意見】(産業振興課) <ul style="list-style-type: none"> ・キャリア(自分の人生)を考えながら、仕事について考えるべきなのだということがよく分かった。 ・セミナーは参考になった。今後の就活に役立てたい。 ・履歴書、職務経歴書等、自己PRの仕方など、とても参考になった。 ・転職に関するセミナーも開催してほしい。 ◆引越してきたばかりで、子どもと一緒にいける場所がどこにあるのか、どうやって探せるのかわからなかったため、情報がまとめている冊子があったら助かりました。(子育て支援課) ◆現在、習志野市子育て支援先端企業認証制度に登録されている事業者へ、ロゴマークの制定を通知した結果、1社よりホームページや名刺にロゴマークを使用したい旨の連絡をいただいた。(こども政策課)
-------------------	---

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆市内事業所に「子育て支援先端企業認証制度」や「くるみん」などの制度を周知することにより、事業所における仕事と子育ての両立できる職場環境づくりの必要性を意識づけることができました。(男女共同参画センター) ◆子育て応援セミナーにおいて「家事シェア」についてのノウハウを提供することにより、男性の家事参加を促し、一人で子育てを担っている女性の負担軽減につなげることができました。(男女共同参画センター) ◆女性の再就職支援セミナー参加者：17人 ◆女性向けのセミナーを開催することで、参加者のスキルアップと就業にあたってのさまざまな選択肢を提供することができ、再チャレンジの一助となりました。(産業振興課) ◆「ならしの子育てハンドブック」やその他チラシ・パンフレットの配布により、市民への子育てに関する情報提供を適切に行うことができました。(子育て支援課) ◆子育てに特化したサイトである「きらっ子ナビ」を公開し、スマートフォンを活用する子育て世代に対し、わかりやすい、情報を得やすい環境づくりに寄与することができました。(子育て支援課) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆平成29年度は市内事業所への周知となったが、今後は市民に対して職業生活と家庭生活の両立に関する制度等の周知を行う必要があります。(男女共同参画センター) ◆市庁舎分室5階和室の予約に合わせてセミナーを開催しなければならないことから、セミナールーム・講師の調整が可能でも保育スペースの確保が困難なことから日程が限定されてしまいます。京成津田沼駅直結の「ふるさとハローワークならし」内のセミナールームを活用し、これまでとは異なる時間帯の開催や新たな内容のセミナーを展開していく必要があります。(産業振興課)
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆男女が共に仕事や家庭生活を両立できるようワーク・ライフ・バランスに関する周知を行います。(男女共同参画センター) ◆市内事業所へ子育て支援に関する諸制度の周知、情報提供に努めます。(産業振興課) ◆引き続き、就業に関する情報提供に努めるとともに、関係機関と連携し、女性の再チャレンジを支援してまいります。(産業振興課) ◆子育てに関する様々な制度についての情報を窓口を設置し、市民の方々への情報提供を行います。(子育て支援課) ◆広報・市ホームページをはじめ、子育て支援情報を掲載した「ならしの子育てハンドブック」や子育て応援サイト「きらっ子ナビ」を活用し、わかりやすい子育て情報の提供を行います。(子育て支援課) ◆引き続き、習志野市子育て支援先端企業認証制度をさらに周知するため、商工会議所だけでなく、青年会議所などにも周知を図り、新規認証事業者の参入を図ります。(こども政策課)
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	1 子育てに関する相談窓口・情報提供の充実		
事業名	54 子育て支援コンシェルジュの充実	平成29年度 事業費決算額	事業名:利用者支援事業 決算額:2,159,420円
事業の概要	◆こどもセンターやきらっ子ルームに「子育て支援コンシェルジュ」を配置し、より地域で安心して子育てができるよう、相談の充実に努めます。		
平成29年度 事業目標	◆市内の全てのこどもセンター・きらっ子ルームで引き続き実施し、常に最新の情報提供ができ、また、相談・関係機関につなげられるよう、研修等の充実を図ります。 ◆各こどもセンター・きらっ子ルームの他、子育て支援コンシェルジュをこども部窓口配置し、窓口体制の強化・ワンストップ化に努めます。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆こどもセンター(4カ所)及びきらっ子ルーム(2カ所)に加えこども部窓口にて子育て支援コンシェルジュを設置し、相談の受付や、子育て支援情報の提供等を行いました。 相談件数:193件(実人数126人) 相談内容: 「保育所・幼稚園・こども園の入所・入園に関すること」39件・「子どもの身体面について」13件・ 「子どもの精神面について」11件・「子どもの栄養について」7件・「育児一般について」23件・ 「子どもに係る制度・サービスについて」19件・「家庭の問題について」36件・「その他」45件		
評価指標	◆相談件数	平成29年度数値	◆193件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆要点をわかりやすく説明いただいて、これから考えていかなければならないことが明確になりました。
-------------------	---

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆利用者や直接コミュニケーションをとる中で子育てに関する情報の提供を行うとともに、利用者個々の子育てに関する相談に随時対応し、子育て家庭の支援に寄与することができました。 ◆子育て支援コンシェルジュ向けに研修を実施し、資質向上に努めました。	◆国や県の情報をはじめとする子育て支援に関する新たな情報を遅滞なく正確に子育て支援コンシェルジュに伝えとともに、フォローアップ研修の実施など、コンシェルジュの資質向上を目指した研修等が必要です。 ◆機構改革・新庁舎での業務開始に伴い、窓口の総合案内・ワンストップ化を図るため、窓口体制の強化が必要となります。
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆市内の全てのこどもセンター・きらっ子ルームで引き続き実施し、常に最新の情報提供ができ、また、相談・関係機関につなげられるよう、研修等の充実を図ります。 ◆こども部窓口の子育て支援コンシェルジュが各施設へ出向き、相談を行う「出張コンシェルジュ」を定期的に行い、相談しやすい環境づくりや関係機関との連携強化に努めてまいります。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	2 多様なニーズに応える保育サービスの充実		
事業名	55 ファミリー・サポート・センターの充実	平成29年度 事業費決算額	事業名:ファミリー・サポート・センター運営事業、 家事支援ファミリー・サポート・センター 決算額:8,790,853円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆育児・家事支援、ショートステイ、地域子育て支援拠点で一時預かりを行う「ファミ・サポる～む」を実施し、ファミリー・サポート・センター事業の充実を図ります。 ◆ファミリー・サポート・センター事業の提供会員等の確保に努めるとともに、学習会や談話室の充実に努めます。 		
平成29年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆リニューアルオープンによって運営面積が拡大した習志野市こどもセンター(鷺沼)において、ファミ・サポる～むの実施回数を増やします。 ◆多様化する利用会員のニーズに応え、広報等により制度の周知を図り、新たな提供会員の確保に努めます。 ◆親子が安心して利用できる事業運営を実施するため、研修会・交流会等により、会員の制度の理解と意識の向上を図ります。 		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆利用会員の援助の申し込みに基づき、育児支援、家事支援、ショートステイについて、提供会員派遣のためのコーディネートを随時行いました。 ◆ファミリー・サポート・センターの一時預かり事業として、こどもセンター4か所ときらっ子ルーム2か所の計6か所で実施し、併せて市ホームページ等で周知しました。また、こどもセンター(鷺沼)については、月2回の実施を週2回に拡大しました。 ◆ひとり親家庭等の就労支援及び育児負担の軽減を図ることを目的に、ひとり親家庭等を対象に、8月より利用料の半額助成を開始しました。 ◆入会説明会を毎週水曜日(38回)、土日(5回)、地域ごと(5回)、個別訪問(随時)により実施しました。 ◆会員に対し、基礎研修会(4回)、研修会(3回)、交流会(2回)、談話室(2回)を開催しました。 ◆ファミリー・サポート・センターだより(年3回)を発行し、会員に対して送付しました。 ◆広報習志野に掲載し、事業の周知を図りました。 		
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ◆会員数 ◆活動件数 	平成29年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆育児2,847人・家事2,009人 ショートステイ925人・一時預かり1,201人 ◆育児3,492件・家事59件 ショートステイ10件・一時預かり73件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆やさしい提供会員の方にはしっかり子どもをみていただき、安心して仕事をすることができます。
-------------------	---

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆ひとり親家庭等の利用料助成を開始したことで、利用しやすい環境を整えることに努めました。 ◆保育所の一時預かり事業が利用が困難な中で、ファミリー・サポート・センター機能を活用した一時預かり事業を拡大することで、在宅で乳幼児を育てる保護者の支援に努めることができました。 ◆ファミリー・サポート・センター事業の周知及び相互援助のコーディネートを行うことにより、子育てを地域で支えあう機運の醸成に寄与しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ひとり親家庭等の利用料助成制度について引き続き周知を図り、助成対象者の拡大に努める必要があります。 ◆利用会員のニーズの需要の増加や多様化、また、奏の社地区の人口増加に伴う利用者の増加により、さらに提供会員の確保に努める必要があります。 ◆相互援助が円滑に進められるよう、制度の仕組み等について会員へきめ細やかな説明を行うとともに、研修会等による会員の意識の向上に努める必要があります。
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

平成30年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆ひとり親家庭等の利用料助成制度について引き続き周知を図り、助成対象者の拡大に努めます。 ◆多様化する利用会員のニーズに応え、広報等により制度の周知を図り、新たな提供会員の確保に努めます。 ◆親子が安心して利用できる事業運営を実施するため、研修会・交流会等により、会員の制度の理解と意識の向上を図ります。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	2 多様なニーズに応える保育サービスの充実		
事業名	56 子育て短期支援事業(ショートステイ)の実施	平成29年度 事業費決算額	事業名:子育て短期支援事業 決算額:33,471 円
事業の概要	◆保護者の疾病等の理由により、家庭において養育が一時的に困難な場合に、市が委託する施設において必要な保護を行います。		
平成29年度 事業目標	◆保護者が疾病、疲労その他の身体上若しくは精神上又は環境上の理由により、家庭において児童を養育することが一時的に困難になった場合、これらの児童を市が委託契約した児童福祉施設において、一定期間、養育・保護を行い、児童及び子育て家庭の福祉の向上を図ります。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆保護者が疾病、疲労その他の身体上若しくは精神上または環境上の理由により、家庭において児童を養育することが一時的に困難になった場合、これらの児童を市が委託契約した児童福祉施設において、一定期間、養育・保護を行いました。		
評価指標	◆実績数	平成29年度数値	◆2人(延べ5人)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆親族支援が得られない乳幼児のいる保護者の入院に対し、児童を養育・保護することにより、養育支援及び虐待の未然防止に寄与しました。	◆市内に法定受け入れ施設がないことから他市の施設利用となり、利便性に欠ける点が課題となっています。 ◆受け入れ施設側の事情(疾病の蔓延・定員数)で希望日に利用できない場合があります。
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆保護者が疾病、疲労その他の身体上若しくは精神上又は環境上の理由により、家庭において児童を養育することが一時的に困難になった場合、これらの児童を市が委託契約した児童福祉施設において、一定期間、養育・保護を行い、児童及び子育て家庭の福祉の向上を図ります。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	こども保育課
施策内容	2 多様なニーズに応える保育サービスの充実		
事業名	57 幼稚園・こども園における預かり保育の充実	平成29年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆幼稚園・こども園で、預かり保育を継続して実施します。		
平成29年度 事業目標	◆預かり保育の利用日数を保護者のニーズに対応するとともに、教育課程に基づく預かり保育の実施内容の充実を図ります。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆4歳児の預かり保育実施開始日を例年の6月から、今年度は5月3週目から行いました。約2週間早めたことにより、利用しやすくなり、子育て支援につながりました。		
評価指標	◆施設数 ◆利用園児数	平成29年度数値	◆12施設 ◆延べ利用園児数: 14,863人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆預かり保育の日数が増え、より利用しやすくなった。
-------------------	---------------------------

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆4歳児の預かり保育実施開始日を例年より約2週間早め、5月3週目から実施したことにより、利用しやすくなり、子育て支援につながりました。	◆特にありません。
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆預かり保育の利用日数を保護者のニーズに対応するとともに、教育課程に基づく預かり保育の実施内容の充実を図ります。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	2 多様なニーズに応える保育サービスの充実		
事業名	58 病児・病後児保育の充実	平成29年度 事業費決算額	事業名：病児・病後児保育事業 決算額：22,878,788円
事業の概要	◆子どもが病気の時に、家庭の事情や仕事の都合等で育児が困難な場合において、医療機関に付設された市内2か所の施設で保育を実施します。		
平成29年度 事業目標	◆保育所等へ新規で入所する児童の保護者に対してチラシやリーフレットの配布により事業の周知を図り、子育てと仕事の両立を支援します。 ◆引き続き、病児・病後児施設連絡会議を開催し、病児・病後児施設との情報共有・意見交換を実施します。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆保育所等へ新規で入所する児童の保護者に対して、チラシやリーフレットの配布を行い、事業の周知を図りました。		
評価指標	◆施設数 ◆利用児童数	平成29年度数値	◆2か所 ◆1,294人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆市内2か所に施設がありますが、自分の近所にも施設があれば、もっと利用がしやすいと思いました。
-----------------------	---

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆保護者が仕事などで家庭での看護が困難な子育て家庭を支援することで、子育てと仕事の両立支援を図りました。	◆利用者が制度を円滑に利用できるよう、今後も施設との連携、情報共有に努める必要があります。 ◆児童福祉法及び国の病児・病後児保育実施要綱で対象児童が「乳児・幼児又は小学校に就学している児童」と改正されていることから、習志野市における対象児童の範囲拡大の検討が必要です。 ◆平成30年6月30日にエンジェル保育室が閉室し、7月1日より津田沼中央総合病院「ケアルームつくしんぼ」が新たに開室します。市民への周知と、円滑な移行・事業運営に努める必要があります。
平成29年度の事業達成度（A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止）	A

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆赤松小児科内科医院「エンジェル保育室」の閉室及び津田沼中央総合病院「ケアルームつくしんぼ」の新規開室に対する市民への周知、円滑な移行・事業運営に努めてまいります。 ◆保育所等へ新規で入所する児童の保護者に対してチラシやリーフレットの配布により事業の周知を図り、子育てと仕事の両立を支援します。 ◆病児・病後児施設連絡会議を開催し、病児・病後児施設との情報共有・意見交換を実施します。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	公民館
施策内容	2 多様なニーズに応える保育サービスの充実		
事業名	59 公民館の託児付き成人講座の実施	平成29年度 事業費決算額	事業名：公民館講座費(決算額:33,000円) 公民館管理運営費(決算額:30,000円)
事業の概要	◆公民館で実施する成人向け講座に託児を設けます。		
平成29年度 事業目標	◆引き続き子育て中の親の心身のリフレッシュになるよう託児付きの成人講座を実施していく。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆クラフト、料理、運動などの内容の講座を2公民館で実施しました。		
評価指標	◆講座数 ◆実施回数	平成29年度数値	◆5講座 ◆10回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆子育てからのひと時の解放と仲間づくりができた。リフレッシュすることができました。
-----------------------	---

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆育児を共有する仲間づくりや親のリフレッシュに役立ちました。	◆予算と保育者の確保が必要であり回数を増やすことが難しいです。
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆引き続き子育て中の親の心身のリフレッシュになるよう託児付きの成人講座を実施していきます。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	3 子育て家庭の経済的負担の軽減		
事業名	60 児童手当の支給	平成29年度 事業費決算額	事業名：児童手当支給事業 決算額：2,627,726,231円
事業の概要	◆0歳から15歳に達する日以後、最初の3月31日まで(中学校修了前)の児童を養育している父母等であり、かつ、父母等及び児童が日本国内に住所を有する場合に支給します。		
平成29年度 事業目標	◆継続的に広報・市ホームページ等で周知し、制度の内容や手続き方法の周知を図ります。 ◆市民課等関係部署と連携し、出生届や住所の変更等の案内を引き続き行います。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆児童手当に係る申請・届出の受付及び審査をし、児童を養育している父母等に手当の支払いを行いました。 ◆広報、ホームページへの掲載、リーフレットの配布等により制度の周知、申請方法の案内に努め、未申請の防止を図りました。 ◆現況届の周知を行い、未提出者に対しては個別に現況届提出の催促を行い、未提出による差止めの防止に努めました。		
評価指標	◆支給児童数	平成29年度数値	◆253,210人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆制度の周知や申請方法の案内により未申請の防止を図り、また、現況届の提出催促を行い、未提出による差止めの防止に努めたことにより、適正な児童手当の支給を行うことができ、子育て家庭における経済的負担の軽減が図られました。	◆現況届の提出に係る周知や催促を複数回行うことで提出がありましたが、家庭の事情によって手続きを行うことが難しい場合もあるため、個別のケースにおける事情を考慮し、適切な案内を行っていく必要があります。
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆継続的に広報・市ホームページ等で周知し、制度の内容や手続き方法の周知を図ります。 ◆市民課等関係部署と連携し、出生届や住所の変更等の案内を引き続き行います。 ◆子育てワンストップサービスに対応できる環境を整備します。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	3 子育て家庭の経済的負担の軽減		
事業名	61 子どもの医療費等の助成	平成29年度 事業費決算額	事業名：子どもの医療費等助成事業 決算額：604,008,476円
事業の概要	◆0歳から中学校3年生までの子どもの医療費の一部または全部を助成します。		
平成29年度 事業目標	◆ならしの子育てハンドブック、広報及びホームページ等で制度内容や受給券の使用方法等の周知を行い、受給券の交付率の向上を図るとともに、受給券の誤使用の防止に努め、子育て家庭の経済的負担の軽減と子どもの保健向上を図ります。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆受給券に係る申請・届出の受付及び審査を実施し、受給券を発行するとともに、通院・入院の医療費等の助成を行いました。 ◆制度の案内や手続き方法について、ならしの子育てハンドブック、広報や市ホームページ等に掲載し、また窓口等で案内チラシを配布しました。		
評価指標	◆子ども医療費助成受給券交付率	平成29年度数値	◆99%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】			
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】		課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】	
◆制度の案内や手続き方法について、広報・市ホームページへの掲載、医療機関等におけるポスター掲示等を行ったことで、子どもの医療費等受給券の交付率が前年度(98.33%)に比べて上昇し、制度の周知及び子どもの保健向上が図られました。		◆独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済給付の対象医療費における受給券の誤使用が、前年度に引き続いて今年度においても発生しています。	
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)			A

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆ならしの子育てハンドブック、広報及びホームページ等で制度内容や受給券の使用方法等の周知を行い、受給券の交付率の向上を図るとともに、受給券の誤使用の防止に努め、子育て家庭の経済的負担の軽減と子どもの保健向上を図ります。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	こども保育課
施策内容	3 子育て家庭の経済的負担の軽減		
事業名	62 実費徴収に係る補足給付を行う事業	平成29年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆保護者の世帯所得の状況等を勘案して、特定教育・保育施設等に対して保護者が支払うべき日用品、文房具その他の教育・保育に必要な物品の購入に要する費用等の助成を検討します。		
平成29年度 事業目標	◆本事業においては、生活保護法による被保護世帯のほか、市においてこれに準ずると市が認める者も対象とすることができることから、近隣市の実施状況等を調査し、助成内容など事業実施に向けた検討を行います。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆近隣市の実施状況を調査し、平成30年度実施に向けて要綱を整備するとともに、予算措置を行いました。		
評価指標	-	平成29年度数値	-

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。		
-------------------	-----------	--	--

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】			
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】		
◆近隣市調査を実施し、平成30年度に事業開始できることとしました。	◆特にありません。		
平成29年度の事業達成度（A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止）			A

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆事業を円滑に実施し、保護者負担の軽減を図ります。		
----------------	---------------------------	--	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	4 ひとり親家庭への支援		
事業名	63 児童扶養手当の支給	平成29年度 事業費決算額	事業名：児童扶養手当支給事業 決算額：329,948,356円
事業の概要	◆「児童扶養手当法」に基づき、父母の離婚等により父または母と生計を同じくしていない18歳に達する日以後の最初の3月31日まで（心身に基準以上の障害がある場合は、20歳の誕生日の前日まで）の児童を養育しているひとり親家庭等の父母等に手当を支給します。		
平成29年度 事業目標	◆ひとり親家庭への適切な支援を行うため、児童扶養手当法に基づき、児童扶養手当の認定及び支給を行います。また、ひとり親家庭自立支援相談員と協力して、継続的な就労支援を行うことで自立支援につなげます。 ◆児童扶養手当の諸手続き等の際に生計維持の方法の確認を行い、必要に応じて関係機関の紹介や支援制度の案内を行い、家庭の状況に応じた支援に努めます。 ◆就業又は求職活動をしていないことによる一部支給停止者を、昨年度と同様に3名以内に抑えることを目標として、ひとり親家庭自立支援相談員と協力しながら、世帯に合わせた就労支援を行うとともに、ハローワークとの連携を強化し、支援体制の強化に努めます。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆ひとり親家庭への適切な支援のため、児童扶養手当法に基づき、児童扶養手当支給に係る書類を受理及び処理し、手当を支給しました。 ◆手当の諸手続きの際に、就労していない場合や収入が少ない場合は、生計維持の方法について確認し、必要に応じて関係機関の紹介や支援制度を案内しました。 ◆就業又は求職活動をしていないことによる一部支給停止者を、昨年度と同様に3名以内に抑えることを目標として、ひとり親家庭自立支援員と協力しながら、世帯の状況に合った就労支援を行うとともに、ハローワークとの連携を強化し、支援体制の強化に努めました。		
評価指標	◆一部支給停止者数	平成29年度数値	◆2人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆ひとり親家庭自立支援員を中心に就業・生活全般の相談に応じ、自立に向けた指導・助言を行うことで、切れ目のない支援をすることができました。 ◆マザーズハローワーク等関係機関につないだ世帯の情報交換や状況把握に努めました。 ◆就業又は求職活動をしていないことによる一部支給停止者は2名であったため、3名以内に抑えるという目標を達成することができました。	◆相談内容が多岐にわたり、より複雑化していることから、個々の家庭状況に応じた関係機関との更なる連携や、生活実態を把握するための面談、訪問等が必要になります。
平成29年度の事業達成度（A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止）	A

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

平成30年度 事業目標	◆ひとり親家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため、児童扶養手当法に基づき、児童扶養手当の受給資格を認定し、手当を支給します。 ◆児童扶養手当の諸手続き等の際に家庭の状況について確認を行い、必要に応じてハローワーク等の関係機関の紹介や支援制度を案内し、家庭の状況に応じた支援に努めます。 ◆就業又は求職活動をしていないことによる一部支給停止者を、昨年度と同様に3名以内に抑えることを目標として、ひとり親家庭自立支援相談員と協力しながら、世帯に合わせた就労支援を行うとともに、ハローワークとの連携を強化し、支援体制の強化に努めます。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	4 ひとり親家庭への支援		
事業名	64 ひとり親家庭等医療費等の助成	平成29年度 事業費決算額	事業名:ひとり親家庭等医療費等助成事業 決算額:13,608,386円
事業の概要	◆「習志野市ひとり親家庭等の医療費等の助成に関する条例」に基づき、18歳に達する日以後の最初の3月31日まで(心身に基準以上の障害がある場合は、20歳の誕生日の前日まで)の児童を養育するひとり親家庭の方等が、医療保険により受診した場合の医療費の一部を助成します。		
平成29年度 事業目標	◆引き続き広報・市ホームページ・ひとり親家庭支援のしおり等への掲載を行うほか、児童扶養手当等の諸手続きの際に積極的に制度について案内を行うことで、ひとり親の経済的負担の軽減に寄与します。 ◆困っていることがあれば関係機関の相談等につなげ、ひとり親家庭の総合的な支援を行い、自立を促していきます。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆受給資格認定申請書の受理及び処理、助成申請書の受理及び処理を行い、ひとり親家庭等の父母等及び児童が医療機関等にかかった際の医療費等の一部を助成しました。 ◆制度の案内や手続き方法について、広報、市ホームページ、ひとり親家庭支援のしおり等への掲載、また窓口等で直接案内するとともに、児童扶養手当現況届の提出時に、周知及び助成申請方法等について相談業務を実施しました。		
評価指標	◆助成者数	平成29年度数値	◆565人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆ひとり親家庭等の父母等及び児童が支払った医療費等の一部を助成し、ひとり親家庭等の福祉の増進を図りました。 ◆ひとり親家庭等の父母等への制度の周知を図り、また認定申請・助成申請等の機会を利用し、就労等困っていることを相談につなげるなど、ひとり親家庭等の福祉の増進に寄与しました。	◆頻回受診(調剤)が疑われる事案が見受けられることから、適正な受診についての案内が必要であります。
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆引き続き広報・市ホームページ・ひとり親家庭支援のしおり等への掲載を行うほか、児童扶養手当等の諸手続きの際に併せて本制度について案内することで、ひとり親家庭の経済的負担の軽減を図ります。 ◆困っていることがあれば関係機関の相談等につなげ、ひとり親家庭の総合的な支援を行い、自立を促していきます。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	4 ひとり親家庭への支援		
事業名	65 母子父子寡婦福祉資金の貸付の相談	平成29年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆「母子及び父子並びに寡婦福祉法」に基づき、ひとり親家庭、寡婦を対象に、事業資金等の福祉資金貸付の相談を行います。		
平成29年度 事業目標	◆千葉県の実業であることから、本事業の利用に対して連携を図り、経済的自立に結びつくように相談及び申請を受け付け、各家庭に応じた支援を行います。 ◆ひとり親支援のしおりや資料を活用し、貸付が必要な時期に間に合うように早い段階から制度について知ってもらえるよう、周知に努めます。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆貸付の相談や申請を受理する際に、千葉県と連携を図りながら、ひとり親家庭の経済的自立に結びつくように家計を踏まえた返済計画となるよう支援しました。 ◆児童扶養手当やひとり親家庭等医療費助成などの申請時に、しおり等により制度を周知するとともに、貸付が難しい場合には他の制度を案内し、生計の見直しなど個々の状況に応じて支援しました。		
評価指標	◆貸付相談件数 ◆貸付件数	平成29年度数値	◆貸付相談件数 53件 ◆貸付件数 4件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆ひとり親家庭の父母から貸付制度の利用相談を受けた際に、家庭の状況の把握に努め、制度の利用だけにとどめず、経済的自立等に結びつくよう就労支援を行い返済計画の確認をすることにより、個々のケースに応じた総合的な支援をすることができました。	◆資金貸付の申請から支給まで2～3か月程度要するため、相談を受けるタイミングによっては、資金が必要な時期に間に合わないことがあります。 ◆貸付の相談の際に、貸付だけでなく生活の支援が必要な家庭が増えてきています。
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆千葉県の実業であることから、本事業の利用に対して連携を図り、経済的自立に結びつくように相談及び申請を受け付け、各家庭に応じた支援を行います。また、貸付の相談の際には、家庭の生活状況等を確認し、必要に応じ生活支援を行います。 ◆ひとり親支援のしおりや資料を活用し、貸付が必要な時期に間に合うように早い段階から制度について知ってもらえるよう、周知に努めます。 ◆制度の改正がある場合は、漏れの無いよう案内することに努めます。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	4 ひとり親家庭への支援		
事業名	66 ひとり親家庭自立支援員による相談体制の充実・情報提供	平成29年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆母子家庭や父子家庭等のひとり親家庭を対象に、生活一般、就業、児童の養育等についての相談に応じ、自立に向けて必要な支援を行います。		
平成29年度 事業目標	◆ひとり親家庭の生活の安定とその向上及び福祉の増進のために、引き続きひとり親家庭の家庭の相談に応じた指導や助言、支援を行うことで、自立につながるよう、支援します。 ◆多様化する相談内容に対応するため、関係機関とより迅速な連携に努めます。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆母子及び父子並びに寡婦福祉法、生活一般についての相談指導、職業能力向上及び求職活動等の就業についての相談指導、児童の養育等、その他家庭児童福祉の向上を図るための必要な相談指導やひとり親家庭及び寡婦の自立に必要な支援を行いました。 ◆面談、電話等にてひとり親家庭の父母等の生活や児童の養育に関する相談に応じ、助言及び必要な支援を行いました。また就労支援や離婚等に関する手続きや支援制度の情報収集に努めるとともに、関係機関と連携を図り、ひとり親家庭の自立に向けた相談を行うとともに、相談受付後に係内の情報共有や継続支援のための検討を行いました。		
評価指標	◆相談件数 ◆就労相談件数	平成29年度数値	◆相談件数 768件 ◆就労相談件数 61件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆自立に向けた支援をするにあたって必要な制度の情報収集に努めるとともに、関係機関との連携をとることにより、個々のひとり親家庭に応じた総合的な支援を行うことができました。 ◆相談受付後に係内で情報共有し、さまざまな視点から継続支援について検討しました。	◆相談内容が多岐にわたるため関係機関との迅速な連携・対応が、より求められています。さらに適切な指導を行うため、常に最新の情報収集に努める必要があります。
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆ひとり親家庭の生活の安定とその向上及び福祉の増進のために、引き続きひとり親家庭の家庭の相談に応じた指導や助言、支援を行うことで、自立につながるよう、支援します。 ◆多様化する相談内容に対応するため、関係機関とより迅速な連携に努めます。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	4 ひとり親家庭への支援		
事業名	67 ひとり親家庭自立支援給付金の支給	平成29年度 事業費決算額	事業名:ひとり親家庭自立支援給付金事業 決算額:5,692,893円
事業の概要	◆ひとり親の経済的な自立を支援するため、就労に必要な知識や技能の習得を支援するもので、教育訓練講座の経費の一部や、高等職業訓練促進給付金等を支給します。		
平成29年度 事業目標	◆ひとり親家庭の経済的自立を促すため、資格取得を目指す児童扶養手当受給者に対し、安心して資格取得を行うことができるよう、支援します。 ◆相談者に対し、資料を活用しながら制度の紹介を行い、制度についての理解と周知を図ります。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆児童扶養手当現況届提出時などの機会を利用し、就労に向けた資格取得についての相談に応じました。また自立支援教育訓練給付金及び高等職業訓練促進給付金の制度を案内し、必要に応じてマザーズハローワークやハローワークの紹介、千葉県主催の託児付き職業訓練講座の案内を行いました。 ◆高等職業訓練促進給付金等支給事業において、1年以上のカリキュラムを修業し、対象資格の取得が見込まれる申請者に対し「訓練促進給付金」を支給し、養成機関を修了した者に対し「修了支援給付金」を支給しました。また諸手続きで来庁の際に面接を行い、修業状況や生活面等の確認を行いました。 ◆雇用の安定に向けて職業技能を身につけるため、指定された教育訓練講座を修了した者に自立支援教育訓練給付金を支給しました。		
評価指標	◆申請件数	平成29年度数値	◆8件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆就職に有利となり、また家庭の生活の安定に資する資格取得を本事業によって促進しました。 ◆ハローワークと相互連携を行うことで就職による経済的自立を図りました。	◆就業していない児童扶養手当受給者に対し、今後もハローワークへの案内に併せて資格取得についても案内していく必要があります。
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

平成30年度 事業目標	◆ひとり親家庭の経済的自立を促すため、資格取得を目指す児童扶養手当受給者に対し、安心して資格取得を行うことができるよう、支援します。 ◆相談者に対し、資料を活用しながら制度の紹介を行い、制度についての理解と周知を図ります。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	学校教育課
施策内容	4 ひとり親家庭への支援		
事業名	68 就学援助費の支給	平成29年度 事業費決算額	事業名: 要保護・準要保護児童援助費及び特別支援教育就学奨励費、要保護・準要保護生徒援助費及び特別支援教育就学奨励費 決算額: 80,944,246 円
事業の概要	◆経済的理由によって就学することが困難な児童及び生徒に対し、就学援助費を支給します。		
平成29年度 事業目標	◆就学援助制度の一層の周知を図るとともに、認定された者には定められた援助内容を100%支給します。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆児童生徒の保護者からの申請を受け、当該援助費の支給認定をするために提出された必要書類を確認し、認定されたものに学用品費・給食費の支給を行いました。【実績】支給延人数 準要保護 764人、 要保護 126人 ◆新入学学用品費について、単価の増額を図るとともに支給時期を早め支給しました。【実績】平成29年度小学1年生 40,600円平成29年6月9日支給、中学1年生47,400円平成29年5月19日支給 ◆平成30年度新入学学用品費について、支給時期を早め支給しました。【実績】平成30年度新小学1年生及び新中学1年 平成30年3月1日支給		
評価指標	◆当該児童・生徒への実施率	平成29年度数値	◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆認定されたものに対して、定められた援助内容を100%支給しました。	◆特にありません。
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆就学援助の一層の周知を図るとともに、認定された者には定められた援助内容を100%支給します。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	総合教育センター
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	69 適応指導教室の推進	平成29年度 事業費決算額	事業名: 適応指導教室推進事業 決算額: 370,090円
事業の概要	◆不登校児童・生徒の状況に応じた、個別・小集団を通しての指導・支援を行います。		
平成29年度 事業目標	◆通級している児童・生徒全員の学校復帰を目指します。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆不登校生徒の状況に応じた、個別・小集団を通じての指導・支援を行いました。家庭、学校、関係課との細やかな連携、学習指導、体育、校外学習や宿泊の体験活動など、その子に応じた学校復帰の計画を立て、自立の力を育てながら着実に進めています。また、入級の仕組みを一部変更し、来所相談をしていない児童生徒でも見学・体験ができるようにしたため、問い合わせが多く、新たな入級者が増えました。		
評価指標	◆不登校児童・生徒の学校復帰率	平成29年度数値	◆75%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆適応指導教室で過ごした時間を大切に新しい進路先でも頑張っていきたいという前向きな感想を話してくれました。また、来年度進級する生徒は、来年度はさらに登校日数を増やして頑張りたいと意欲を話してくれました。
-------------------	---

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】			
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】		課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】	
◆適応指導教室の入級の仕組みを一部変更し、適応指導教室の存在を周知する保護者あてチラシを配布したことで、問い合わせが多く、見学・体験する児童生徒が増え、入級者も増えました。 ◆大変時間はかかりましたが、学校・家庭・総合教育センターが連携し、子どもの進路を一緒に考えたり、本人の希望が達成できるよう支援したりすることができました。 ◆少人数でしたが、学習や体育を通して生徒同士のかかわりができてきました。		◆適応指導教室内にテレビの配線やインターネットがないため、教育テレビの視聴やインターネットを使っての生き生きとした調べ学習等ができないことから、今後も設置を希望していきます。	
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)			B

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆通級している児童・生徒全員の学校復帰を目指します。
----------------	----------------------------

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	指導課・総合教育センター
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	70 教育相談活動の充実	平成29年度 事業費決算額	事業名:教育相談事業 決算額:151,566円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆小学校・中学校に児童・生徒教育相談員、スクールカウンセラーを配置し、学校におけるカウンセリング機能の充実と、いじめ・不登校等の問題行動の解決を図ります。 ◆総合教育センターにおける電話相談、来所相談、グループ相談、訪問相談(学校・家庭)への対応や啓発資料の配布等、教育相談活動の充実を図ります。 		
平成29年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆連絡会や研修会を充実させ、引き続き各小中学校の教育相談体制の充実を図り、更なる連携を推進していきます。(指導課) ◆総合教育センターと学校等との情報交換の場を多く作り、連携を密にすることで支援の充実を図ります。(総合教育センター) ◆いじめ問題対策委員会やいじめ問題対策連絡協議会での提言を現場で反映できるようにしていきます。(指導課) 		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆学校に配置している教育相談員の連絡会を1回実施し、各学校の状況の情報交換を行いました。教育相談担当の教職員の研修は、教育相談ネットワーク会議、長欠対策主任会議等を実施し、情報交換をすることができました。(指導課) ◆いじめ問題対策委員会を2回、いじめ問題対策連絡協議会を3回開催しました。いじめに関する様々な提言を各学校に周知することができました。(指導課) ◆いじめのアンケートを各学期1回ずつ合計3回実施しました。記名式と無記名式の2種類のアンケートを実施し、いじめの早期発見、解消と迅速な対応に結びつけることができました。(指導課) 		
評価指標	◆教育相談員配置校数	平成29年度数値	◆11校

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆いじめ問題対策委員会の委員の方から、現在の教育委員会、学校の対応は十分であるとお言葉をいただきました。また、いじめ問題対策連絡協議会の委員の方から、所属の団体で可能な限りバックアップをするとお言葉をいただきました。(指導課)
-------------------	---

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆スクールカウンセラーや教育相談員の配置により、担任の先生以外にも相談できる職員ができました。また、教室に入れない、行きにくい子ども達が相談室を利用できたりと多様な児童生徒たちに寄り添い、居場所づくりとして効果が見られました。(指導課) ◆いじめ問題対策連絡協議会での提言を受けて、いじめのアンケートの一部を改訂しました。また、アンケートの回収率を上げるために英語版のいじめのアンケートを作成しました。(指導課) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆中学校7校、小学校7校の配置の現状を考えると、小学校へスクールカウンセラーや教育相談員の更なる配置が必要です。(指導課) ◆いじめ問題対策委員会やいじめ問題対策連絡協議会では、プレゼンテーションソフトを活用して説明をしましたが、委員の方々に伝わりきれないところがありました。実際に各学校の取り組みの様子などを見てもらうことが大切であることを感じました。(指導課)
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	B

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆連絡会や研修会をさらに充実させて、引き続き小中学校の教育相談体制の充実を図り、連携を推進していきます。(指導課) ◆いじめ問題対策委員会やいじめ問題対策連絡協議会での提言を現場で反映できるようにしていきます。(指導課) ◆いじめ問題対策連絡協議会では、講師の先生を招いて、いじめに関する最新の情報を取り上げていくようにしていきます。(指導課)
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	こども保育課
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	71 障がい児保育の充実	平成29年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆集団保育が可能な障がいのある子どもや、介護を必要とする子どもを受け入れ、関係機関と連携し、個々の支援を行います。		
平成29年度 事業目標	◆個別に支援を要する子どもの理解および援助方法について施設全体での共通理解を図るとともに、個別指導計画作成・実施・評価・見直しを行い、子どもの成長・発達の経過や支援方針の確実な引き継ぎを実施します。 ◆支援を要する子どもを含めた学級運営と個別の指導に対する支援体制を充実します。 ◆関係機関との連携を図り、支援を要する子どもの保護者への支援を行います。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆個別に支援を要する児童の理解および援助方法について施設全体での共通理解を図り、個別指導計画作成・実施・評価・見直しを実施しました。 ◆指導主事と臨床心理士の訪問により、支援を要する児童を含めた学級運営と個別の指導に対する助言・指導を実施しました。 ◆関係機関と連携を図り、支援を要する子どもの保護者への支援体制を整えました。		
評価指標	◆障がい児保育実施施設数	平成29年度数値	◆9幼稚園、9保育所、3こども園合計21施設

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆支援を要する子どもの困り感や適切な援助を臨床心理士の助言により、職員皆で共通理解したりその後の援助に結びつけたりすることができた。
-------------------	--

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆支援を要する子どもに対するの援助を、職員皆で共通理解し、施設での支援体制が整いました。また就学先へ発達の状況について丁寧な引き継ぎを実施しました。 ◆指導主事と臨床心理士の訪問指導により、個別に支援を要する子どもを含めた学級全体の運営および個別に支援を要する子どもに応じた援助について具体化されました。 ◆個別に支援を要する子どもについて、関係機関との連携を図り、保護者の理解を得ながら適切な支援を行う体制を整えました。	◆個別に支援を要する子どもについて、保護者との信頼関係を深め、理解を得ながら適切な支援を行えるように、さらに施設と関係機関が連携を図り、情報を共有しながら支援体制を整える必要があります。
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆個別に支援を要する子どもの理解および援助方法について施設全体での共通理解を図るとともに、個別指導計画作成・実施・評価・見直しを行い、子どもの成長・発達の経過や支援方針の確実な引き継ぎを実施します。 ◆支援を要する子どもを含めた学級運営と個別の指導に対する支援体制を充実します。 ◆関係機関との連携を図り、情報を共有しながら、支援を要する子どもの保護者への支援を行います。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課・健康支援課
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	72 養育支援家庭訪問の実施	平成29年度 事業費決算額	事業名:養育支援家庭訪問事業 決算額: 180,000 円
事業の概要	◆育児支援が必要な家庭に対し相談員や保健師等が、子育て支援サービスや情報の提供を行うとともに、子育てに関して専門的な指導及び支援を家庭訪問により実施します。		
平成29年度 事業目標	◆養育支援が必要とされた家庭に対し、より綿密な訪問で、育児方法の指導や助言等具体的な支援を行い、育児不安の軽減及び児童虐待未然防止を図ります。(子育て支援課) ◆母子保健担当課との更なる連携を図ることにより、新生児訪問等の保健活動後の情報共有や母子保健業務の中で得た養育環境に不安のある家庭の共有を通じた対象家庭の早期発見を行います。(子育て支援課) ◆特定妊婦からの関わりを深め、出産後、支援がスムーズに入れる体制の構築が必要です。(子育て支援課)		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆養育支援が必要とされた家庭に対し、保健師と連携し、月1回以上の訪問を実施し、育児方法の指導の指導や助言等具体的な支援を行いました。(子育て支援課) ◆対象家庭のアセスメント会議を定期的(16回)に行い、母子保健担当課と密な情報共有・支援方針の確認を図ることで、対象家庭の育児不安の軽減及び児童虐待未然防止を図りました。(子育て支援課) ◆母子保健担当課との連携を図ることにより、養育環境に不安のある家庭の妊婦を把握し、特定妊婦からの関わりを深め、出産後、支援がスムーズに入れるように努めました。(子育て支援課)		
評価指標	◆育児支援家庭訪問対象世帯数 ◆訪問件数	平成29年度数値	◆7世帯 ◆42回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】			
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】		課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】	
◆養育困難な家庭に対し、妊娠中から家庭相談員や保健師が子育て支援サービスや情報の提供を行うとともに、子育てに関して専門的な指導及び支援を家庭訪問により実施することで、安心して出産・育児に臨める環境づくりに努めました。(子育て支援課) ◆臨床心理士との勉強会の実施により、支援方法を検証し、今後の支援方法を検討する上での一助としました。また、困難事例が増加傾向にあり、今年度より勉強会の回数を増やすことでスーパーバイズを定期的に受けられるように努めました。(子育て支援課)		◆子育て世代包括支援センターを含め、母子保健担当課との一層の連携により、対象家庭の早期発見や事業内容の充実が課題となります。(子育て支援課)	
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)			A

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆養育支援が必要とされた家庭に対し、より綿密な訪問で、育児方法の指導や助言等具体的な支援を行い、育児不安の軽減及び児童虐待未然防止を図ります。(子育て支援課) ◆母子保健担当課との更なる連携を図ることにより、新生児訪問等の保健活動後の情報共有や母子保健業務の中で得た養育環境に不安のある家庭の共有を通じた対象家庭の早期発見を行います。(子育て支援課) ◆特定妊婦からの関わりを深め、出産後、支援がスムーズに入れる体制の構築が必要です。(子育て支援課)
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課・健康支援課・子ども保育課・指導課・学校教育課・青少年センター・児童育成課・幼稚園・保育所・子ども園・小学校・中学校・男女共同参画センター・ひまわり発達相談センター・総合教育センター・生活相談課・障がい福祉課
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	73 虐待の予防、早期発見と対策、防止	平成29年度 事業費決算額	子どもを守る地域ネットワーク事業（決算額：698,071円） 緊急一時保護（決算額：88,827円） 教育相談事業（決算額：41,666円）
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ならしの子どもを守る地域ネットワークの調整機関として、代表者会議、実務者会議、個別支援会議を開催し、関係機関との連携に努めるとともに、研修等を開催し、ネットワークの充実を図ります。 ◆児童相談所や関係機関との連携に努め、児童の虐待防止対策に努めます。 ◆健康相談や健康診査、訪問指導等の機会に児童虐待の予防及び早期発見に努め、関係機関と連携しながら継続的な支援を行います。 ◆民生委員・児童委員、主任児童委員、母子保健推進員による予防・防止活動も実施します。 ◆児童への心理的虐待にあたるDVについて、関係機関と連携し、支援に努めます。 		
平成29年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆引き続き年60回の相談枠を維持し、女性の自らの生き方を見つめる機会を提供する。幅広い年齢層の女性に本事業を認知してもらえるよう、周知に努めます。（男女共同参画センター） ◆妊娠期からのハイリスク者の把握と継続した個別支援、「こんには赤ちゃん事業」や健康相談・健康診査などの母子保健事業全体をとらして、全数支援を徹底し、関係機関と連携して虐待の予防・早期発見に努めます。（健康支援課） ◆虐待の支援について、他課との連携を更に行っていきます。（障がい福祉課） ◆各学期末、学年末の指導課訪問の内容を見直し、各学校の状況を的確に把握できるように努めます。また、小中の連携を図り、負の連鎖が継続しないように見守っていきます。（指導課） ◆引き続き、子育て支援課等との連携をはかり、児童、保護者にとって安全安心な児童会となるようフォローに努めます。（児童育成課） ◆児童福祉法の改正により要保護児童対策地域協議会の機能強化・充実が必要ことから支援の一体性、連続性を確保し児童相談所との円滑な連携・協働体制を推進していくために、要保護児童対策地域協議会の充実及び支援拠点の体制整備を検討します。（子育て支援課） ◆毎日視診を行い、虐待の予防・早期発見に努めます。虐待が疑われる場合は、速やかに関係機関と連携しながら子どもと保護者の支援を実施します。（子ども保育課） 		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆ならしの子どもを守る地域ネットワーク代表者会議(2回)、実務者会議(6回)、個別支援会議(32回)を開催し、関係機関との情報共有・連携強化を図りました。また引き続き母子保健との連携に努め、妊娠出産期を含めた早期からの虐待防止に努めました。（子育て支援課） ◆妊娠期からのハイリスク者の把握と継続した個別支援、「こんには赤ちゃん事業」や健康相談・健康診査などの母子保健事業全体をとらして、全数支援を徹底し、関係機関と連携して虐待の予防・早期発見に努めました。（健康支援課） ◆毎日視診を行い、虐待の予防・早期発見に努めます。虐待が疑われる場合は、速やかに関係機関と連携しながら子どもと保護者の支援を実施しました。（子ども保育課） ◆千葉県警察本部、ならしの子どもを守る地域ネットワーク、子育て支援課より講師を招き、児童虐待やDV犯罪等の研修を実施しました。（児童育成課） ◆児童への心理的虐待にあたるDVについて、子育て支援課等、関係機関と連携を密にし相談対応しました。また、センターで行っている相談事業である女性の生き方相談において相談枠60回を維持しました。市内保育所、子ども園、幼稚園、小学校に配布している情報紙「きらきら」に女性の生き方相談について掲載し周知を図りました。（男女共同参画センター） ◆相談の中で、虐待につながる事実を把握した時は、関係機関と情報共有し、連携を図りました。（総合教育センター） ◆障がい者虐待防止センターとして夜間や休日に適切かつ迅速に対応を図れるよう、障害者虐待についての概要及び障がい福祉課の緊急連絡先を夜間警備員室へ掲示しました。（障がい福祉課） 		
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ◆相談対応件数 ◆こんには赤ちゃん事業家庭訪問実施率 	平成29年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆年282件(男女)、15件(障がい福祉課)8,721件(子育て支援課)2件(学校教育部) ◆97.4%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆母子健康手帳交付時に「心配だったことが聞けて安心した!」今後相談できる担当者を紹介してもらい安心した。 ◆「こんには赤ちゃん事業」の訪問では、「初めての育児で不安なことも多かったが、相談できてよかった。」等の意見があります。（健康支援課） ◆関係機関の連携により、子どもの命が守られていると感じる。（子ども保育課） ◆口頭での講義とともに、実際に被害を受けた児童の写真などを見ることができ、現場職員目線に沿った実のある内容の研修であった。（児童育成課・放課後児童会職員） ◆利用者から、以下のような意見、感想をいただきました。・初めての利用でしたが、気持ちが悪くなりました。（40代）・とても親身になって聞いてくださりうれしかったです。相談事業本当にありがたいです。ぜひ今後もこのような相談事業があるとうれしいです。（20代）(男女共同参画センター) ◆事業対象者から事業に対しての意見を伺う機会はないが、通報件数が増えていることから、周知が図られてきていると感じている。（障がい福祉課）
-------------------	--

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆ならしの子どもを守る地域ネットワークの調整機関として代表者会議、実務者会議、個別支援会議を開催し、関係機関との連携に努めるとともに、研修等を開催し、ネットワークの充実を図りました。児童相談所や関係機関との連携に努め、児童の虐待防止対策に努めました。 ◆健康相談や健康診査、訪問指導等の機会に児童虐待の予防及び早期発見に努め、関係機関と連携しながら継続的な支援を行いました。民生児童委員、主任児童委員、母子保健推進員による予防・防止活動を実施しました。児童への心理的虐待にあたるDV(ドメスティック・バイオレンス)について関係機関と連携し、支援に努めました。（子育て支援課） ◆母子健康手帳の交付時の看護職の全員個別面接から、早期に虐待のハイリスク者の把握に努めました。また「こんには赤ちゃん事業」では生後4か月までの乳児のいる家庭を全戸訪問できるように目指しました。その他、4か月児・10か月児健康相談の未来所者、1歳6か月児・3歳児健康診査の未受診者への積極的な勧奨と個別支援を実施しました。（健康支援課） ◆保育施設と関係機関との連携により、子どもの安全安心を図ることができました。（子ども保育課） ◆各会議等を通して、実態把握・情報の共有化を図ることができました。ケース会議の開催やスクールソーシャルワーカーの活用などを推進することができました。（指導課） ◆特別な支援が必要と考えられる、ひとり親世帯や家庭環境の複雑な世帯に対して、小学校や子育て支援課との連携を図り、児童並びに保護者に寄り添った育成支援が実施できました。（児童育成課） ◆女性の生き方相談の相談枠の60回を維持できたことで、速やかに希望する日に相談が受けられ、早い段階で不安や心配の軽減につながりました。DV被害者や子育てに悩んでいる相談者に対して子育て支援課等と連携して対応したことで、虐待の未然防止や早期発見、早期対応へとつながることができました。（男女共同参画センター） ◆夜間及び休日における対応(夜間警備員室との連携)が更に図ることが出来ました。虐待防止センターについて周知を行うことが出来ました。（障がい福祉課） 	<ul style="list-style-type: none"> ◆相談件数の増加、複雑・多様化への対応及び虐待予防や再発防止への取り組みの充実が必要となっています。（子育て支援課） ◆要保護児童対策地域協議会の強化・充実が必要となっています。（子育て支援課） ◆今後も関係機関と連携しながら虐待の早期把握に努める必要があります。（健康支援課） ◆学期末、学年末の指導課訪問の内容を見直し、各学校の状況を的確に努めます。また、小中の連携を密に図り、負の連鎖が継続しないように見守っていきます。（指導課） ◆入会児童の増加に伴い、社会的弱者など支援が必要と考えられる家庭の増加、また、案件の複雑化・多様化などに対して、介入すべき判断基準並びに当該家庭へのより良い対応について、放課後児童支援員と情報を共有し、緊密に連携を図ることが必要です。（児童育成課） ◆様々な年齢層の市民の相談に応じられるよう、あらゆる機会を通じて周知する必要があります。（男女共同参画センター） ◆虐待支援をする中で他課との連携を図るにあたり、難しい部分があります。（本人の状況や希望に沿う形が制度の関係から出来ない等）(障がい福祉課)
平成29年度の事業達成度（A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止）	B

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆要保護児童対策地域協議会の機能強化・充実が必要ことから支援の一体性、連続性を確保し児童相談所との円滑な連携・協働体制を推進していくために、要保護児童対策地域協議会の充実及び支援拠点の体制整備を検討します。（子育て支援課） ◆妊娠期からのハイリスク者の把握、「こんには赤ちゃん事業」や健康相談・健康診査などの母子保健事業全体をとらして、全数支援を徹底し、関係機関と連携して虐待の予防・早期発見に努めます。（健康支援課） ◆毎日視診を行い、虐待の予防・早期発見に努めます。虐待が疑われる場合は、速やかに関係機関と連携しながら子どもと保護者の支援を実施します。（子ども保育課） ◆学期末(年3回)、学年末の指導課訪問の内容を見直し、各学校の状況を的確に把握できるように努めます。また、小中の連携を図り、負の連鎖が継続しないように見守っていきます。（指導課） ◆引き続き、小学校や子育て支援課との連携を強化し、児童並びに保護者にとって安全安心な放課後児童会を運営できるよう努めます。（児童育成課） ◆「女性の生き方相談」の年60回の相談枠を維持し、DVなどさまざまな悩みを抱えている女性の支援に努めます。また、広く相談事業を認知してもらえるよう、周知に努めます。（男女共同参画センター） ◆虐待に関する早期発見も含め、他課との連携を密に図ります。また、早急な対応を図ります。（障がい福祉課）
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感しながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	ひまわり発達相談センター・指導課・小学校・中学校 子育て支援課・こども保育課・幼稚園・保育所 こども園・他関係各課
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	74 個別の状況に応じた継続的な発達支援の充実	平成29年度 事業費決算額	-
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆成長・発達に不安又は課題がある児童の健やかな成長に資するため、総合的な相談に応じるとともに、適切な指導及び支援を行います。 ◆発達に課題や心配がある子どもに対しては、保護者の意向を踏まえ、個別支援計画を作成し、個別の状況に応じた指導・保育の実施、評価、計画の見直しを行って、子どもの成長、発達を支えるしくみをつくります。また、子どもの成長・発達の経過や支援方針等を、確実に引継ぎ体制を整備します。 ◆注意欠陥多動性障害(ADHD)・学習障害(LD)・アスペルガー症候群等の発達障がいのある児童の早期発見、支援の強化を図ります。 ◆発達支援に関する研修を充実、強化し、子どもの支援にかかわる職員の資質向上を図ります。 		
平成29年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆今後もひまわり発達相談センターと連携して、保育所・幼稚園等の機関や保護者との連携を図り、一人一人のニーズに応じた指導・支援を継続的に進めていくことに努めます。(指導課) ◆家庭児童相談において、引き続き関係機関と連携し、個々の子どもにあった適切な情報提供や支援を行います。(子育て支援課) ◆乳幼児個別支援計画の丁寧な引き継ぎを実施し、引き継いだ後の状況を把握することで、継続的な支援や指導につなげていきます(こども保育課) ◆相談支援事業については、関係機関との連携を深めながら社会資源の情報収集に力を入れ、児童福祉法に基づく、障害児相談支援事業を継続していきます。(ひまわり発達相談センター) ◆巡回相談により、保育所・幼稚園等の職員とともに、子どもの生活の場での支援を考えていくとともに、施設増加にともなう対応について検討していきます。併せて当センター主催による発達支援に関する研修に参加を募り、より効果的な支援の周知を図ります。(ひまわり発達相談センター) ◆個別支援計画に基づく継続的な支援体制の強化のために、こども保育課、指導課と連携し、効果的な運用を推進していきます。(ひまわり発達相談センター) ◆保護者の仲間づくり・学習の機会については、ひまわり発達相談センター元利用者及び当センター利用保護者を講師に、ヨガとお話を継続的に行い、保護者同士がつながりをもち、共感し合える仲間づくりを目指す。保育ボランティアについては社会福祉協議会へ依頼していきます。(ひまわり発達相談センター) ◆指導の方向性について、保護者との共通理解を深めながら、個々の子どもの課題に合わせた指導を行うため、個別指導計画を作成し、PDCAサイクルによる指導の充実を目指していきます。(ひまわり発達相談センター) 		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆就学前児童の指導では個別指導計画を作成し保護者との共通理解を図りながら行いました。また、義務教育期の子どもの相談では保護者同意のもと、学校の担任等との情報共有及び支援の方向性等の協議を行いました。(ひまわり発達相談センター) ◆巡回相談については私立幼稚園・こども園・保育園等の民間保育施設からの相談が増えたことから継続的な巡回相談を行いました。(ひまわり発達相談センター) ◆2月～3月に個別支援計画の引き継ぎを行った児童の就学前を6月～7月に訪問し、授業参観及び支援に関する協議を担任・就学前施設・当センター間で行いました。(ひまわり発達相談センター) ◆保護者の仲間づくり・学習の機会については、保護者の協力を得ながら今年度5回実施しました。先輩保護者のお話会等を取り入れ、どなたでも参加できる内容としています。(ひまわり発達相談センター) ◆就学前の保護者を対象に、特別支援教育説明会を実施しました。(指導課) ◆就学前と就学後の引き継ぎを行うため6月から7月にかけて小学校等での授業参観及び情報交換会を実施しました。(指導課) ◆92名の幼児について2月から3月にかけて個別支援計画を基にした引き継ぎを実施しました。(指導課) ◆特別支援教育に係る各種研修を合計27回実施しました。(指導課) ◆障害児相談支援事業について、福祉サービスの情報収集及び事業所との連携に努めました。(ひまわり発達相談センター) ◆ひまわり発達相談センターや総合教育センターをはじめとする関係機関と連携し、家庭のニーズに応じた支援を行いました。(子育て支援課) ◆乳幼児個別支援計画を小学校へ丁寧に引き継ぎ、引き継いだ後の状況を確認しました。(こども保育課) 		
評価指標	◆個別支援計画作成件数	平成29年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆163件(ひまわり発達相談センター) ◆614件(教育支援計画数)(指導課)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆相談支援事業では「事業所との意見の違いが生じたとき間に入ってもらい話を整理してもらえてよかった」、共働き家庭からは「朝方の送迎について困難になったときサービスの提案をもらえて助かった」等、利用者からの意見が聞かれました。(ひまわり発達相談センター) ◆巡回相談では「巡回相談をきっかけに保育施設と保護者などが親について話し合いをする機会が増えた」「保護者が親と向き合うようになってくれた」との意見が聞かれました。(ひまわり発達相談センター) ◆保護者の仲間づくり・学習の機会に参加された保護者からは、「続けてやりたい」「先輩保護者からの話しに共感した」等の意見が聞かれました。(ひまわり発達相談センター) ◆個別指導計画については、作成時に「説明があるのだからやりやすい」「家でもできることが見つかる」との意見が聞かれました。(ひまわり発達相談センター) ◆個別のを要する幼児について、乳幼児個別支援計画の丁寧な引き継ぎをしたことで、継続的な支援や指導に生かすことができました。(こども保育課)
-------------------	--

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
<p style="text-align: center;">成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆就学前児童の指導については、保護者の希望や要望を伺いながら個別指導計画を作成したことで、保護者にとっても指導内容がわかりやすく、児への理解につながりました。また、義務教育期の子どもの相談については、保護者同意のもと、学校訪問を行い、支援の手立て等の共通理解を図ることができました。(ひまわり発達相談センター) ◆巡回相談については、就学前施設との連携が年々深まり発達支援に対する共通理解が図れるようになってきています。(ひまわり発達相談センター) ◆個別支援計画については保護者からの希望が増え、作成数が少しずつ増加しています。(ひまわり発達相談センター) ◆保護者の仲間づくり・学習の機会では先輩保護者によるお話会が好評でありました。ランチやお茶会等、その後の保護者同士の集いへの参加につながりました。(ひまわり発達相談センター) ◆障害児相談支援事業については、相談支援専門員が福祉サービスの具体的な説明をするなどに見学に同行する等、利用者の不安を軽減できるよう配慮したことで、安心してサービスを利用することにつながりました。(ひまわり発達相談センター) ◆個別支援計画の引き継ぎ会、個別の教育支援計画の作成と活用に向けた相談会や、事例研修会を継続して実施していることで、作成と活用に関する参加者の意識向上が図られました。(指導課) ◆子どもの発達に関する悩みについて、家庭児童相談において、面接、訪問などにより対応を行いました。また、関係機関と連携し、支援が必要な子どもについて、保護者に対してひまわり発達相談センターや総合教育センターの利用についての情報提供を行ったほか、安心して利用につながる支援を行いました。(子育て支援課) ◆幼稚園・こども園・保育所で保護者と共に作成した習志野市乳幼児個別支援計画をもとに、就学前に丁寧な引き継ぎを実施することで、継続的な支援につながりました。(こども保育課) 	<p style="text-align: center;">課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆就学前児童の指導については引き続き個別指導計画を運用しながら保護者との共通理解に努めます。また、義務教育期の子どもの相談については、各学校との連携を深め、継続的に支援される体制について引き続き学校等関係部署と検討を重ねる必要があります。(ひまわり発達相談センター) ◆私立保育園(認可・無認可園)等の増加に伴い、巡回相談の体制づくりについて今後も検討していきます。(ひまわり発達相談センター) ◆個別支援計画の作成数員の増加に伴い、指導担当者が引継ぎ及び小学校等訪問に向かう回数が増え、指導の日程調整が難しくなっているため、引き続き対応の仕方を検討する必要があります。(ひまわり発達相談センター) ◆保護者の仲間づくり・学習の機会では先輩保護者からの話を聞く機会を重ねながら、保護者同士が語り合う場につながるよう今後も工夫が必要であります。(ひまわり発達相談センター) ◆個々のニーズに応じた福祉サービスを案内するためには、最新で確かな情報の把握のための事業所等との情報共有が必要であります。(ひまわり発達相談センター) ◆特別支援教育や就学に関する相談の充実を図ってまいります。(指導課) ◆個々の子どもにあった支援機関につなげていけるように、関係機関との連携を図るとともに、発達障がいについての理解を研修等により深め、業務に生かす必要があります。(子育て支援課)
<p>平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)</p>	
B	

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆当センターにおける相談については保護者の意向に沿いながら、迅速な対応に努めてまいります。また、就学前児の指導の方向性について保護者との共通理解を深めながら、個々の子どもの課題に合わせた指導を行うため、個別指導計画を作成しPDCAサイクルによる指導の充実を目指していきます。(ひまわり発達相談センター) ◆巡回相談により、保育所・幼稚園等の職員とともに、子どもの生活の場での支援を考えていきます。また、施設の増加にともなう対応については引き続き検討していきます。併せて当センター主催による発達支援に関する研修に参加を募り、より効果的な支援の周知を図ります。(ひまわり発達相談センター) ◆個別支援計画に基づく継続的な支援体制の強化のために、こども保育課、指導課と連携し、効果的な運用を推進していきます。(ひまわり発達相談センター) ◆保護者の仲間づくり・学習の機会については、当センター元利用者を講師に、ヨガとお話を継続的に行い、保護者同士がつながりをもち共感し合える仲間づくりを目指していきます。(ひまわり発達相談センター) ◆相談支援事業については、関係機関との連携を深めながら社会資源の情報収集に力を入れるとともに、最新の情報をもとに相談に応じていきます。(ひまわり発達相談センター) ◆関係機関や保護者に対して特別支援教育の学びの場や就学の流れを丁寧に説明する機会として、年間3回特別支援教育説明会を実施いたします。(指導課)
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	あじさい療育支援センター
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	75 障がい児施設での療育の充実	平成29年度 事業費決算額	事業名:あじさい療育支援センター運営費 決算額: 43,352,000円
事業の概要	◆知的障がい児、肢体不自由児等に対する生活動作訓練・運動機能訓練及び保護者への生活指導や療育方法の指導を行います。 ◆計画相談・相談支援を行います。		
平成29年度 事業目標	◆新たに市内の保育所等に通所を開始した児童に対し、6月頃に状況確認を行い、集団への不適応状況に陥っている児童に対して、保育所等訪問支援事業を行います。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆あじさい療育支援センターから市内の保育所等に転所した児童に対して、6月に相談支援のモニタリングによる訪問を実施し、転所先での集団生活への適応状況について確認しました。		
評価指標	◆個別指導計画及び障害児支援計画作成件数 ◆保育等訪問支援新規契約者数	平成29年度数値	◆45名 ◆0名

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆今年度については、転所先での生活に不応を起こしている児童はいなかったため、実際に保育所等訪問支援は行われなかった。
-------------------	--

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆あじさい療育支援センターから転所した児童について、転所先での状況を早めに確認することで、保育所等訪問支援の必要な児童の見極めができました。	◆訪問支援員が対応できる人数には限りがある為、対象者が増加した場合、対応しきれなくなる可能性があります。
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
B	

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆あじさい療育支援センターから市内の保育所等に転所する児童に対して、集団生活への適応状況を確認したうえで、必要に応じて保育所等訪問支援事業を実施します。 ◆個別指導計画に基づき、個々の状態に応じた発達の促進と能力の向上を図ります。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	ひまわり発達相談センター・障がい福祉課・子育て支援課・健康支援課・こども保育課・指導課・学校教育課・幼稚園・保育所・こども園・小学校・中学校・あじさい療育支援センター
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	76 発達支援施策の充実	平成29年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆発達支援施策の充実を図るため、子どもの支援に携わる関係部署と市民と協働で策定したプログラム評価を取り入れたロジック・モデルに基づき、PDCAサイクルによる評価を行いながら、市民協働で具体的な施策を推進していきます。		
平成29年度 事業目標	◆庁内連絡会への参加など、関係部署との連携を図ります。(障がい福祉課) ◆これまでの発達支援施策を継続するとともに、新たに情報提供に関する具体的な取り組みを行いながら、平成30年度のモニタリング調査に反映させていきます。(ひまわり発達相談センター)		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆市民協働こども発達支援推進協議会及び発達支援サポートネットワーク会議にて、情報提供に関する具体的な取り組みとして広報やホームページ等について意見交換をしました。また、発達支援サポートネットワーク会議にて、現状の取り組みと課題についてワークショップを実施しました。(ひまわり発達相談センター) ◆広報12月1日号に特集「子どもたちの成長や発達を応援します！」を掲載し、協議会市民委員の有志(「きらっといっぽの会2017」)と協働にてホームページ上に新たなページ「こどものそだちあるある情報」を作成し、子育ての具体的な事例や体験談とともに相談機関に関する情報を掲載しました。(ひまわり発達相談センター) ◆平成29年8月2日に一般市民及び子どもに関わる関係者を対象とするシンポジウム「子どもたちの学び合いと育ち合いを考えるシンポジウム～「みんなの学校」が教えてくれたこと～」を開催し、啓発・周知を図りました。(ひまわり発達相談センター) ◆特別支援コーディネーターを中心に校内委員会の充実を図り、関係機関と連携した支援体制を整備しました。(小学校・中学校) ◆ひまわり発達相談センターが開催している発達サポートネットワーク会議及びあじさい療育支援センター、ひまわり発達相談センター、子育て支援課、障がい福祉課の代表者で構成される四課会議等へ職員が参加し、各関係部署、関係機関連携を図り、発達支援施策に向けた検討をおこないました。(障がい福祉課) ◆発達支援サポートネットワーク会議に参加し、子育ての観点から意見を発信し、発達支援施策の充実を目指しました。(子育て支援課) 		
評価指標	◆相談・指導利用者数	平成29年度数値	◆798名

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆障がいを持つ子どもと共に学べる環境づくりが大切だと思いました。(ひまわり発達相談センター) ◆みんなの学校が理想ではなくあたりまえの世の中になるように一市民として行動できたらと思いました。保育所・幼稚園、～中学校その後の縦の連携が大事だと思いました。(ひまわり発達相談センター) ◆引き続き連携して行く必要があるという事を関係部署と確認出来ました。(障がい福祉課)
-------------------	---

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆協議会市民委員の有志(「きらっといっぽの会2017」)と協働にてホームページ上に新たなページ「こどものそだちあるある情報」を作成し、子育ての具体的な事例や体験談とともに相談機関に関する情報を掲載しました。(ひまわり発達相談センター) ◆平成29年8月2日に一般市民及び子どもに関わる関係者を対象とするシンポジウム「子どもたちの学び合いと育ち合いを考えるシンポジウム～「みんなの学校」が教えてくれたこと～」を開催し、啓発・周知を図りました。(ひまわり発達相談センター) ◆個別の教育支援計画や個別の指導計画を作成し、子ども一人一人にあった支援を進めています。(小学校・中学校) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ホームページ上の新たなページ「こどものそだちあるある情報」について、体験談の追加等の内容の充実や、チラシ配布等の周知方法を検討する必要があります。(ひまわり発達相談センター) ◆特別支援コーディネーターを中心に校内委員会の充実を図り、関係機関と連携した支援体制の整備をします。(小学校・中学校) ◆相談支援体制のあり方等、連携して対応して行く検討課題があります。(障がい福祉課)
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	B

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆平成30年度は発達支援に関する社会調査(モニタリング調査)を実施し、発達に課題のある子どもの健やかな成長を支え、保護者、地域の人々が共に係わり、共に育ち合い、共に支え合うための施策を考えていきます。(ひまわり発達相談センター) ◆特別支援コーディネーターを中心に校内委員会の充実を図り、関係機関と連携した支援体制の整備を一層推進します。(小学校・中学校) ◆発達支援体制の充実のため、引き続き関係部署との連携を図ります。(障がい福祉課)
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	生活相談課
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	77 高校進学希望者への学習支援	平成29年度 事業費決算額	事業名： 学習支援事業 決算額： 8,995,536 円
事業の概要	◆生活困窮家庭の児童に対して、大学生等を通じて、学習習慣の定着化や将来への不安の解消を図ります。		
平成29年度 事業目標	<p>中学生を対象として</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆学習支援を行う講師を5名体制から10名体制とし、受入可能人数を最大50名として事業拡大を図った、引き続き、生徒へのアンケート調査等を通して潜在的ニーズを把握し、実施場所の拡大についても検討していきます。 ◆登録生徒の出席率の向上を目指します。(目標出席率・・・80%) ◆夏休みや冬休みを利用した通常講習以外の子どもの居場所づくりとしての機能強化を図ります。 ◆中学3年生の登録生徒の高校進学率100%を目指します。 <p>高校生を対象として</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆高校中退防止強化を行います。 		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆登録生徒52名に対し、個別学習支援を実施しました。 通常講習 週2回(毎週火曜日、木曜日・各2時間) 計90回 特別講習 夏休み、冬休み 計20回		
評価指標	◆学習支援登録生徒の出席率 ◆学習支援登録制との高校進学率	平成29年度数値	◆出席率55.0% ◆高校進学率96.0%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆登録生徒にアンケートを実施した結果、生徒の多くから成績が伸びたとの感想がありました。 ◆教室の雰囲気や講師の指導について、好意的な意見が多くありました。
-------------------	--

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆生徒の学力が向上しました。 ◆中学3年生の登録生徒25名のうち24名が高校進学、1名が就職しました。 ◆家庭や学校以外の居場所対策機能の強化のため、夏休み・冬休みに自習室の開放を行いました。 ◆大学見学ツアーを実施したことにより、進学の意識が高まりました。	◆登録生徒の出席率の向上が課題です。
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
B	

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

平成30年度 事業目標	◆登録生徒の出席率の向上を目指します。(目標出席率80%) ◆中学3年生の登録生徒の高校進学率100%を目指します。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	78 補装具・日常生活用具の給付	平成29年度 事業費決算額	事業名:補装具・日常生活用具の給付 決算額:53,316,097円
事業の概要	◆障がいを補うために、補聴器、装具、車椅子等の補装具費の支給や日常生活をサポートするために手すり、スロープ、入浴補助用具等を給付します。		
平成29年度 事業目標	◆引き続き保護者の相談に応じながら必要な装具を支給し、対象児の生活の質を向上する事が出来るように努めます。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆手帳交付、相談の際に該当者に制度についての説明を行いました。 ◆状況に応じて医師や装具の専門職に意見を聞く等して、必要性や相談内容に応じた適切な装具、日常生活用具が速やかに支給出来るように努めました。		
評価指標	-	平成29年度数値	-

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆対象児に適した補装具、日常生活用具の支給を行いました。	◆生活の向上に資する新製品が出てきた際には調査を行い、適宜対象品目の見直しを行っていく必要があります。
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆引き続き保護者の相談に応じながら必要な装具を支給し、対象児の生活の質を向上することが出来るように努めます。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	79 障害福祉サービス、地域生活支援事業の利用促進	平成29年度 事業費決算額	事業名：障害福祉サービス、地域生活支援事業の利用促進 決算額：92,417,928円
事業の概要	◆家庭において障がい児を一時的に介護できない時に、施設等での預かりや、活動の場の提供等により、見守りや社会に適應する訓練等を行うサービス環境の整備を促進します。		
平成29年度 事業目標	◆引き続き対象児童の状況把握に努め、関係機関と連携をとりながら適切なサービスにつなげていきます。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆対象者児童の状況把握を行い、必要に応じて保護者の相談に乗る、関係機関と連絡をとる等、必要なサービスにつなげる等行いました。		
評価指標	◆日中一時支援事業利用回数 ◆育成医療給付率	平成29年度数値	◆19,493回 ◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆適切なサービスにつなげることで児童及び保護者の負担軽減につながりました。	◆特にありません。
平成29年度の事業達成度（A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止）	
A	

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆引き続き対象児童の状況把握に努め、関係機関と連携をとりながら適切なサービスにつなげていきます。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	80 障がい児通所支援の利用促進	平成29年度 事業費決算額	事業名:障がい児通所支援の利用促進 決算額:348,037,811円
事業の概要	◆日常生活における基本的な動作や集団生活への適応等の療育や訓練等が必要な児童に施設等で支援を行います。		
平成29年度 事業目標	◆適切な通所施設を利用出来るように支援を進めていきます。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆療育や訓練等の必要な児童が適切に通所施設を利用できるように保護者の相談に乗り、支給決定を行いました。		
評価指標	◆利用回数(放課後等デイサービス利用日数)	平成29年度数値	◆4,438回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆必要とする児童が通所施設を利用する事が出来ました。	◆特にありません。
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆引き続き適切に通所施設を利用出来るように支援を進めていきます。
----------------	----------------------------------

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	81 特別児童扶養手当の支給	平成29年度 事業費決算額	事業名:特別児童扶養手当 決算額:0円
事業の概要	◆「特別児童扶養手当等の支給に関する法律」に基づき、精神又は身体に障がいのある20歳未満の児童を監護・養育している方に、手当を支給します。		
平成29年度 事業目標	◆手帳交付の際、該当者に説明を行うことで、早期に手当の手続きが行えるように努めていく。 ◆円滑な手続きを行ってもらえるよう、制度の周知を徹底していく。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆手帳交付の際、該当者に説明を行った他、市ホームページや広報紙等でも周知を行いました。		
評価指標	-	平成29年度数値	-

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆ケースワーカーと連携の上、該当者に対して制度の説明を行うことにより、新規の申請へつなげていくことができました。	◆他の障害者施策との連携が複雑であることから、引き続き制度の周知及び職員の知識・理解を深め、円滑に事業を実施する必要があります。
平成29年度の事業達成度（A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止）	
B	

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆手帳交付の際、該当者に説明を行うことで、早期に手続きが行えるよう努めるほか、職員の知識・理解を深め、わかりやすい説明と事業の円滑な実施を図ります。 ◆広報紙、市ホームページ、県配布のしおり等を活用し、制度の周知を継続して実施します。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	82 障害児福祉手当の支給	平成29年度 事業費決算額	事業名:障害児福祉手当 決算額:11,797,900円
事業の概要	◆常時介護を必要とする在宅の重度障害児に対し、手当を支給します。		
平成29年度 事業目標	◆手帳交付の際、該当者に説明を行うことで、早期に手当の手続きが行えるように努めていきます。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆手帳の新規交付及び更新の際、該当者に対し制度の説明を行い、円滑な手続に努めました。		
評価指標	-	平成29年度数値	-

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆受給認定となる条件や受給資格が喪失となる条件等、制度が複雑であることから、制度に係るわかりやすい説明が必要との意見がありました。
-------------------	---

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆該当者を新規申請につなげることができた他、制度を円滑に実施することができました。	◆受給認定となる条件、受給資格が喪失となる条件等、制度が複雑であることから、制度に係るわかりやすい説明と周知を行う必要があります。
平成29年度の事業達成度（A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止）	
B	

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆制度に係るわかりやすい説明と広報紙、市ホームページ等を活用した制度の周知を継続して実施します。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	83 重度心身障害児医療費の助成	平成29年度 事業費決算額	事業名:障がい者自立支援事業(重度医療・精神分) 決算額:191,137,877円(身体・知的) 決算額:25,524,333円(精神)
事業の概要	◆重度心身障害児を対象に、医療費の一部を助成します。		
平成29年度 事業目標	◆引き続き制度の周知および円滑な移行ができるよう事業を継続していきます。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆手帳取得者に対し、交付時に制度説明を実施しました。		
評価指標	-	平成29年度数値	-

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆資格要件について、対象者に理解していただくことで、新規申請につながりました。 ◆障がい程度が増進した対象者の再申請につながりました。	◆子ども医療費制度からの移行手続を円滑に実施する必要があります。 ◆資格を喪失した方に対し、適切に説明を行う必要があります。
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
B	

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆制度の周知と適切な説明を行い、対象者や対象となる可能性のある方が円滑に制度を利用できるように努めます。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	84 福祉タクシー運賃助成	平成29年度 事業費決算額	事業名:福祉タクシー事業 決算額:24,094,000円
事業の概要	◆障がい児のタクシー利用費用の一部を助成します。		
平成29年度 事業目標	◆今後も引き続き対象者へのご案内等漏れのないよう事業を継続します。 ◆配布資料を改善します。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆ご申請いただいた対象者へ福祉タクシー券を交付しました。		
評価指標	◆給付率	平成29年度数値	◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】			
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】		課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】	
◆障がい児へ福祉タクシー券を交付することにより、社会活動の範囲を広め、保護者の経済的負担を軽減することができました。		◆タクシー協力機関と対象者間でのトラブルを防ぐために、協力機関への制度の更なる周知と協力を求め、対象者への適切な案内が必要です。	
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)			A

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆今後も引き続き対象者への制度の案内等遺漏のないよう事業を継続します。
----------------	-------------------------------------

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	学校教育課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	85 特別支援教育就学奨励費の補助	平成29年度 事業費決算額	事業名:要保護・準要保護児童援助費及び特別支援教育就学奨励費、要保護・準要保護生徒援助費及び特別支援教育就学奨励費 決算額:5,789,534 円
事業の概要	◆特別支援教育を受ける児童及び生徒を養育する世帯を対象に就学奨励費を補助することで、経済的負担の軽減を図ります。		
平成29年度 事業目標	◆提出された書類の適正な審査に基づき決定した支弁区分により、支給決定された者に定められた援助費を100%支給します。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆児童生徒の保護者からの申請を受け、提出された必要書類を確認し、援助費の支給に係る支弁区分を決定するとともに、給付及び進達事務を行いました。【実績】支給述人数 149 人		
評価指標	◆該当児童・生徒への実施率	平成29年度数値	◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆進達を行い、支給決定された者について支弁区分に基づき100%援助費を支給しました。	◆特にありません。
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆提出されたしよるいの適正な審査に基づき決定した支弁区分により、支給決定された者に定められた援助費を100%支給します。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	86 相談支援事業	平成29年度 事業費決算額	事業名: 相談支援事業 決算額: 20,034,000円
事業の概要	◆障がいのある児童、家族、関係機関等に対して相談及び情報提供、社会参加の促進等の支援を行います。		
平成29年度 事業目標	◆障がい児及びその家族、介護者、関係機関等に対して、福祉サービスの利用援助、社会資源の活用や社会生活力を高める支援、相談及び情報提供や権利擁護の援助等の総合的な相談等を行うことにより、対象児や家族の自立と社会参加を促進するとともに、地域福祉の向上に努めます。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆各CWが総合的な相談に応じるとともに相談支援事業所とも連携をとり、対象児童や家族が適切に福祉サービスを利用することを支援を行いました。		
評価指標	◆相談件数(成人も含む)	平成29年度数値	◆13,910件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】			
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】		課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】	
◆支援を必要としている対象者が適切に福祉サービスにつながり、継続的に相談支援を受ける事が出来る体制を整えました。		◆サービス利用の際にセルフプランを選択し、計画相談につながっていない対象者がいます。	
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)			B

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆障がい児及びその家族、介護者、関係機関等に対して、福祉サービスの利用援助、社会資源の活用や社会生活力を高める支援、相談及び情報提供や権利擁護の援助等の総合的な相談等を行うことにより、対象児や家族の自立と社会参加を促進するとともに、地域福祉の向上に努めます。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	3 家庭の教育力の向上	担当課	公民館
施策内容	1 家庭教育への支援の充実		
事業名	87 PTA家庭教育学級の充実	平成29年度 事業費決算額	事業名：公民館講座費(決算額：778,000円) 公民館管理運営費(決算額：50,000円)
事業の概要	◆PTA会員を対象に、家庭教育の重要性、幼少年期の発達課題、学校や地域との関係等、家庭教育の諸問題や親の対応について学習します。		
平成29年度 事業目標	◆引き続きPTA家庭教育学級において、子どもの発達段階に応じた子育てを考えるための学級を実施します。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆各公民館を中心に講座・講演会などを実施しました。		
評価指標	◆実施回数	平成29年度数値	◆106回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆PTA活動を通して家庭教育の重要性を学ぶことができた。
-----------------------	------------------------------

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆参加した親には、子どもの発達に応じた子育てについて学ぶことで、家庭教育の重要性を認識してもらうことができました。	◆企画するPTA担当者には、講座内容を工夫し企画できるよう指導支援していますが、毎年同じような内容になってしまうことです。また、参加者を増やすことも大きな課題です。
平成29年度の事業達成度（A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止）	
A	

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆引き続きPTA家庭教育学級において、子どもの発達段階に応じた子育てを考えるための事業を実施します。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	3 家庭の教育力の向上	担当課	子育て支援課・図書館
施策内容	1 家庭教育への支援の充実		
事業名	88 ブックスタート事業の充実	平成29年度 事業費決算額	事業名:ブックスタート事業 決算額:1,096,200円
事業の概要	◆生後4か月のお子さんを対象に、4か月児健康相談終了後、民生委員児童委員の協力のもと、読み聞かせの大切さを伝え、絵本とコットンバッグをお渡しします。 ◆誕生記念として特別にデザインした図書館カードを、ブックリストとともに新生児に配付し、登録を促進します。		
平成29年度 事業目標	◆健康支援課母子保健担当や図書館、民生委員児童委員との連携を図り、親子のふれあいの支援や読書活動の充実に努めます。 (子育て支援課)		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆市内11か所で開催している健康支援課による4か月健康相談において、民生委員児童委員協力のもと、絵本とコットンバッグを贈呈しました。(子育て支援課) ◆贈呈する絵本を3種類(「いないいないばあ」「おつきさまこんばんは」「がたんごとんがたんごとん」とし、第2子以降などに別の本を贈呈できるよう配慮しました。(子育て支援課)		
評価指標	◆ブックスタートパック配付数	平成29年度数値	◆1,472セット

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆ブックスタートがきっかけで子どもに絵本の読み聞かせをする機会を持つことができ、よかったです。(子育て支援課)
-------------------	---

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆4か月健康相談の場を活用し、乳児期の早い時期に絵本等の配布を行うことで、絵本の大切さを伝えるとともに、親子のコミュニケーションのきっかけづくりを支援しました。(子育て支援課) ◆絵本を選択制にすることで、市民の様々なニーズに対応しました。(子育て支援課) ◆民生委員児童委員に協力を得て配布をすることで、子育て中の保護者に身近な相談先である担当地区の民生委員児童委員を知っていただく重要な機会となりました。(子育て支援課)	◆事業周知と理解を深めるため、健康支援課や民生委員児童委員との更なる連携に努める必要があります。(子育て支援課)
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆健康支援課母子保健担当や図書館、民生委員児童委員との連携を図り、親子のふれあいの支援や読書活動の充実に努めます。 (子育て支援課)
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	3 家庭の教育力の向上	担当課	公民館・子育て支援課
施策内容	1 家庭教育への支援の充実		
事業名	89 育児講座等の充実	平成29年度 事業費決算額	事業名：公民館講座費（決算額：480,000円） 公民館管理運営費（決算額：20,000円）
事業の概要	◆公民館で乳幼児を持つ親を対象に、乳幼児の健康や遊び、心理、心と体の発達等、子育てに関する講座を実施します。 ◆「コモンセンス・ペアレンティング（ほめて伸ばす子育てトレーニング講座）」について、関係機関との連携により実施します。		
平成29年度 事業目標	◆引き続き学習を通じて子育て中の親の支援と仲間づくりの促進を図るため育児講座を実施します。（公民館） ◆引き続き「ほめて伸ばす子育てトレーニング講座」を実施し、学習を通して子育てに悩む親の支援と仲間づくりの促進を図ります。（子育て支援課）		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆講座を実施し、子育て中の親への支援と、仲間づくりを促進しました。（公民館） ◆ファミリー・サポート・センターやこどもセンターで子育て中の親等を対象にした「ほめて伸ばす子育てトレーニング」講座を開催しました。（4回開催20人参加）（子育て支援課）		
評価指標	◆実施回数（子育て支援課） ◆学級数（公民館） ◆実施回数（公民館）	平成29年度数値	◆4回 ◆7公民館 ◆10講座

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆家庭教育の重要性が理解できた。親子共に楽しめた。家ではできない遊びをしたり、同世代の子ども・母親同士で交流ができて、子育てについて話ができよかった。（公民館） ◆ほめて伸ばす子育てトレーニング講座のフォローアップ研修では、参加者より、「定期的に見直すことで自信につながる」とのコメントをもらっています。（子育て支援課）
-------------------	---

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆子どもの発達に応じた子育てについて学ぶ家庭教育や仲間づくりの重要性を認識してもらうことができました。子育てに悩みを持つ親同士の意見交換ができました。（公民館） ◆「ほめて伸ばす子育てトレーニング講座」の受講することで、子育てに対する自信や良い方法へ変化したことによる、こどもをほめる行動等につなげていくことの重要性を伝えられました。（子育て支援課）	◆仲間づくりやその後の育児サークル化が図れるように支援しているが、世話役の育成が課題となっています。父親の参加が課題です。（公民館） ◆講座を継続的に行うため、計画的な実施体制を構築するとともに、トレーナーのフォローアップを行う必要があります。（子育て支援課）
平成29年度の事業達成度（A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止）	A

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆引き続き学習を通じて子育て中の親の支援と仲間づくりの促進を図るため育児講座を実施します。（公民館） ◆関係機関と連携しながら「ほめて伸ばす子育てトレーニング講座」を実施し、学習を通して子育てに悩む親の支援と仲間づくりの促進を図ります。（子育て支援課）
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	3 家庭の教育力の向上	担当課	公民館
施策内容	1 家庭教育への支援の充実		
事業名	90 幼児家庭教育学級の充実	平成29年度 事業費決算額	事業名：公民館講座費(決算額：920,000円) 公民館管理運営費(決算額：65,000円)
事業の概要	◆公民館で3歳児の親を対象に、様々な角度から子育てに関する講座を実施します。		
平成29年度 事業目標	◆引き続き子育て中の親の支援と仲間づくりの促進を図るため、プログラムを充実させ、参加者同士が継続的に交流できるよう幼児家庭教育学級を実施します。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆講座を実施し、講座終了後に参加者同士が継続的な交流が持てるように支援しました。(公民館)		
評価指標	◆学級数 ◆実施回数	平成29年度数値	◆7学級(7公民館) ◆79回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆家庭教育の役割・重要性が理解できた。色々な母親の話を聞いて、悩んでいるのは自分だけではないことを知り安心しました。子育ての悩みを共有することができました。(公民館)
-------------------	---

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆子ども達に応じた子育てについて学ぶことで、家庭教育や仲間づくりの重要性について学習することができました。(公民館)	◆講座を通して育った親たちの仲間づくりの為に、幼児サークル化の支援をしているが、世話役の育成とサークルの継続が課題となっています。(公民館)
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	B

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆引き続き、子育て中の親の支援と仲間づくりの促進を図るため、プログラムを充実させ、参加者同士が継続的に交流できるよう幼児家庭教育学級を実施します。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	1 地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課	社会教育課・公民館
施策内容	1 地域における子どもの居場所づくり		
事業名	91 子ども広場事業の実施	平成29年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆公民館の空いている部屋を利用し、安全・安心な放課後の子どもの居場所を確保します。		
平成29年度 事業目標	◆引き続き、子ども達の安全・安心な居場所を確保するため、子ども広場を実施します。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆公民館において、子ども広場事業として、子ども講座、子ども映画会、子どもの部屋等の事業を実施し、安全、安心な子どもの居場所を確保しました。(社会教育課・公民館)		
評価指標	◆実施施設数	平成29年度数値	◆7施設

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆公民館において、子ども講座、子ども映画会、子どもの部屋等の事業を実施し、公民館職員の見守りのもとで、子どもたちが安全・安心に過ごせる居場所を確保できました。	◆特にありません。
A	

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆引き続き、子どもたちの安全・安心な居場所を確保するため、子ども広場事業を実施します。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	1 地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課	社会教育課 (平成29年度:青少年課)
施策内容	1 地域における子どもの居場所づくり		
事業名	92 こども会館事業の実施	平成29年度 事業費決算額	事業名:こども会館管理運営費 決算額:2,333,718 円
事業の概要	◆児童の健全な遊び、学習の場として、こども会館事業を実施します。		
平成29年度 事業目標	◆子どもたちにとって魅力ある教室事業等を開催するとともに安全で安心して立ち寄れる居場所となるよう運営に努めます。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆絵画教室や書道教室等、講師を招いた主催事業を年間で9事業開催しました。 ◆季節に応じたイベントや装飾づくり等、自主事業を年間で18事業開催しました。		
評価指標	◆利用者数	平成29年度数値	◆年間利用者数12,387人 うち主催事業参加者239人 うち自主事業参加者576人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆施設の日常点検や玩具等の消毒などを徹底して行った結果、大きな怪我や事故等もなく、子どもたちが安全で安心して過ごせる施設を提供することができました。 ◆イベントや開催教室において、参加する子どもたちが、異年齢集団で活動を行い、自主性や創造性の向上を図ることができました。	◆開催事業内容によって、参加者の偏りがあり、多くの子どもたちが参加できる事業の研究・検討が課題となりました。
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

平成30年度 事業目標	◆子どもたちにとって魅力ある教室事業等を開催するとともに安全で安心して立ち寄れる居場所となるよう運営に努めます。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	1 地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課	公民館
施策内容	1 地域における子どもの居場所づくり		
事業名	93 子ども講座の充実	平成29年度 事業費決算額	事業名：公民館講座費(決算額：390,000円) 公民館管理運営費(決算額：60,000円)
事業の概要	◆学校が休みの土曜日・日曜日や長期休業日に、親子、異年齢の子どもとのふれあいや豊かな心を育てることを目的として実施している、子ども講座の充実を図ります。		
平成29年度 事業目標	◆引き続き子どもたちの豊かな心を育む講座の開催や、子どもたちが安全安心に過ごせる子どもの居場所づくりに努めます。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆公民館サークルの会員や地元で活動している指導者を講師として実施しました。		
評価指標	◆講座数 ◆実施回数	平成29年度数値	◆44講座 ◆67回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆子どもの成長を見守ることができました。
-----------------------	----------------------

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆芸術・文化の伝承、昔遊び、自然体験、映画会などの講座を実施し、子ども達の豊かな心を育むと共に、子どもの居場所づくりに取り組みました。	◆子ども講座の内、子どもの居場所(子どもの部屋)については、安全確保のための定期的な見守りが必要です。
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆引き続き子ども達の豊かな心を育む講座の開催や、子ども達の安全・安心に過ごせる子どもの居場所づくりに努めます。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	1 地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課	生涯スポーツ課
施策内容	1 地域における子どもの居場所づくり		
事業名	94 学校体育施設の開放	平成29年度 事業費決算額	事業名：学校体育施設開放事業 決算額： 8,762,540円
事業の概要	◆市内小学校の校庭・体育館を土曜日・日曜日・祝日に開放し、運動する場を提供します。但し、学校開放運営委員会に登録が必要です。		
平成29年度 事業目標	◆引き続き、利用団体が安全で安心して活動ができることを第一優先として、施設の管理や事業の運営を進めます。また、各運営委員会と利用者、学校との連携を図り、地域のコミュニティづくりに役立てることを目標とします。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆土日祝日に市内16小学校のグラウンド・体育館を開放しました。 ◆学校体育施設開放運営委員会連絡協議会に委託し、各小学校に管理指導員を配置することにより、利用者が安全・安心に活動できるよう努めました。		
評価指標	◆体育施設開放校数	平成29年度数値	◆16

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】			
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】		課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】	
◆土日祝日のグラウンド・体育館を開放することで、学校体育施設を有効に活用するとともに、市民のスポーツ活動の場を提供しました。各運営委員会と利用者、学校との連携を図り、地域のコミュニティづくりに役立てました。		◆定期利用の団体が固定化しており、新規団体の利用や活動日数を増やしたい団体の参入が難しい状況にあります。	
平成29年度の事業達成度（A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止）			A

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆引き続き、利用団体が安全で安心して活動ができることを第一優先として、施設の管理や事業の運営を進めます。また、各運営委員会と利用者、学校との連携を図り、地域のコミュニティづくりに役立てることを目標とします。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	1 地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課	社会教育課 (平成29年度:青少年課)
施策内容	1 地域における子どもの居場所づくり		
事業名	95 放課後子供教室の実施	平成29年度 事業費決算額	事業名: 青少年健全育成事業 決算額: 3,749,723 円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆地域住民等の参画を得て、放課後等に全ての児童を対象として学習や体験・交流活動などを行います。 ◆平成27年度は、公民館において実施中の子ども広場事業を整備し、放課後子供教室の実施につなげていきます。 ◆平成28年度以降については、地域の実情に応じた小学校の余裕教室や体育館、運動場等の活用を図りながら、全ての児童が多様な体験・活動を行うことができるよう、放課後児童会との一体型な事業実施を目指して、施設整備や職員間の連携を行います。 		
平成29年度事業目標	◆「放課後子供教室」実施に向け、近隣他市への視察等を行い更なる調査・研究を進めるとともに引き続き放課後児童会との一体型な事業実施を目指して、施設整備や職員間の連携を行います。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆実花公民館で隔週火曜日に実花小学校児童(1年生から3年生)を対象とした「放課後事業」を実施した。内容は、児童20名と地域の方々が、小学校周辺に花の苗を植え栽培する等、環境美化活動を行いました。 ◆近隣市で実施する「放課後子供教室」を現地視察し、運営等の状況を確認しました。 		
評価指標	◆開設数	平成29年度数値	◆0

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆小学児童と地域の方々が協働して事業を行うことにより、地域の活性化に繋がるものとなりました。 ◆近隣市の事業を実際に見聞することで、事業運営に対する疑問点の解消や課題等の確認を行うことができ、計画・実施に向けた参考となりました。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ソフト(直営・委託)面とハード(教室確保)面をどのように整理するかが課題であり、各学校の状況等を踏まえ、本市の実情に即した方向性を定め、事業の実施が展開できるよう検討しなければなりません。
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
B	

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度事業目標	◆「放課後子供教室」の運営等に係る方針を固め、学校等、関係部局と協議を行い開設に向けた準備を行います。
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	1 地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課	子ども政策課・子ども保育課
施策内容	2 地域における子育て支援の拠点づくり		
事業名	96 こども園の整備	平成29年度 事業費決算額	事業名：(仮称)大久保こども園整備事業 第七中学校区こども園整備事業 決算額：80,453,449円
事業の概要	◆幼稚園、保育所、こどもセンターが一体となったこども園を整備し、地域の子育ての拠点として、様々な支援を実施します。		
平成29年度 事業目標	◆平成31年4月のこども園の開園に向けこども達の安全を第一に考え、整備工事を実施します。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆(仮称)大久保こども園を平成31年4月に開設させるため、施設整備を進めました。(子ども政策課) ◆(仮称)第七中学校区こども園を平成31年4月の開設させるため、関係者等の意見を踏まえながら、基本設計・実施設計を策定しました。(子ども政策課)		
評価指標	◆施設数	平成29年度数値	◆2施設

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆(仮称)第七中学校区こども園の取組については、早急に子ども達の環境を改善させるためのものであった。「習志野市こども園整備と既存市立幼稚園・保育所の再編計画」を前倒して取組を進めたことから、保護者や地域住民に戸惑いを与えてしまったが、説明会等を開催するなかで、少しずつ理解を得られました。(子ども政策課)
-------------------	--

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】			
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】		
◆(仮称)大久保こども園については、一部工事に遅れが生じたものの概ね予定どおり施設整備を進めることができました。(子ども政策課) ◆(仮称)第七中学校区こども園については、関係者等の意見を踏まえ、設計作業が完了しました。(子ども政策課)	◆(仮称)大久保こども園、(仮称)第七中学校区こども園ともに、在所・在園児の保護者や地域住民への情報提供等を引き続き丁寧に行い、取組に対する理解を得ながら対応を進めます。(子ども政策課)		
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)			B

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆(仮称)大久保こども園、(仮称)第七中学校区こども園ともに、平成31年4月の開設に向け、在所・在園児の安全確保を第一に施設整備を進めます。(子ども政策課) ◆施設整備の方法、進捗状況等を地域住民へ周知します。(子ども政策課) ◆新栄幼稚園・秋津幼稚園の跡利用を検討します。(子ども政策課)
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	1 地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課	子育て支援課・こども保育課
施策内容	2 地域における子育て支援の拠点づくり		
事業名	97 こどもセンターの充実	平成29年度 事業費決算額	事業名:こどもセンター運営事業 決算額:11,200,533円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆就学前の子どもと親が自由に遊び交流する場として、子育てに関する情報提供や学習会等を実施します。また、土曜日に開館することで、父親の育児参加を促します。 ◆地域で安心して子育てができるよう、「子育て支援コンシェルジュ」による相談の充実に努めます。 		
平成29年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆引き続き、こどもセンター・きらっ子ルーム職員全員を「子育て支援コンシェルジュ」として配置し、子どもに関する相談を受けるとともに、子育てに関する情報提供を行うことで、より身近な場所での子育て支援に努めます。(子育て支援課) ◆習志野市こどもセンター(鷺沼)の園庭を活用し、乳幼児専用プレーパークの開設準備を行います。(子育て支援課) ◆こどもセンターに対して、育児に関するわかりやすい情報提供を行い、子育て支援を実施します。(こども保育課) 		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆こどもセンター等連絡会議を開催し、こどもセンター(鷺沼)、こども園こどもセンター(東習志野、杉の子、袖ヶ浦)やきらっ子ルーム(やつ、おおくぼ)との情報共有、連携により事業を実施しました。(子育て支援課) ◆子育て支援コンシェルジュ(利用者支援事業)をすべてのこどもセンターときらっ子ルームに配置し、子育て家庭のニーズに応えた相談受付や情報提供を行いました。(子育て支援課) ◆習志野市こどもセンター(鷺沼)は、地域のボランティアの協力を得ながら四季折々の遊び(年8回)、学習会(年7回)、地域世代子育て交流会(年3回)、きらっ子こどもまつり(10月21日開催)など、地域と連携したイベントを実施しました。(子育て支援課) ◆乳幼児専用プレーパークが平成30年度より本格実施することに向け、夏・秋・冬に1日体験プレーパークを開催するとともに、利用者向けの講演会を行いました。(子育て支援課) ◆こどもセンターに対する育児に関する情報提供を実施することで子育て支援につながりました。(こども保育課) 		
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ◆施設数 ◆利用者数 	平成29年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆4か所 ◆71,187人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆施設が広がったことで、赤ちゃんも気兼ねなく安心して利用できるようになりました。(子育て支援課) ◆広い園庭もあり、いつでも子どもがのびのびと遊べる環境です。(子育て支援課)
-------------------	--

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆こどもセンター職員(保育士、保健師)による育児相談を実施し、子育て中の保護者の育児不安の解消につながりました。(子育て支援課) ◆土曜日の開館により、父親や共働き家庭の利用が図られました。(子育て支援課) ◆こどもセンター等連絡会議を開催し、こども園こどもセンター、きらっ子ルームの施設間での情報共有を図ることができました。(子育て支援課) ◆こどもセンターに対する情報提供を実施することで子育て支援につながりました。(こども保育課) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆施設数が増えていることから、施設によって取り扱いが異なるよう、同じ地域子育て支援拠点として、さらに施設間の情報共有、連携に努めていく必要があります。(子育て支援課) ◆園庭を活用した乳幼児専用プレーパークが本格実施となることから、運営方法について検討していく必要があります。(子育て支援課) ◆子育てに役立つ内容を精査して、提供していきます。(こども保育課)
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆引き続き、こどもセンター・きらっ子ルーム職員全員を「子育て支援コンシェルジュ」として配置し、子どもに関する相談を受けるとともに、子育てに関する情報提供を行うことで、より身近な場所での子育て支援に努めます。(子育て支援課) ◆習志野市こどもセンター(鷺沼)において開設する乳幼児専用プレーパークについて周知を行い、子どもがのびのびと外遊びができる環境づくりに努めます。(子育て支援課) ◆こどもセンターに対して、育児に関するわかりやすい情報提供を行い、子育て支援を実施します。(こども保育課)
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	1 地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課	子育て支援課
施策内容	2 地域における子育て支援の拠点づくり		
事業名	98 きらっ子ルームの充実	平成29年度 事業費決算額	事業名: つどいの広場運営事業 決算額: 16,589,136円
事業の概要	◆主に乳幼児を持つ親と子どもが、気軽に集い、打ち解けた雰囲気の中で、交流を図る場を提供します。また、土、日に開館することで、父親の育児参加を促します。 ◆地域で安心して子育てができるよう、「子育て支援コンシェルジュ」による相談の充実に努めます。		
平成29年度 事業目標	◆引き続き、こどもセンター・きらっ子ルーム職員全員を「子育て支援コンシェルジュ」として配置し、子どもに関する相談を受けるとともに、子育てに関する情報提供を行うことで、より身近な場所での子育て支援に努めます。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆子育て支援コンシェルジュ(利用者支援事業)を配置し、子育て家庭のニーズに応えた育児支援や情報提供を行いました。 ◆地域(ボランティア等)の協力により、学習会等を実施しました。 (きらっ子ルームおおくぼ)学習会5回、ベビーマッサージ等4回 ◆きらっ子ルームやつにおいて、ミニ講座・夫婦講座を行いました。 ミニ講座:30回、夫婦講座:2回		
評価指標	◆施設数 ◆利用者数	平成29年度数値	◆2か所 ◆36,830人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆ミニ講座に参加したことで、日常で子どもの健康について疑問に思う内容が解消されました。 ◆ヨガ講座に初めて利用しました。親子で楽しく参加できました。
-------------------	---

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆保育士による見守りや声掛け、保護者からの相談に対応し、育児不安の解消につながりました。 ◆きらっ子ルームやつは土曜日と日曜日、きらっ子ルームおおくぼは土曜日の開館により、父親や共働き家庭の利用が図られました。 ◆ボランティアによるイベント・ミニ講座等を積極的に開催し、両施設ともに利用者が増加しています。	◆地域ボランティアとの連携により、講習やイベントなどを更に充実していく必要があります。 ◆子育てに関する情報の充実に努めるほか、利用者の視点に立った利用しやすい施設運営を行う必要があります。
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆引き続き、こどもセンター・きらっ子ルーム職員全員を「子育て支援コンシェルジュ」として配置し、子どもに関する相談を受けるとともに、子育てに関する情報提供を行うことで、より身近な場所での子育て支援に努めます。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	小学校・中学校・指導課
施策内容	1 世代間交流の推進		
事業名	99 地域交流事業の充実	平成29年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆学校支援ボランティアの活用等、地域の人材や素材等の授業への活用と地域との交流を推進します。		
平成29年度 事業目標	◆年2回の学校支援ボランティア会議で学校間の連携を図るとともに、学校支援ボランティア活動の充実に努めます。(指導課・小学校・中学校) ◆保険内容を確認し、ボランティアの方々が安心して活動できるように支えます。(指導課)		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆年2回の学校支援ボランティア会議を開催し、各中学校区の学校間連携を図ることができました。(指導課・小学校・中学校) ◆子ども達の教育活動や環境が豊かになるようにボランティアの方々の惜しみない御尽力が学校を支えてくれました。(小学校・中学校) ◆延べ10,735名の方に学校支援ボランティアとして活動していただき、交流を深めることができました。(指導課・小学校・中学校)		
評価指標	◆学校支援ボランティア参加人数	平成29年度数値	◆10,735名

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】			
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】		課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】	
◆各学校で意欲的なボランティア活動が展開され、地域の方との交流が深まりました。(指導課・小学校・中学校) ◆各学校はボランティアの方々の支援を受け、他の職務に専念できるようになり、かつ教育活動を豊かにすることができました。(小学校・中学校)		◆怪我をされた方が2名出ってしまったことです。お一人は休業日に独自に草取りをされていた際に虫に刺されてしまいました。もうお一人は学校管理下において、教壇を運搬中に落ちてしまい足の指を骨折されてしまいました。後者については学校教職員が同席して行動できていれば、防ぐことができたのではないかと反省が残りました。(指導課・小学校)	
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)			B

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆年2回の学校支援ボランティア会議で学校間の連携を図るとともに、学校支援ボランティア活動の充実に努めます。(指導課・小学校・中学校) ◆学校管理下の保険内容を確認し、ボランティアの方々が安心して活動できるように支えます。(指導課)
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	中学校・幼稚園・保育所・こども園・指導課
施策内容	1 世代間交流の推進		
事業名	100 中学生と幼稚園児・保育所児・こども園児の交流の充実	平成29年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆中学校家庭科、総合的な学習の時間等の授業の一環として中学生と幼稚園児や保育所児、こども園児との交流を実践します。		
平成29年度 事業目標	◆総合学習の更なる活用と中学生と幼稚園児・保育所児・こども園児の交流活動の更なる充実を目指します。(指導課) ◆交流を通して、年長者への憧れや尊敬の気持ちを育み、幼稚園・保育所生活が充実したものになるようにしていきます。(こども保育課)		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆保育所児や幼稚園児・こども園児と中学生との異年齢交流に向けて、計画を推進しております。(中学校) ◆年長者への憧れや尊敬の気持ちを育み、幼稚園・保育所生活が充実したものになるよう、計画的に交流活動を実施しました。(こども保育課)		
評価指標	◆実施校数	平成29年度数値	◆幼稚園9園 こども園3園 保育所7施設、中学校7校

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆中学生が、保育児や園児と交流することで、キャリア教育の一環となっております。(中学校) ◆計画的な交流活動の実施により、子どもたちが楽しく活動するとともに、年長者への憧れの気持ちが芽生えました。(こども保育課)
-----------------------	---

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆子どもの育ちに合った交流活動の計画と実践により、子どもたちにとってより良い体験の場となりました。(こども保育課) ◆中学生にとって、保育所児や幼稚園児・こども園児と交流することは、豊かな体験活動となり、自分の歴史を振り返ることができるとともに、「優しい心」を育む大変良い機会となっております。(指導課) ◆キャリア教育の一環として、幼稚園教諭や保育士等職業について、理解を深めることができました。(指導課)	◆中学校技術家庭科の授業時間数が少ないため、準備時間をとることが、大変難しく、現状を維持することが課題です。(指導課) ◆日程調整が課題ではありますが、教育的な効果が見込まれる事業であるため、最大限の配慮をしていきます。(指導課)
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆技術家庭科だけでなく、総合学習の活用も図りながら、中学生と幼稚園児等の交流活動の更なる充実を図ります。(指導課) ◆交流を通して、年長者への憧れや尊敬の気持ちを育み、幼稚園・保育所生活が充実したものになるようにしていきます。(こども保育課)
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	指導課・小学校・中学校
施策内容	1 世代間交流の推進		
事業名	101 地域参加型学校行事の推進	平成29年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆学校行事に保護者・地域の高齢者等を招待し、地域との連帯意識を育み、人間性豊かな児童・生徒を育成します。		
平成29年度 事業目標	◆学校だよりや学校ホームページを活用して学校についての情報を広く周知し、地域の方々の参加を促します。(指導課・小学校・中学校) ◆学校行事の見直しや計画をするにあたり、地域との交流を考えたものにします。(指導課・小学校・中学校) ◆「チーム学校」の方針のもとで進められる地域の方との交流等を学校教育だよりでも取材、紹介します。(指導課)		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆学校だよりや学校ホームページを活用して学校についての情報を広く周知し、地域の方々の参加を促しました。(指導課・小学校・中学校) ◆学校行事の見直しや計画をするにあたり、地域との交流を考えたものにしました。(指導課・小学校・中学校) ◆「チーム学校」の方針のもとで進められる地域の方との交流等を学校教育だよりでも取材、紹介しました。(指導課)		
評価指標	◆実施校数	平成29年度数値	◆小学校16校・中学校7校

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆29年度は、第一中学校・第五中学校・第六中学校での周年行事をはじめ、保護者や地域の方が数多く学校行事に参加していただきました。教育活動の理解を図り、学校全体の信頼がさらに深まりました。(指導課・小学校・中学校)	◆30年度も、第二中学校・第四中学校での周年行事を控えているので、有効活用しながら、地域との交流を図ってまいります。(指導課・小学校・中学校)
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆学校だよりや学校ホームページを活用して学校についての情報をさらに広く周知し、地域の方々の参加を促します。(指導課・小学校・中学校) ◆学校行事の見直しや計画をするにあたり、更に地域との交流を考えたものにします。(指導課・小学校・中学校) ◆「チーム学校」の方針のもとで進められる地域の方との交流等を学校教育だより・ホームページでも取材、紹介します。(指導課)
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	社会教育課 (平成29年度:青少年課)
施策内容	2 地域の人材の知恵や経験を生かす活動の推進		
事業名	102 青少年健全育成の推進	平成29年度 事業費決算額	事業名: 青少年健全育成事業 決算額: 3,749,723 円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆子ども会育成会・青少年相談員等の事業を支援し、青少年の健全育成を推進します。 ◆ボーイスカウト・ガールスカウト・スポーツ少年団等、青少年育成団体の事業を支援し、青少年の健全育成を推進します。 		
平成29年度 事業目標	◆青少年の健全育成に寄与すべく事業を積極的に展開するとともに、各団体間の更なる連携を推進していきます。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆青少年育成団体連絡協議会を定期的に開催し、団体間での情報交換や情報共有を行い、各団体が抱える共通課題(会員の減少)について意見交換するなど一組織としての連携強化を図ることができました。 ◆共同開催行事である市民まつり「子ども広場事業」では、会場スペースが変更となる中、企画・運営にいたる入念な協議を行い、祭り当日、10,930人の参加があり、無事に終了することができました。 ◆子ども会育成会の夏期キャンプや青少年相談員の主催事業に市職員も参加し、各団体の活動状況を体験しました。 		
評価指標	◆青少年育成団体連絡協議会開催回数	平成29年度数値	◆協議会 6回 役員会 1回 開催行事 1回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆団体において、他団体の事業へ参加する等、事業交流を行っており、今後、団体間の事業交流を広げていきたいと意見がありました。 ◆団体事業に参加した保護者の方から、豆腐作り体験や飯盒炊飯などの野外活動等、普段の生活で学ぶことができない体験を経験できるイベントは、子どもの成長過程にとって大変貴重なものであり、今後も事業を続けて欲しいと言った多くの意見をいただきました。
-------------------	---

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】			
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】		
<ul style="list-style-type: none"> ◆各団体事業において、子どもたちが、様々な体験と多くの大人達と関わりを持つことによって、情操豊かな育みの一助となりました。 ◆青少年育成団体連絡協議会を通じ、各団体事業の支援を行うことができ、青少年の健全育成に寄与することができました。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆各団体において、指導者の後継、会員数の維持・拡大が課題となった。青少年育成団体連絡協議会において、更なる連携体制を強化し、事業交流や共同事業の開催など新たな方策を検討していかなければなりません。 		
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)			A

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆青少年の健全育成に寄与すべく事業を積極的に支援するとともに各団体間の更なる連携を推進していきます。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	子育て支援課・こども保育課・こども園
施策内容	2 地域の人材の知恵や経験を生かす活動の推進		
事業名	103 地域の人材の活用	平成29年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆こどもセンターやきらっ子ルームで開催する行事等において、地域の方々と交流するとともに、人材を有効に活用します。		
平成29年度 事業目標	◆子育てに関する知識を豊富に有している地域ボランティアの協力により、こどもセンター・きらっ子ルームにおいて講座やイベントを開催することで、事業の充実につなげ、地域力の活性化を図ります。(子育て支援課) ◆子育てに関する知識を豊富に有している地域の方々と連携し、ボランティアの活用に努め、こどもセンターでの事業の充実を目指します。(こども保育課)		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆こどもセンター・きらっ子ルームにおいて、地域ボランティアの協力により、講座やイベントを開催しました。(子育て支援課) <ボランティアの人数> ・こどもセンター：七夕コンサート(1回2人)、おはなし会(11回3人)、誕生のつどい(11回1人)、ミニコンサート(1回9人)、あそぼの会(20回7人) ・きらっ子ルームやつ：おはなし会(10回3人)、英語であそぼ(4回1人)、ベビーヨガ(9回1人) ・きらっ子ルームおおくぼ：ベビーサイン(3回1人)、ベビーマッサージ等(1回1人) ◆こども園こどもセンターにおいて、ボランティアを活用して絵本の読み聞かせや体操、人形劇、ハンドベル演奏等を実施しました。(こども保育課)		
評価指標	◆ボランティア活用人数	平成29年度数値	◆29人(子育て支援課) 140名(こども保育課)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆施設の雰囲気がとてもよく、またここでボランティアをやらせてもらいたい気持ちになりました。(子育て支援課) ◆コンサートで演奏できる場所があつて嬉しいです。(子育て支援課) ◆地域の様々な人とのかわりを通し、豊かな体験ができた。(こども保育課)
-------------------	--

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があつたかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残つたかご記入ください】
◆こどもセンター・きらっ子ルームにおいて、地域ボランティアの協力により、講座やイベントを開催し、地域の人材の活用につながりました。(子育て支援課) ◆地域のボランティアにより、子どもたちの多様な経験や豊かな学びにつながりました。(こども保育課) ◆地域の人材活用により、こどもセンターでの行事等が充実しました。(こども保育課)	◆今後も地域で活動する方々の豊富な知識や経験を有効活用できるよう、こどもセンターやきらっ子ルーム等において、ボランティアの活用を継続していく必要があります。(子育て支援課) ◆さらに地域の人材を開拓して活用したいです。(こども保育課)
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆子育てに関する知識を豊富に有している地域ボランティアの協力により、こどもセンター・きらっ子ルームにおいて講座やイベントを開催することで、事業の充実につなげ、地域力の活性化を図ります。(子育て支援課) ◆子育てに関する知識を豊富に有している地域の方々と連携し、ボランティアの活用に努め、こどもセンターでの事業の充実を目指します。(こども保育課)
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	子育て支援課
施策内容	2 地域の人材の知恵や経験を生かす活動の推進		
事業名	104 子育て支援団体との連携	平成29年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆地域での子育て支援を推進するため、子育て支援に様々な形で関わっている団体等と連携し、支援を行います。		
平成29年度 事業目標	◆地域における子育て支援の推進を目指し、子育て支援に関わっている団体等との情報交換や課題を共有することで、事業の充実に努めます。 ◆「ならしのきらっ子こどもまつり」を実施し、子育て支援に係る団体等との連携に努め、地域の子育て支援の機運を高めることに寄与します。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆平成29年度で14回目となる「ならしのきらっ子こどもまつり」について、子育て支援団体を含む「きらっ子こどもまつり実行委員会」を組織し、実施しました。 ・日時：平成29年10月21日 ・実行委員会開催回数：3回 ・実行委員会参加団体：ならしの子ども劇場、ぼっぼの会他 ◆市内で活動する子育てに係る団体と意見交換を行いました。		
評価指標	◆会議等実施回数 ◆団体事業参加回数	平成29年度数値	◆3回 ◆4回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆今後も行政との連携、情報共有を行って、それぞれの事業を充実させていきたいです。 ◆団体が主催する講座等に出席していただき、団体の活動に理解を深め、また、協力をお願いしたいです。
-------------------	--

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆市内の子育て支援に関わる団体との意見交換をし、情報共有を図ることができました。	◆生活者の立場から子育て支援の重要性について意見等を持つ関係団体との連携に努め、今後も意見交換・情報共有を積極的に行っていく必要があります。
平成29年度の事業達成度（A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止）	
A	

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆地域における子育て支援の推進を目指し、子育て支援に関わっている団体等との情報交換や課題を共有することで、事業の充実に努めます。 ◆「ならしのきらっ子こどもまつり」を実施し、子育て支援に係る団体等との連携に努め、地域の子育て支援の機運を高めることに寄与します。
----------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	教育総務課・小学校・中学校
施策内容	3 地域における子育て支援の充実		
事業名	105 余裕教室の有効活用	平成29年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆余裕教室の活用は、学校運営面から一義的には各学校が活用を検討します。その活用状況を踏まえ、支障がない範囲で他の用途の利用を学校と協議の上実施します。		
平成29年度 事業目標	◆学校運営に支障が生じない範囲の中で、今後も余裕教室の有効活用を図ってまいります。(教育総務課)		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆余裕教室に対する教育財産の一時使用許可申請に基づき、地域への開放等を行いました。(教育総務課)		
評価指標	◆教育財産使用許可件数	平成29年度数値	◆7件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】			
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】		
◆青少年育成団体や社会福祉団体等に対し、教育財産の使用許可を行うことにより、活動の場を提供でき、青少年育成や社会福祉に貢献いたしました。(教育総務課)	◆特にありません。		
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)			A

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆学校運営に支障が生じない範囲の中で、今後も余裕教室の有効活用を図ってまいります。(教育総務課)
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	保育所・こども園・こども保育課
施策内容	3 地域における子育て支援の充実		
事業名	106 保育所・こども園における地域開放活動の充実	平成29年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆子ども同士のふれあい、保護者同士の交流、育児情報の提供の場として、保育所・こども園を地域に開放します。		
平成29年度 事業目標	◆遊び場の提供、在所児との交流、遊びの紹介、子育て相談の場として、保育所の所庭を開放することにより子育て支援の充実を図ります。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆保育所・こども園において、所庭開放・園庭開放を実施し、子ども達が安全に遊ぶ場を提供し、子育てに関する相談・情報提供を行いました。		
評価指標	◆実施施設数 ◆参加人数	平成29年度数値	◆9施設 ◆1664人 ※大久保保育所はこども園化整備のため8月以降実施休止

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆保育施設の状況が分かり、安心して子どもを遊ばせることができた。
-------------------	----------------------------------

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆子どもが安心して遊べる場の提供ができました。保育内容への理解にもつながりました。	◆引き続き地域の親子に対する子育て支援の充実を目指します。
平成29年度の事業達成度（A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止）	
A	

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆子どもの遊び、保護者同士の交流、育児情報の提供の場として、保育所・こども園を地域に開放します。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	幼稚園・こども園・こども保育課
施策内容	3 地域における子育て支援の充実		
事業名	107 幼稚園・こども園における子育てふれあい広場の充実	平成29年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆親子、親同士、子ども同士、園児との交流、遊びの紹介、子育て相談等の場として、幼稚園・こども園を地域に開放します。		
平成29年度 事業目標	◆乳幼児を育てているに対して、遊びの場所や遊具の提供、在園児との交流、遊びの紹介、子育て相談等の場として、幼稚園・こども園を地域に開放することにより、子育て支援の充実を図ります。		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆年間71回、幼稚園9か所とこども園3か所で子育てふれあい広場を実施しました。子育てに関する情報の発信や親子・子ども同士・親同士・在園児との交流、遊びの紹介、子育て相談等の場として、幼稚園・こども園を地域に開放することにより、子育て支援の充実を図りました。		
評価指標	◆実施施設数 ◆参加人数	平成29年度数値	◆11園 ◆3,174名

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆園児とのふれあいを楽しんだり、園の庭や遊具で、のびのび遊んだりすることができた。育児の相談にも応じてもらえて良かった。
-------------------	--

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆就園前の親子が楽しく安心して遊べる場、親同士、子ども同士、園児との交流の場、子育て相談等の場として、子育て支援の充実につながりました。	◆引き続き、保護者に対する子育て支援の充実を目指します。
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆乳幼児を育てている保護者に対して、遊びの場所や遊具の提供、在園児との交流、遊びの紹介、子育て相談等の場として、幼稚園・こども園を地域に開放することにより、子育て支援の充実を図ります。
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	子育て支援課・公民館・協働政策課
施策内容	3 地域における子育て支援の充実		
事業名	108 NPO法人や育児サークル等への支援	平成29年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆親同士の情報交換と育児の仲間づくりを進めるため、場所の提供やNPO法人や育児サークル等の育成・交流等の支援を行います。		
平成29年度 事業目標	◆市民協働インフォメーションルームのチラシ設置場所を整理し、市民活動団体のチラシが見やすく、手に取りやすいように工夫します。(協働政策課) ◆引き続き育児サークルに活動の場所を提供し、その活動が継続しやすい環境づくりに努めます。(公民館) ◆こどもセンターでの活動が主体となっている育児サークル「あそぼの会」に対して、引き続き、「あ・そ・ぼ」の発行などに対する支援を行います。 ◆親同士、子ども同士の仲間づくりを支援していくため、親同士の交流を支援し、こどもセンター、きらっ子ルームにおいて、子育て情報の掲示板として、育児サークルや遊びの紹介等の情報提供を行います。(子育て支援課)		

1. 平成29年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	◆育児サークル「あ・そ・ぼの会」の主な活動である「こどもセンターたより」について、こどもセンターの支援のもと編集・発行を行いました。(年4回発行)(子育て支援課) ◆こどもセンター(鷺沼)、きらっ子ルームの掲示板において、子育て情報として、育児サークル発信によるチラシ等の掲示を行い、情報提供に努めました。(子育て支援課) ◆親同士の仲間づくりを支援するため、利用者が作成した情報を利用者が見れるよう設置したり、グループ化の支援を行いました。(子育て支援課) ◆市民協働インフォメーションルーム登録団体などの市民活動団体が実施する講座やイベント等のチラシを窓口へ設置しました。(協働政策課) ◆育児サークルへの部屋の貸出しにより活動を支援しました。(公民館)		
評価指標	◆育児講座終了後のサークル化数	平成29年度数値	◆0団体

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆「あ・そ・ぼ」の編集会議では子ども連れで大変ですが、お互いに情報交換できるし、おしゃべりしながらやれるのでとても楽しいです。(子育て支援課)
-------------------	---

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】 ◆「あ・そ・ぼの会」の支援により、参加メンバーは、こどもセンターたよりの編集、発行作業を通じ、こどもセンターを拠点とする親同士の仲間づくりや交流を深めるとともに、子どもとの遊び方、その他子育てに関する情報を得、子育て期の充実につながっています。(子育て支援課) ◆市民協働インフォメーションルーム登録団体を中心に市民活動団体が実施する講座やイベント等のチラシを設置し、インフォメーションルームに来庁された方に対し情報提供を行ったことで、各団体の活動をサポートすることができました。(協働政策課) ◆育児サークルの活動場所を提供しました。(公民館)	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】 ◆今後も、こどもセンターやきらっ子ルームにおいて、育児サークル等の情報提供を行うとともに、仲間づくりや情報交換の場の提供と支援を積極的に行う必要があります。(子育て支援課) ◆インフォメーションルームには多くの団体からチラシ設置依頼があるため、来庁された方に手にとりいただけるような工夫をする必要があります。 ◆育児サークルを定着させるために、世話役の育成が課題であります。(公民館)
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	B

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	◆こどもセンターでの活動が主体となっている育児サークル「あそぼの会」に対して、引き続き、「あ・そ・ぼ」の発行などに対する支援を行います。(子育て支援課) ◆親同士、子ども同士の仲間づくりを支援していくため、親同士の交流を支援し、こどもセンター、きらっ子ルームにおいて、子育て情報の掲示板として、育児サークルや遊びの紹介等の情報提供を行います。(子育て支援課) ◆市民協働インフォメーションルーム登録団体等が実施する講座やイベントのチラシを設置します。(協働政策課) ◆引き続き育児サークルに活動場所を提供し、その活動が継続しやすい環境づくりに努めます。(公民館)
----------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成29年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	男女共同参画センター・産業振興課
施策内容	4 企業における子育て支援対策の促進		
事業名	109 企業における男女共同参画の啓発	平成29年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆企業が男女共同参画についての理解を深めるため、国・県・関係機関等が発行するパンフレット等を配布したり、商工会議所と連携して研修や講演会等の開催をします。		
平成29年度 事業目標	◆市内事業所へ子育て支援に関する諸制度の周知、情報提供を行います。(産業振興課) ◆引き続き、就業に関する情報提供に努めるとともに、関係機関と連携し、女性の再チャレンジを支援してまいります。(産業振興課) ◆企業における男女共同参画に対する理解を深めるため、千葉県男女共同参画事業所表彰制度などの優れた事業所に対する認定・表彰制度のパンフレットを、担当課職員と商工会議所職員と共に作成し、市内事業所へ配布して制度を周知します。(男女共同参画センター) ◆女性の社会進出を促すため、子育てにより離職した女性の就業への意欲につなげる講座等を開催し、他の課が実施する関連講座の情報提供を行います。(男女共同参画センター)		

1. 平成29年度に実施した事業内容及びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成29年度数値をご記入ください。

平成29年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆「千葉県男女共同参画事業所表彰制度」など、優れた事業所に対する登録・認定・表彰制度を紹介するパンフレットを担当課職員と商工会議所職員と共に作成し、平成30年2月に市内事業所へ配布しました。(男女共同参画センター) ◆平成29年10月から11月にかけて、女性の再チャレンジ(再就職等の社会進出)を支援する目的である「女性のための再チャレンジ支援講座」(連続4回)を実施しました。(男女共同参画センター) ◆「ワークスタイルを変革すると最高の成果が生まれる」と題し、関係機関と連携し、ワーク・ライフ・バランスの重要性を周知する労働講演会を開催しました。(産業振興課) ◆労働講演会第1部では、千葉労働局雇用環境・均等室長による制度改正並びに各種助成金等の説明会を開催しました。(産業振興課) ◆育児・介護休業法の一部改正に関する情報を市ホームページで周知するとともに、習志野商工会議所を通じて、市内事業所へ情報提供を行いました。(産業振興課) ◆就職を希望する女性の雇用促進を図ることを目的として、預かり保育付きの再就職支援セミナーを開催しました。また、県・近隣市と連携し、子育てお母さんの再就職支援セミナー&個別相談会を開催しました。(産業振興課) 		
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ◆千葉県男女共同参画推進事業所表彰制度の周知回数 ◆女性の社会進出を促す就労支援等のための講座等の実施回数 	平成29年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆1回 ◆4回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆【受講者の意見、感想】(男女共同参画センター) ・自分と向き合い、現在の姿を受け止めて、歩み続けることが大切だと改めて確認する時間となりました。・自分を見つめ直すよい機会となりました。自分のできることを棚卸して、強みを知りたいです。・漠然ともやもやしているだけでなく少しでもいいから動き出すことの大切さを実感しました。これで終わらせず一歩踏み出したいです。ありがとうございました。 ◆【セミナー参加者の意見】(産業振興課) ・キャリア(自分の人生)を考えながら、仕事について考えるべきなのだとということがよく分かった。 ・セミナーは参考になった。今後の就活に役立てたい。 ・履歴書、職務経歴書等、自己PRの仕方など、とても参考になった。 ・転職に関するセミナーも開催してほしい。
-------------------	---

3. 平成29年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆パンフレットを見た市内事業者から各制度についての問い合わせがあり、パンフレット配布をきっかけに制度が周知できたことが伺えました。子育てしやすい職場環境づくりの必要性について意識付けが図られました。(男女共同参画センター) ◆女性のための再チャレンジ支援講座により働く意義を考えるとともに、仕事と子育ての両立について考える機会が提供できました。(男女共同参画センター) ◆女性の再就職支援セミナー参加者:17人 女性向けのセミナーを開催することで、参加者のスキルアップと就業にあたってのさまざまな選択肢を提供することができ、再チャレンジの一助となりました。(産業振興課) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆男女共同参画を推進する取り組みを行う事業所を増やすため、積極的に取り組んでいる事業所を市民へ周知することも必要であります。(男女共同参画センター) ◆市庁舎分室5階和室の予約にあわせてセミナーを開催しなければならないことから、セミナールーム・講師の調整が可能でも保育スペースの確保が困難なことから日程が限定されてしまいます。京成津田沼駅直結の「ふるさとハローワークならし」内のセミナールームを活用し、これまでとは異なる時間帯の開催や新たな内容のセミナーを展開していく必要があります。(産業振興課)
平成29年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成29年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成30年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成30年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆男女共同参画及びワーク・ライフ・バランス推進に関する事業所調査を実施し、その結果を市内事業所へ配布することで、市内事業所への男女共同参画についての啓発を図ります。(男女共同参画センター) ◆女性の社会進出を促すため、子育てにより離職した女性の就業への意欲につなげる講座等を開催し、男女共同参画の推進に積極的に取り組んでいる事業所等について情報提供を行います。(男女共同参画センター) ◆市内事業所へ子育て支援に関する諸制度の周知、情報提供に努めます。(産業振興課) ◆引き続き、就業に関する情報提供に努めるとともに、関係機関と連携し、女性の再チャレンジを支援してまいります。(産業振興課)
----------------	--